

行橋市図書館及び視聴覚センター跡地整備工事（電気設備）

図面番号	図 面 名 称	縮 尺	図面番号	図 面 名 称	縮 尺
E-01	電気設備特記仕様書	No. Scle	E-31	改修後 火災報知設備 系統図	No. Scle
E-02	工事区分表	No. Scle	E-32	改修後 火災報知設備 1階平面図	1/100
E-03	防火区画貫通処理参考図	No. Scle	E-33	改修前 幹線・動力設備 1階平面図	1/100
E-04	配置図・付近見取図	1/300	E-34	改修前 電灯設備 1階平面図	1/100
E-05	改修後 受変電設備 単線結線図・配電盤リスト	No. Scle	E-35	改修前 電灯設備 2階平面図	1/100
E-06	改修後 受変電設備 電気室詳細・外形図	1/50	E-36	改修前 非常照明・誘導灯設備 1階平面図	1/100
E-07	改修後 幹線・接地設備 系統図	No. Scle	E-37	改修前 非常照明・誘導灯設備 2階平面図	1/100
E-08	改修後 動力盤 単線結線図	No. Scle	E-38	改修前 コンセント設備 1階平面図	1/100
E-09	改修後 幹線・動力設備 1階平面図(1)	1/100	E-39	改修前 コンセント設備 2階平面図	1/100
E-10	改修後 幹線・動力設備 1階平面図(2)	1/100	E-40	改修前 交換・情報通信網・テレビ共同受信設備 1階平面図	1/100
E-11	改修 電灯盤 単線結線図(1)	No. Scle	E-41	改修前 拡声・表示・誘導支援設備 1階平面図	1/100
E-12	改修後 電灯盤 単線結線図(2)	No. Scle	E-42	改修前 映像・音響設備 2階平面図	1/100
E-13	改修後 照明器具参考姿図(一般)	No. Scle	E-43	改修前 機械警備用配管設備 1階平面図	1/100
E-14	改修後 電灯設備 1階平面図	1/100	E-44	改修前 火災報知設備 1階平面図	1/100
E-15	改修後 電灯設備 2階平面図	1/100			
E-16	改修後 照明器具参考姿図(防災)	No. Scle			
E-17	改修後 非常照明・誘導灯設備 1階平面図	1/100			
E-18	改修後 非常照明・誘導灯設備 2階平面図	1/100			
E-19	改修後 コンセント設備 1階平面図	1/100			
E-20	改修後 コンセント設備 2階平面図	1/100			
E-21	改修後 構内交換・テレビ共同受信設備 系統図・機器収納箱結線図	No. Scle			
E-22	改修後 情報通信網設備 系統図	No. Scle			
E-23	改修後 交換・情報通信網・テレビ共同受信設備 1階平面図	No. Scle			
E-24	改修後 情報通信網(基幹・イントラネット系設備 1階平面図	1/100			
E-25	改修後 情報通信網設備 2階平面図	1/100			
E-26	改修後 拡声設・表示(電気時計)・機械警備用配管設備 系統図	No. Scle			
E-27	改修後 拡声・表示(電気時計)設備 1階平面図	1/100			
E-28	改修後 機械警備用配管設備 1階平面図	1/100			
E-29	改修後 映像・音響設備 システム図・機器姿図	1/100, No. Scle			
E-30	改修後 映像・音響・表示(電気時計)設備 機器姿図	No. Scle			

電 気 設 備 工 事 特 記 仕 様 書

Ⅰ. 工 事 名 称 行橋市図書館及び視聴覚センター跡地整備（電気設備） 工事

Ⅱ. 工 事 概 要

1. 総合免注の有無 本工事は、以下の工事を含む。（詳細は、図面参照のこと）
- ・ 建築工事
 - ・ 機械設備工事
 - ・

2. 工 事 場 所 福岡県 行橋市 中央 1丁目 9-3

3. 建 物 概 要

建 物 名 称	構 造	階 数	延面積（㎡）	防火対象物の種別	備 考
複合文化施設	RC造	地上3階	6,699.42	16項	

4. 工 事 種 目 （○印を付けたものを適用する）

工 事 種 目	建 物 別				工 事 種 別				備 考
	複合文化施設								
○ 電 灯 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 動 力 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 避 雷 設 備	一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 受 変 電 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 静 止 形 電 源 設 備	一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 発 電 設 備	一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 構 内 情 報 通 信 網 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 構 内 交 換 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 情 報 表 示 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 映 像 ・ 音 響 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 拡 声 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 誘 導 支 援 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 呼 出 し 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ テ レ ビ 共 同 受 信 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 防 犯 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
○ 自 動 火 災 報 知 設 備	改 修 一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 中 央 監 視 制 御 設 備	一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 遠 隔 量 水 器 設 備	一 式	一 式	一 式	一 式					
・ デマンド監視・制御設備	一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 太 陽 光 発 電 設 備	一 式	一 式	一 式	一 式					
・	一 式	一 式	一 式	一 式					
・ 構 内 配 電 線 路	一 式	一 式	一 式	一 式				一 式	
・ 構 内 通 信 線 路	一 式	一 式	一 式	一 式				一 式	
・	一 式	一 式	一 式	一 式					

Ⅲ. 工 事 仕 様

1 適用仕様等

図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の仕様書による。

- （１）「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（２）「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（３）「公共建築工事標準仕様書（建築工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（４）「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（５）「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（６）「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（７）「公共住宅建設工事共通仕様書（平成28年版）」 国土交通省住宅局住宅総合整備課監修

年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。

ただし、改定内容で発注仕様の変更又は工事価格の変更が生じる場合は、市担当者と協議すること。

2 補足基準等

適用仕様等、図面及び特記仕様に記載されていない事項は、以下の基準、指針、要領、標準図等による。

- （１）「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
（２）「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修
（３）「建築工事標準詳細図（建築工事編 平成31年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
（４）「電気設備工事監理指針（令和元年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（５）「機械設備工事監理指針（令和元年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（６）「建築工事監理指針（令和元年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（７）「建築改修工事監理指針（令和元年版）」 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修
（８）「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」 独立行政法人 建築研究所監修
（９）「建築工事安全施工技術指針・同解説」 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修
（10）「建設廃棄物処理指針」 厚生労働省生活衛生局
（11）「建築物解体等に係るアスベスト飛散防止対策マニュアル」 環境省大気保全局（環境省アスベスト飛散防止対策研究会）
（12）「建築工事の手引き」 福岡県建築都市部編集

年度内に最新版が発行された場合は、最新版に準じる。

ただし、改定内容で発注仕様の変更、又は工事価格の変更が生じる場合は、市担当者と協議すること。

3 特 記 仕 様

- （１）項目は、○印のついたものを適用する。
（２）特記事項のうち選択する事項は、○印のついたものを適用する。

項 目 特 記 事 項

① 機 材

この工事に使用する機材は、監督職員の承諾を受ける。
なお、材料及び製品については、地域産材の使用に努めること。
また、機材の選定に当たっては、グリーン購入法に適合したものを優先すること。

② 電 気 工 作 物

・ 一般用電気工作物

○ 事業用電気工作物

3. 電 気 保 安 技 術 者

電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くものとする。

④ 工事に必要な資格

- （建設業法に関するものを除く）
- 第1種電気工事士
 - ・ 第2種電気工事士（もしくは上位資格）
 - ・ 特種電気工事資格者（非常用予備発電装置）
 - 工事担任者 第A13種（もしくは上位資格）
 - 消防設備士甲種 4類
 - あと施工アンカー第 1種施工士（もしくは上位資格）

⑤ 官公庁その他への手続き

この工事に必要な官公署その他の関係機関への諸手続等は、これに必要な資機材、労務、及び費用を請負者の負担にて速やかにおこない、その検査に合格すること。

⑥ 工事用電力・水その他

本工事に必要な工事用電力（仮設電力及び試運転調整用電力等を含む）・水及び諸手続等の費用は、すべて請負者の負担とする。

・ 構内指示の場所に敷均し

・ 構内指示の場所に堆積

・ 構外搬出適切処理

⑧ 他工事との取合い

○ 施工区分表による

・ 図面詳細による

⑨ 再 使 用 機 器

取外し再使用機器は、原則として清掃並びに絶縁抵抗測定を取外し前後で行った後、取り付けること。
但し、絶縁劣化等再使用に耐えない場合は、監督職員に報告すること。

⑩ 耐 震 施 工

設備機器の固定は、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」（2014年版）によるものとする。
（１）設計用標準震度（Ks）

設 置 場 所	特定の施設		一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上 層 階、 屋上及び塔屋	2.0 (2.0)	1.5 (2.0)	1.5 (2.0)	1.0 (1.5)
中 間 階	1.5 (1.5)	1.0 (1.5)	1.0 (1.5)	0.6 (1.0)
地階及び1階	1.0 (1.0)	0.6 (1.0)	0.6 (1.0)	0.4 (0.6)

（ ）書きの数値は防振支持の機器の場合に適用する。

（２）耐震安全性の分類

○ 特定の施設

・ 一般の施設

（３）地域係数（Z）

地域係数（Z）は、1.0とする。

⑪ 合成樹脂製可とう電線管

環境対応型合成樹脂製可とう管（PＦ管）の一重管とする。なお、打込管として使用する場合、原則として呼び径を22までとする。
また鼓筋等への結束には樹脂被覆を施したバインド線を用いること。

⑫ プレートの材質

○ 金属製（防水形配線器具を除く）

○ 樹脂製

⑬ フロアプレート

ベースは、水平高低調整付（空転防止リング付）とする。

・ 砲金製

○ アルミ製

14. ハイテンション

・ 上下動形

・ 外部固定形

・ 内部固定形

⑮ 露出配管等の塗装

屋内においては特記がなければ、F☆☆☆☆製品とし、屋外においても低VOC塗料の使用に努めること。

⑯ 呼 び 線

長さ 1m 以上の入線しない電線管には電線太さ 1.2mm 以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。

⑰ 表 示

スイッチ・コンセント及びプルボックスで用途の判別し難いものは、表示する。

18. 地中線埋設シート

地下埋設の線路には、保護シートを2倍以上重ね合わせて布設するものとする。

19. 地 中 埋 設 機

電力用（矢指色：赤色）

・ 樹脂製

・ コンクリート製

・ 鉄製

20. 地 中 埋 設 配 管

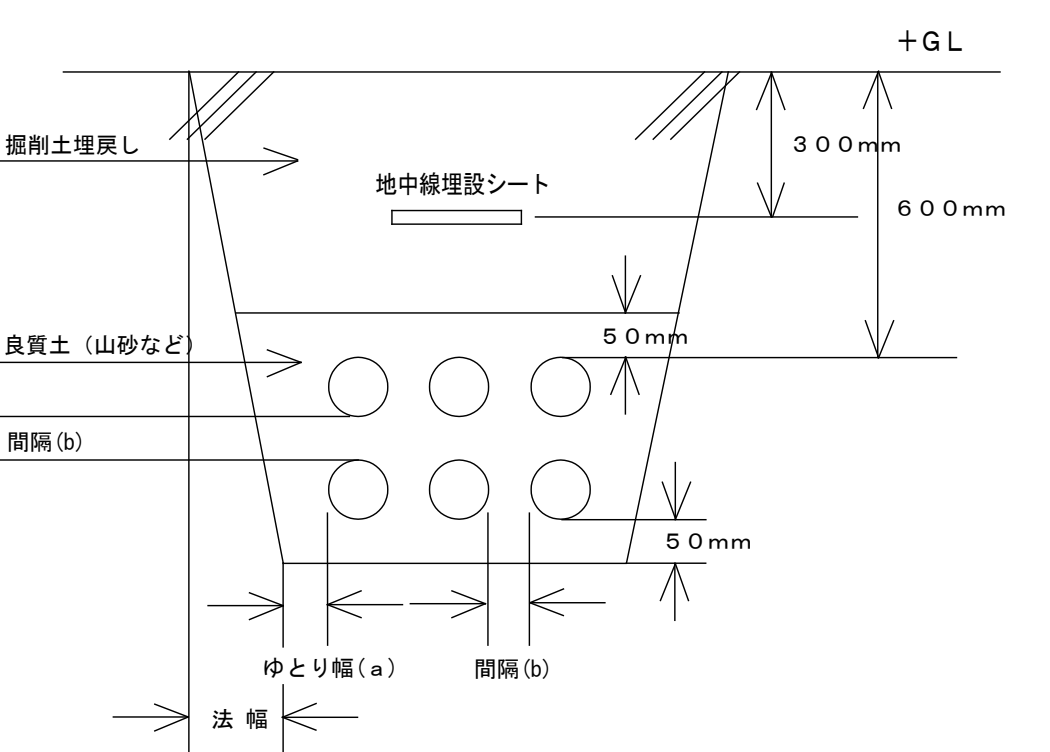
（GL－6000の場合）

通信用（矢指色：黄色）

・ 樹脂製

・ コンクリート製

・ 鉄製



・ 根切り深さが1.5m未満の場合は直堀工法とし、1.5m以上の場合には法付工法とする。
法付工法の法幅は、根切り深さに0.3を乗じたものとする。
・ 床堀幅は、埋設管類などの外径（底面）の寸法にゆとり幅×2を加えたものとする。
ゆとり幅（a）及び埋設管相互の間隔（b）は、下表を参照のこと。

ゆとり幅（a）	根切り深さ 1m未満	根切り深さ 1以上1.5m未満	根切り深さ 1.5m以上	埋設管の 呼び径	間隔（b） （左右・上下）
地 中 電 線 管 類	0.2m	0.4m	0.3m	50以下	50mm
地 下 埋 設 物	0.5m	0.5m	0.5m	150φ	70mm
				200φ	100mm

強電配線・弱電配線・その他配管等について、定められた離隔を考慮すること。

多条敷設により埋設管同士を密着させる場合は、「JIS C 3653（附属書含む）」及び「電気設備に関する

技術基準を定める省令」における関連事項に適合した資材の使用、及び施工を行うこと。

また、電線相互の接近により誘導障害が生じるおそれがある場合は、多条敷設は行わないこと。

② 接 地 極

接地極の材料は下表による。接地極の近くに接地極埋設棒90×140×1.5t（黄鋼製・刻印）を設置すること。なお、接地棒 EB（14）φ の長さは1,500mm以上とし、10φ・14φは、W＝40として差し支えない。

接 地 の 種 別	記 号	接地抵抗値	接 地 極
・ 共 同	E _{A-C-D}	Ω以下	
・ 共 同	E _{A-D}	Ω以下	
・ A 種	E _A	10Ω以下	
・ B 種	E _B	Ω以下	
・ C 種	E _C	10Ω以下	
○ D 種	E _D	100Ω以下	EB（ ）φ × 1（L=1,500mm）
・ 避 雷 設 備	E _L	10Ω以下	
・ 高 圧 避 雷 器	E _{UH}	10Ω以下	
・ 低 圧 避 雷 器	E _{UL}	10Ω以下	
・ 交 換 機 用	E _t	10Ω以下	
・ 通 信 用	E _{st}	10Ω以下	
・ 通 信 用	E _{ct}	100Ω以下	EB（10）φ × 1（L=1,500mm）
・ 測 定 用	E _o		EB（10）φ × 1（L=1,500mm）

避雷設備の接地抵抗値は、総合抵抗とする。

本工事における構内交換設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

・ 構内交換装置

・ 電話機取付け（台）

② 配管配線まで本工事

・ 配管のみ本工事

・ 配線のみ本工事

電話機1台につき次のものを見込む。

・ T1VF（T1VE） 0.65-2C m

・ EM-T1EF（T1EE） 0.65-2C m

・ EBT 0.4-2P m

・ EM-BT1EE 0.4-2P m

・ 2号ワイヤプロテクタ m

○ 別途工事

本工事における構内情報通信網設備の工事範囲は、以下のとおりとする。

・ 構内情報通信網装置

・ ネットワーク管理装置

○ 収納盤、集線装置、配管配線まで本工事

② 収納盤、配管のみ本工事（基幹、イントラネット系）

・ 幹線LAN：赤色

・ 認証ネットワーク：指定なし

○ その他：指定なし

拡声設備において、増幅器などの入出力線と配線との接続は、コネクタなどを取付けて行うこと。

自動火災報知設備において、感知器が作動した場合に受信機及び運動制御機と連動して空調

機並びに送排風機を停止させる。

・ 単 独 （ ・ 自立形 ・ 壁掛形 ）

28. ガス漏れ警報装置

受 信 機

29. ガス漏れ警報装置

機 知 器

③ 防犯設備工事範囲

③ 躯体貫通場所

③ 発電機回路コンセント

33. マンホール

ハンドホール蓋

③ プルボックス

屋外に設置するものには、事前に水抜き穴を設けること。

③ 建築副産物の処理について

資源の有効利用・環境負荷の低減を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制・再利用・適正処理を推進する。

現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別保管場所

を設置し集積すること。

また、「再生資源の利用の促進に関する法律」・「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」

・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか、

建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。

工事に際しては、工事着手時に「建設副産物処理計画書」、工事竣工時に「建設副産物処理結果報告書」

（共に添付書類を含む）を提出すること。

指定副産物（原則として、再資源化施設へ持込むもの）

○ が れ き 類

（コンクリート塊）

（アスファルト コンクリート塊）

・ 木 く ず

・ 建 設 発 生 土

・ 汚 泥

○ 廃 プ ラ ス チ ッ ク

○ ガラス・陶磁器くず

・ 廃 石 こ う ボ ー ド

○ 金 属 く ず

・ 織 緯 く ず

特別管理産業廃棄物

・ 廃 石 綿 等

「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル」（環境省大気保全局）に従い、収集・運搬・処分を行うこと。

・ 廃 P C B 等

「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適切に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

○ 廃蛍光灯および廃水銀灯、水銀使用製品産業廃棄物として処理すること。

※ 参考受入場所は、現場説明書による。

建築副産物の処理内容

処 理 内 容	備 考
現場内における分別	
現場内分別保管場所の設置	
現場内分別保管場所までの運搬	
分別保管場所からの積み込み・運搬・処分	
「建設副産物の処理計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「建設副産物の処理結果報告書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用計画書」の作成	下請工事の場合は不要
「再生資源利用実施書」の作成	下請工事の場合は不要

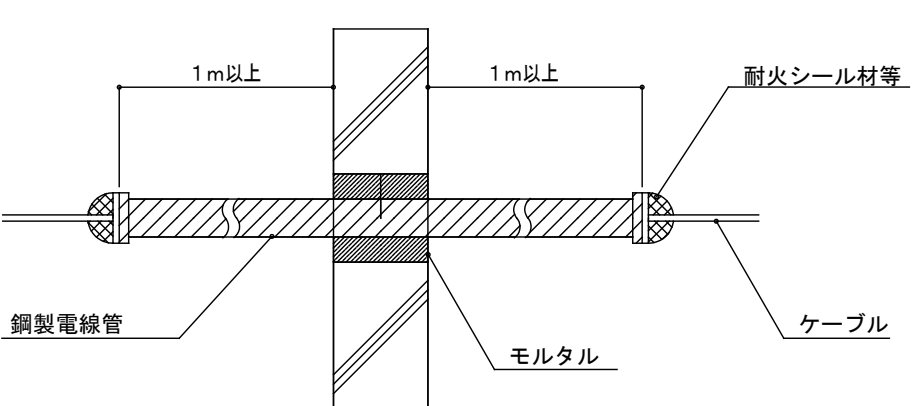
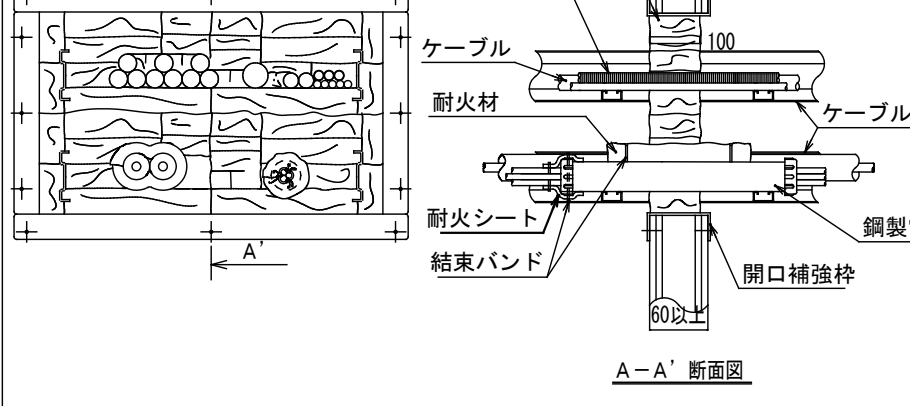
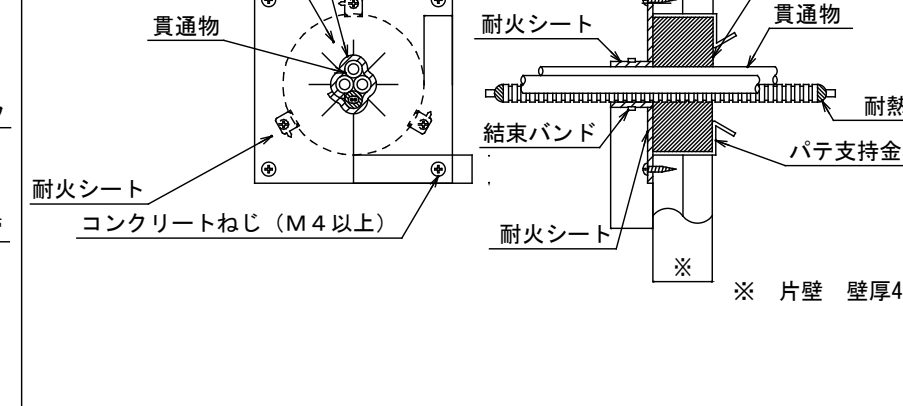
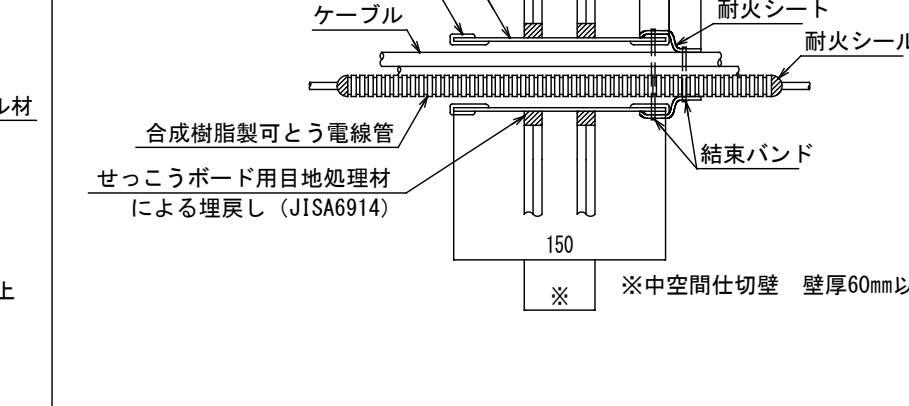
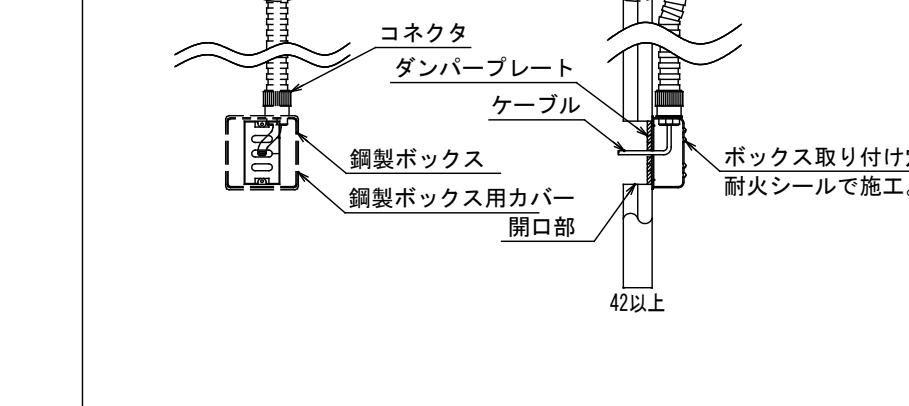
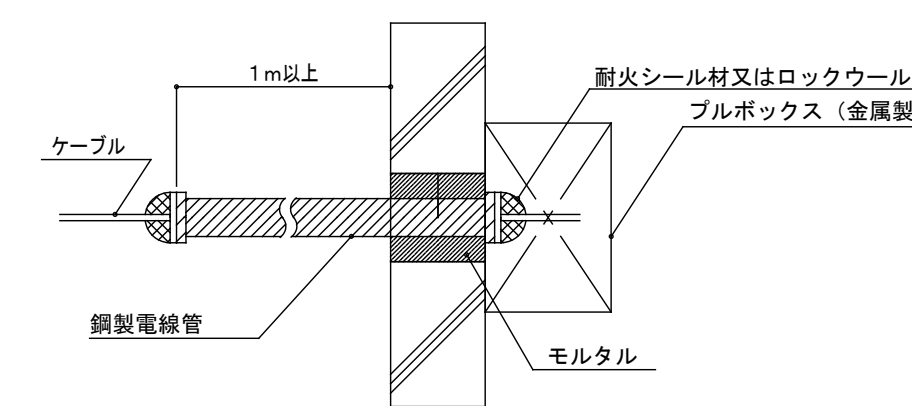
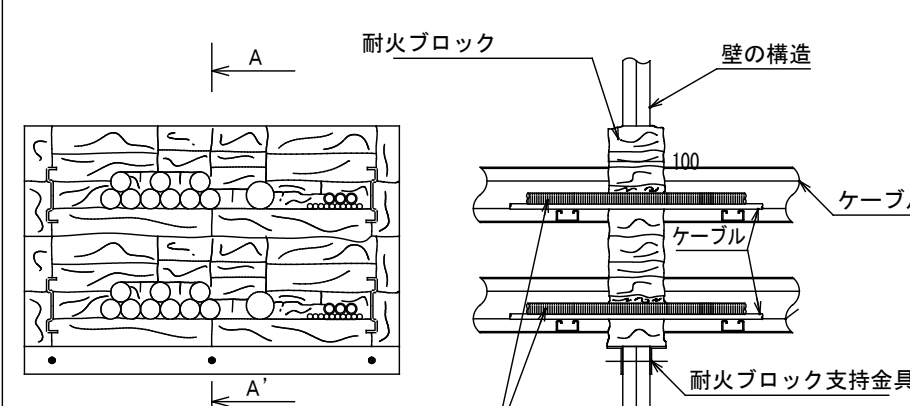
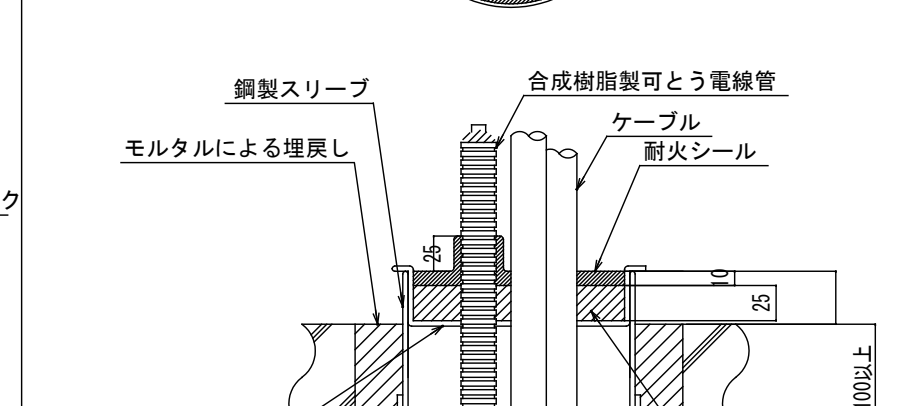
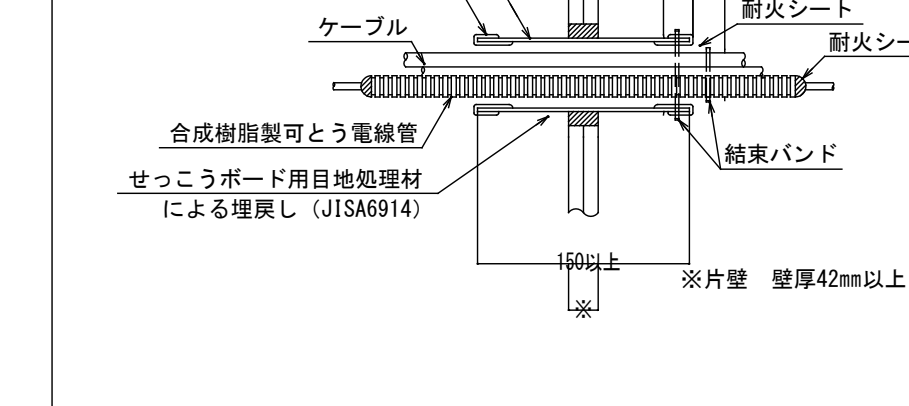
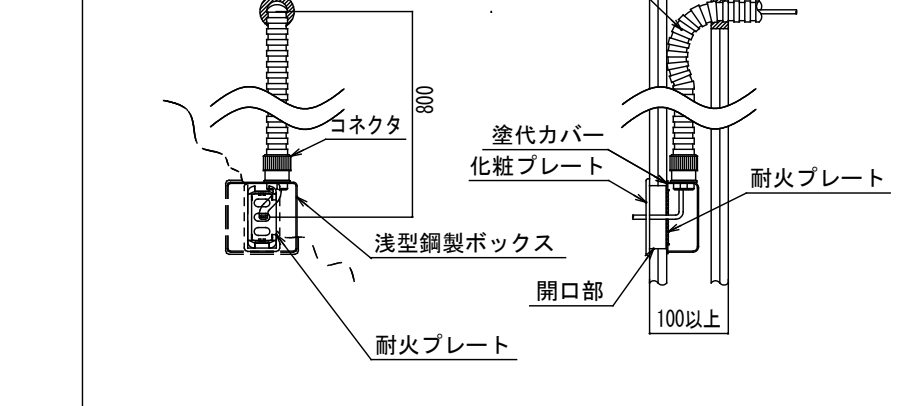
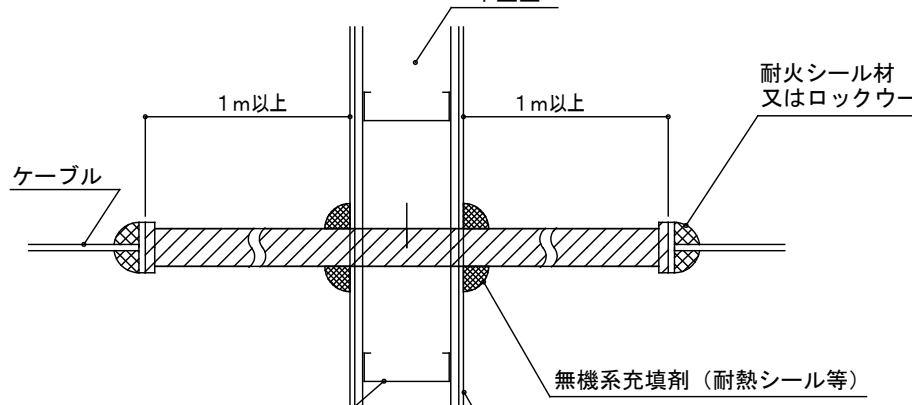
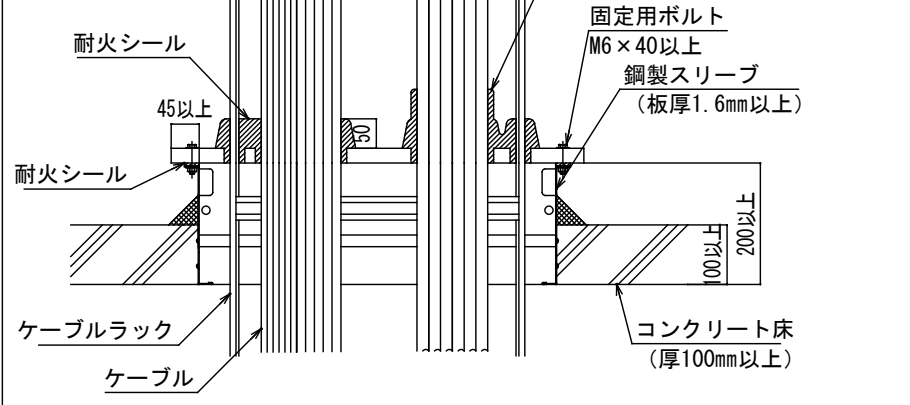
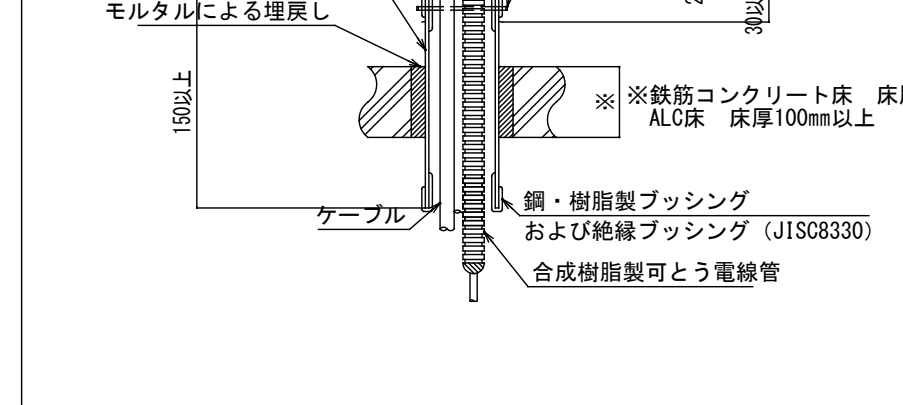
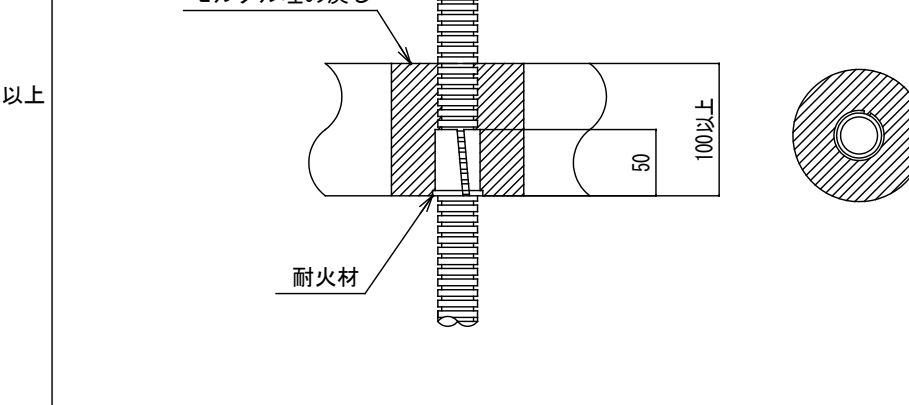
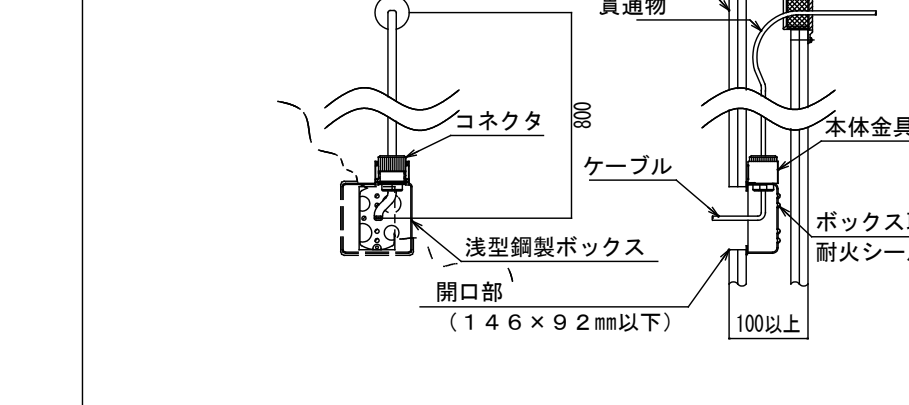
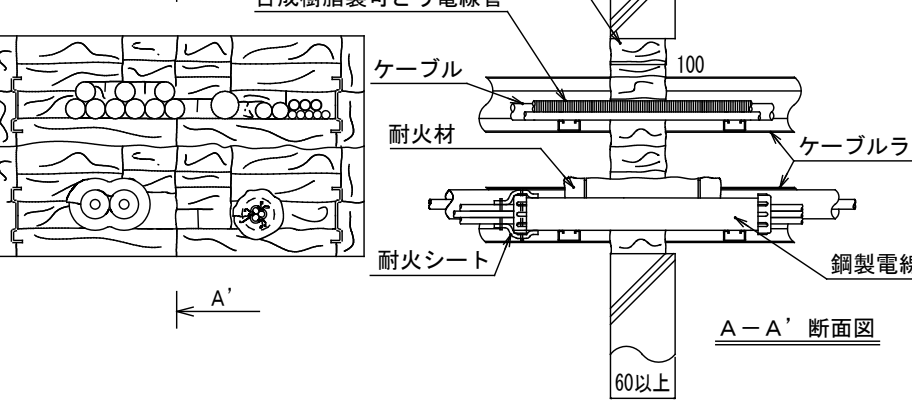
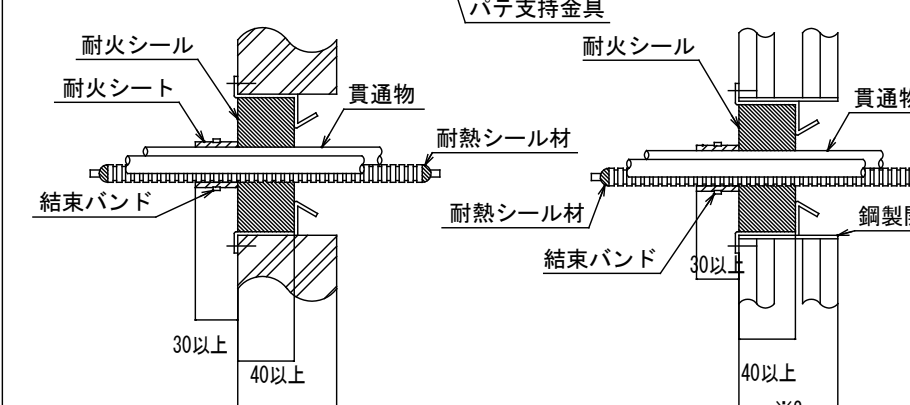
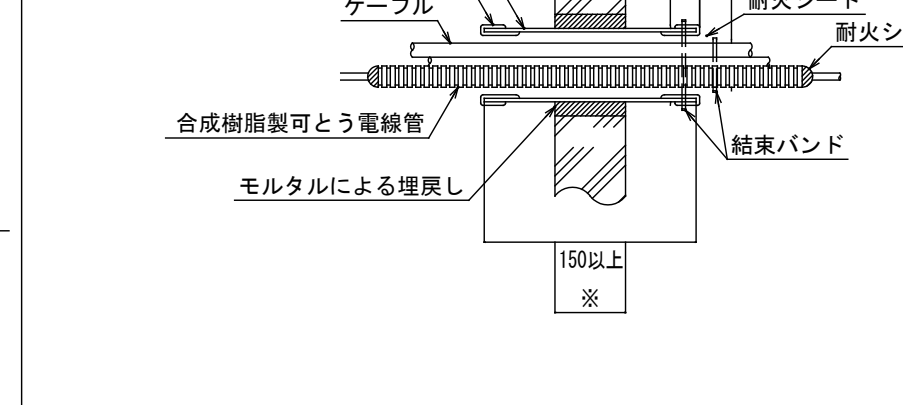
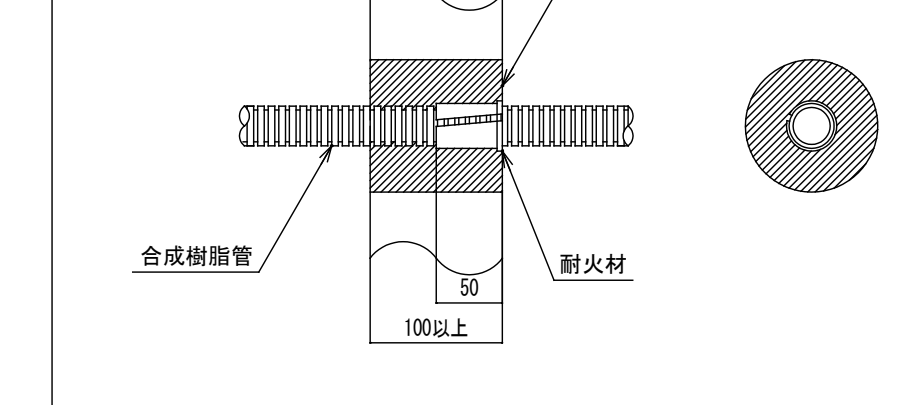
○ 廃蛍光管処理を行う。

○ 施工時期及び順序に於いては、発注者及び監督員と協議の上決定とする。

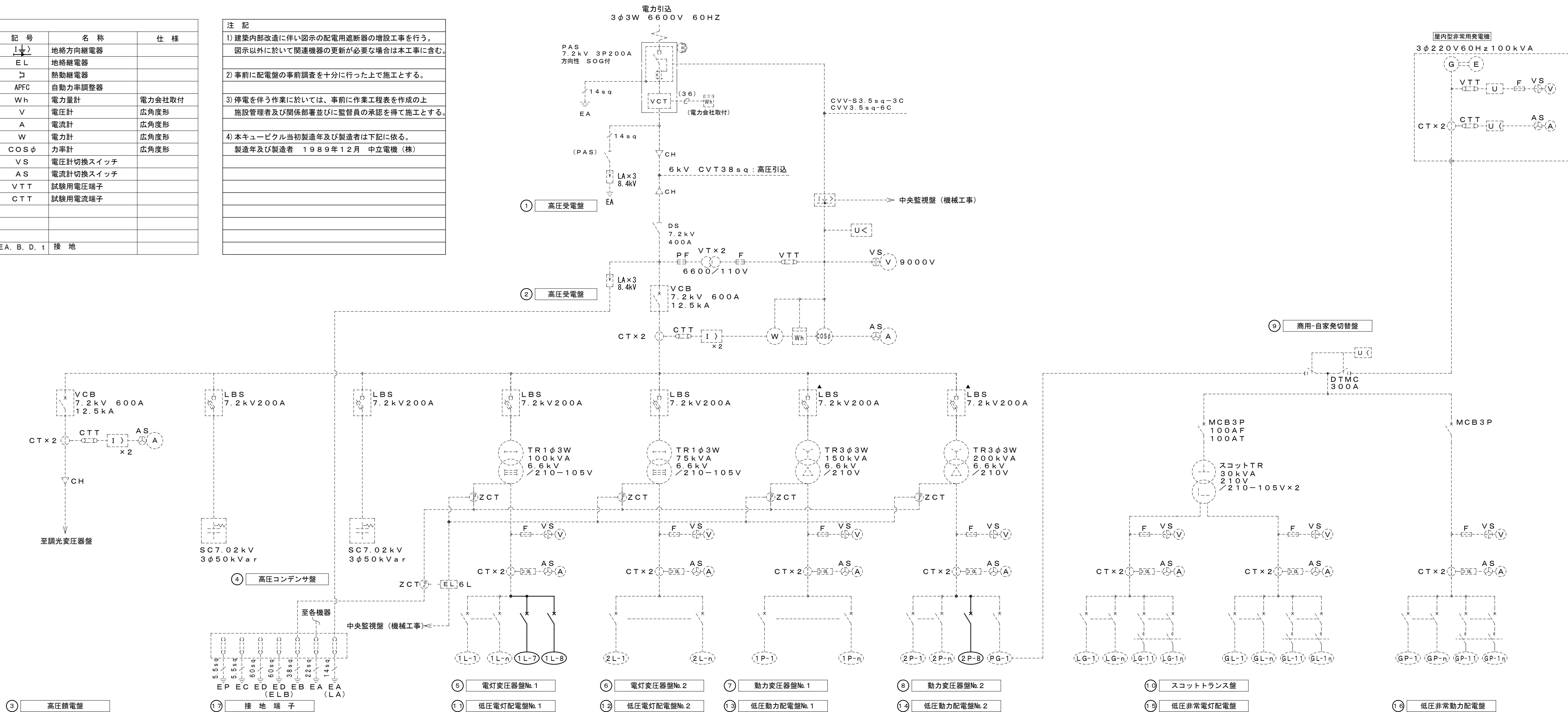
○ 停電作業を伴う工事は施工手帳及び作業工程表作成の上事前に発注者及び監督員と協議の上、承認を得て決定とする。

塗りつぶした所を適用する

施 工 区 分 表（営繕工事）																
工 事 内 容				建築	外構	植栽	電気	電話	昇降	給衛	空調	ガス	別途	備 考		
機 器 の 基 礎	電 気 関 係	配電盤・制御盤の基礎 （アンカーボルト除く）	屋 内	○										各位十分協議すること		
			屋 外	○												
			屋 上	○												
		自家発電機の基礎（アンカーボルト除く）		○												
		テレビアンテナの基礎（アンカーボルト除く）		○												
	避雷針の基礎（アンカーボルト除く）		○													
	屋外設置（架台・アンカーボルト含む）		○													
	屋上設置（架台・アンカーボルト除く）		○													
特記した基礎																
開 口 部 （設備工事で 必要な開口部）	梁・床・壁 貫通スリーブ	補強を要するもの		●			○	○	○	○	○	○				
		補強を要しないもの					●	○	○	○	○	○				
	補強を要しないもの		○													
	補強を要しないもの		○			●										
	補強を要しないもの		○													
	上記開口部の補強				●											
	上記開口部の塵出し							●	○	○	○	○	○			
	スリーブの穴埋め（型枠の穴埋めを含む）							●	○	○	○	○	○			
	○Ａフロア器具取付用				○											
	点 検 口	床・壁・天井				●										
	ガ ラ リ	外壁面（ダクト・チャンバーの接続用含む）				○										
		建具取付				○										
空調用リターン																
排 気 フ ード	厨房										○	○	○			
	上記以外				○						○	○	○			
換気扇の取付枠及びアルミパネル							○									
換 気 扇	壁換気扇（ウェザーカバー含む）											○				
	天井換気扇（ベントキャップ含む）											○				
流 し 台	排水トラップを含む				○											
防 油 堤	オイルサービスタンの防油堤		自家発電用	○												
			空 調 用	○												
床下水槽のマンホール蓋							○									
屋 外 排 水 管	雨水				○											
	汚水・雑排水管										○					
雨水壁樋							○									
身障者用便所手すり							○									
はめ込み形洗面器用カウンター（前板共）							○									
ガスボンベ転倒防止用の鎖													○			
機 器 の 配 管 配 線	機械設備機器所属の制御盤以降の配管配線（接地共）											●				
	機械設備機器所属の制御盤の電源供給及び配管配線						○					●				
	機械設備自動制御と電気設備制御盤との電源供給						○					●				
	機械設備自動制御と電気設備制御盤との操作回路の渡り配管配線											●				
	天井吊り型ＦＣＵ・個別パッケージ・全熱交換器と操作スイッチとの渡り配管											●				
	天井吊り型ＦＣＵ・個別パッケージ・全熱交換器と操作スイッチとの渡り配線											●				
	天井吊り型ＦＣＵ・個別パッケージ・全熱交換器の操作スイッチ											●				
	天井吊り型ＦＣＵ・個別パッケージ・全熱交換器の操作スイッチ埋込ボックス											●				
	煙感知器から連動制御盤を経て防煙ダンパー及び排煙口に至る配管配線						○									
	小便器用節水装置制御盤以降の配管配線										○					
	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部への電源供給						●									
	自動ドア及び電動シャッターなどの制御部				●											
	自動ドア及び電動シャッターなどの操作スイッチ間の配管配線及び操作スイッチ						○									
	防火扉リリース						○									
	電極棒						○									
	配線ビッド及び蓋				○											
別途機器などへの接続							○			○		○				
パッケージエアコン の 配 管 配 線	室外機・室内機間の伝送線											●				
	室外機・室内機間の電源渡り線											●				
	室内機・リモコン間の配線											●			別途空調又は中央監視工事	
	室内機・リモコン間の配管						○					●			別途空調又は中央監視工事	
	リモコン埋込ボックス						○					●			別途空調又は中央監視工事	
室内機・集中リモコン間の渡り伝送線											●				別途空調又は中央監視工事	
ガス漏れ検知器（遮断弁連動）													○			
○Ａフロア用配線器具																
電 気 錠	電気錠及び通電器具			○												
	ＴＥＮキー及び制御盤						○									
エレベーター出入口三方枠（金属製）										○					大理石のみ建築工事	
シャワーユニット（バスユニット）						○										
ガス給湯器リモコン用ケーブル											○		○			
ガス給湯器電線管及びボックス								○								

本図は参考とし、メーカーを指定するものではない。防火区画貫通処理は図示以外に使用の場合も、国土交通大臣認定工法に依ること。 鋼製電線管を用いた防火区画貫通措置部 コンクリート壁・床 ・不燃材の配電管の場合 以下に準拠する。 建築基準法施行令第112条15項 建築基準法施行令第113条2項 建築基準法施行令第129条の2の5 ・不燃材以外の配電管の場合 大臣認定工法又は平12 建設省告示第1422による 建設省告示第1422 配電管：難燃材料もしくは硬質塩化ビニル 肉厚：5.5mm以上 	ケーブルラック防火区画貫通措置 中空壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0756他 	ケーブル防火区画貫通措置 片壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0676他 	鋼製電線管防火区画貫通措置 中空壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0683他 	スイッチ・コンセントボックス用片壁防火区画貫通措置 片壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0743他 	
鋼製電線管を用いた防火区画貫通措置部 コンクリート壁・床 片側プロボックス取付 ・不燃材の配電管の場合 以下に準拠する。 建築基準法施行令第112条15項 建築基準法施行令第113条2項 建築基準法施行令第129条の2の5 ・不燃材以外の配電管の場合 大臣認定工法又は平12 建設省告示第1422による 建設省告示第1422 配電管：難燃材料もしくは硬質塩化ビニル 肉厚：5.5mm以上 	ケーブルラック防火区画貫通措置 片壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0231他 ※両面強化せっこうボード重張木製下地間仕切壁 厚さ：80mm以上（準耐火構造） 及び建築基準法第2条第7号の規定に基づく耐火構造 （60分）において、国土交通大臣が認定した壁 ただし、中空壁の場合は、鋼製又は壁を構成する壁材と 同等の材料による開口補強材を設けること 	ケーブル防火区画貫通措置 床 国土交通大臣認定番号：P S 060 F L-0703他 	鋼製電線管防火区画貫通措置 片壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0684他 	スイッチ・コンセントボックス用片壁防火区画貫通措置 中空壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0762他 	
鋼製電線管を用いた防火区画貫通措置部 中空壁 ・不燃材の配電管の場合 以下に準拠する。 建築基準法施行令第112条15項 建築基準法施行令第113条2項 建築基準法施行令第129条の2の5 ・不燃材以外の配電管の場合 大臣認定工法又は平12 建設省告示第1422による 建設省告示第1422 配電管：難燃材料もしくは硬質塩化ビニル 肉厚：5.5mm以上 	ケーブルラック防火区画貫通措置 床 国土交通大臣認定番号：P S 060 F L-0223他 ケーブル（導体断面積325mm²の場合） さらに耐火シールを50mm巻き付ける。 	鋼製電線管防火区画貫通措置 床 国土交通大臣認定番号：P S 060 F L-0682他 	合成樹脂管防火区画貫通措置 床 国土交通大臣認定番号：P S 060 F L-0298、0554、0625他 	スイッチ・コンセントボックス用片壁防火区画貫通措置 中空壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0593他 	
ケーブルラック防火区画貫通措置 コンクリート・ALC壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0756他 	ケーブル防火区画貫通措置 コンクリート・ALC・中空壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0694他 ※1 鉄筋コンクリート壁 壁厚60mm以上 ALC壁 壁厚60mm以上 ※2 中空間仕切壁 壁厚60mm以上 	鋼製電線管防火区画貫通措置 コンクリート・ALC壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0685他 	合成樹脂管防火区画貫通措置 壁 国土交通大臣認定番号：P S 060W L-0305、0544、0675他 		

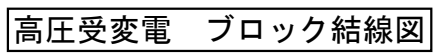
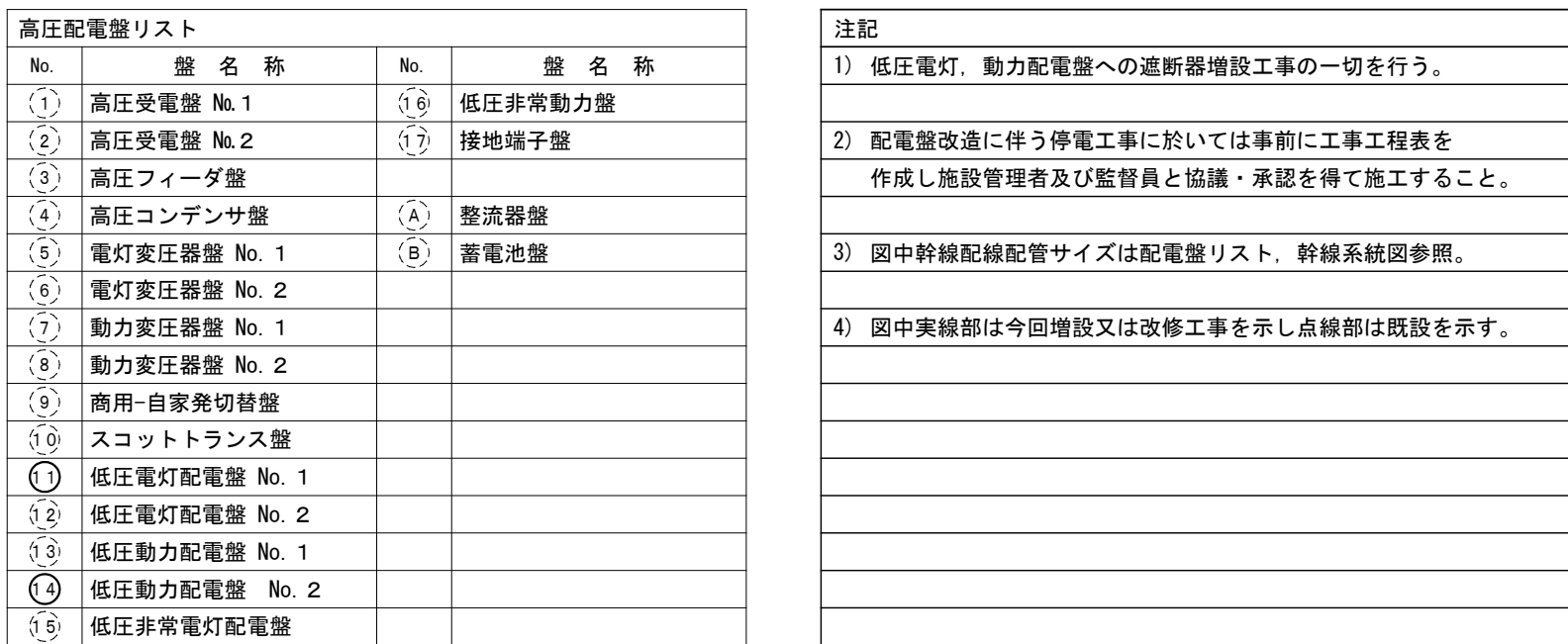
凡 例						
記 号	名 称	仕 様	記 号	名 称	仕 様	
PAS	高圧交流負荷開閉器		$\text{I} \rightarrow$	地絡方向継電器		
VCT	電力電給用計器用変成器	電力会社取付	EL	地絡検知電器		
CH	ケールヘッド		コ	熱動継電器		
DS	断路器		APFC	自動力率調整器		
VCB	交流真空遮断器	固定式・電動/棒式	Wh	電力計計		電力会社取付
LBS	高圧交流負荷開閉器	ラッチ式	V	電力計		電角形度
VMC	高圧交流接触器	ラッチ式	A	電流計		電角形度
TR	変圧器 (モールド)	油入	W	電力計		電角形度
SC	進相コンデンサ	油入	COS ϕ	力率計		電角形度
SR	直列リアクトル	油入	VS	電圧計切換スイッチ		
PF	低圧限流ヒューズ		AS	電流計切換スイッチ		
F	ヒューズ		VTT	試験用電圧端子		
VT	計器用変圧器	モールド型	CTT	試験用電流端子		
CT	計器用変流器	モールド型				
ZCT	零相変流器	モールド型				
I >	過電流継電器	瞬時要素付				
U <	不足電圧継電器		EA, B, D, t	接 地		

[illegible]

配電盤名称		幹線№	負荷名称	遮断器容量			負荷容量 (kVA)	幹線サイズ		配管サイズ	備 考	配電盤名称	負荷名称	遮断器容量			負荷容量	幹線サイズ		配管サイズ	備 考															
				-P	-A F	-A T		供給サイズ	接地						-P	-A F	-A T		供給サイズ	接地																
電灯配電盤 No.1		1 L-1	1 LP-3 (1 L-10)	3	400	350	45.44	CVT200sq			▲21kVA減	動力配電盤 No.1	1 P-1	1 LP-1	3	400	350	67.7	CVT150sq			(E39)	低圧非常 電灯配電盤	L G-1	1LP-1,1LP-3,2L-2,3LP-1	3	50	50	3.52	CVT14sq						
		1 L-2	2 L-2, 3 LP-1	3	225	175	33.03	CVT100sq					1 P-2	1 LP-1	3	400	250	37.2	CVT100sq					LG-11	1LP-3,2L-2,3LP-1	3	100	75	10.53	CVT38sq			防災番号にて断			
		1 L-3	2 L-3	3	100	100	18.4	CVT100sq					1 P-3	4 P-3	3	225	200	35.0	CVT100sq																	
		1 L-4	2 L-4	3	100	75	11.2	CVT38sq					1 P-4	E V1形脚燈(荷物)	3	100	75	5.5	CVT38sq																	
		1 L-6	予 備	3	100	100							1 P-5	予 備	3	100	100																			
			所内電源	2	50	20																														
			所内電源	2	50	20																														
			所内電源	2	50	20																														
		1 L-7	1 L-11	3	225	125	19.95	EM-CET 100sq	E 8sq EL8sq	既設 CR (882)				増 設	動力配電盤 No.2	2 P-1	1 LP-1	3	225	225	44.36	CVT100sq						GL-1	1LP-2,2L-1,3L-1	3	50	50	3.3	CVT14sq		
		1 L-8	1 S L-1 (1L-12,1L-13,1L-14)	3	225	125	14.65	EM-CET 100sq	E 8sq EL8sq	既設 CR (882)				増 設		2 P-2	1 LP-1	3	225	225	44.36	CVT100sq						GL-11	1LP-1,1LP-2,2L-1	3	100	75	7.29	CVT14sq		
												2 P-2	1 LP-2, 1 LP-3	3		50	50	6.83	CVT14sq																	
												2 P-3	3 P-1	3		225	175	24.22	CVT38sq																	
												2 P-4	3 LP-1	3		400	250	45.75	CVT100sq																	
												2 P-5	3 LP-1	3		400	250	44.1	CVT100sq																	
												2 P-6	E V3形脚燈(客用)	3		225	150	15.0	CVT60sq																	
												2 P-7	予 備	3		100	100																			
												2 P-1	発電機	3		400	400	100.00	kVA CVT150sq X2																	
												2 P-8	1 M-1	3		225	125	19.22	EM-CET 38sq	E 8sq EL8sq	既設 CR (882)			増 設												
電灯配電盤 No.2		2 L-1	1 LP-1	3	100	100	18.97	CVT38sq				計						193.07 +100.0	kW kVA																	
		2 L-2	1 LP-2	3	225	175	31.85	CVT100sq																												
		2 L-3	2 L-1, 3 L-1-2	3	225	175	30.46	CVT100sq																												
		2 L-4	1 L-1	3	225	175	30.0	CVT100sq																												
		2 L-5	予 備	3	100	100																														
		2 L-6	蓄電池	2	50	15	1.2																													

各型の短絡遮断電流（非対称値）は下記による。	
幹線記号	短絡遮断電流
	2.5 kA以上
1 L - 7	5.0 kA以上
1 L - 8, 2 P - 8	7.5 kA以上
	10.0 kA以上

1. 特記なき遮断器の種類は (MCCB) とする。
2. 配電盤形式はキュービクル形とする。(既存盤内形)
3. 図中幹線№省略記号を下記に示す。
- 例
-
- 保安負荷№
幹線№
配電盤№ (G追記は非常又は)
4. 配電盤名称記号を下記に示す。
- | | | |
|----------|-------|----------|
| 電灯・コンセント | | n L |
| 一般動力 | | n P |
| 防災動力 | | G P |
| 保安照明 | | L G, G L |
- ※ nは番号を示す。



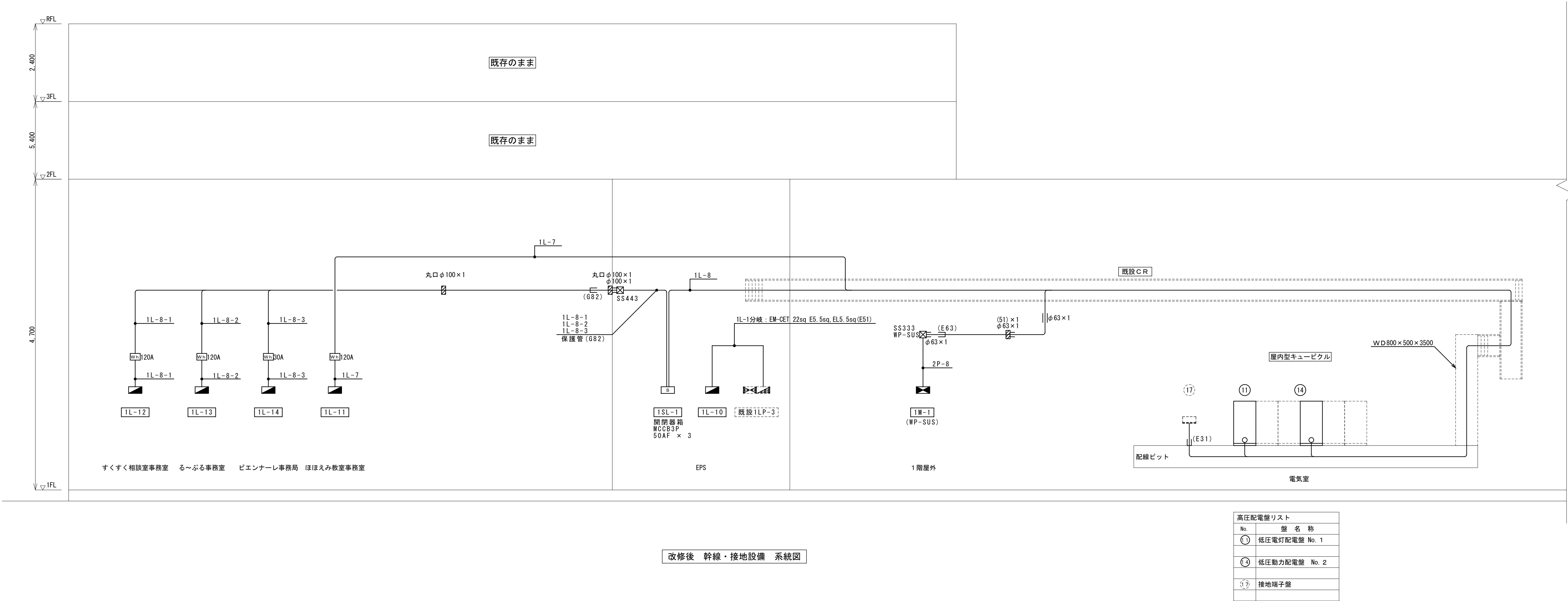
幹線・接地配管配線リスト									
幹線No.	配 線	接 地	隠蔽 露出 屋外露出 既設CR				備 考		
			隠蔽	露出	屋外露出	既設CR			
1L-1 分岐	EM-CET 22sq	E5.5sq, EL5.5sq	E51	E51			1LP-3 ~ 1L-10		
1L-7	EM-CET 100sq	E8sq, EL8sq	G82	G82		○	QB ~ 1L-11		
1L-8	EM-CET 100sq	E8sq, EL8sq	G82	G82		○	QB ~ 1SL-1		
1L-8-1	EM-CET 22sq	E5.5sq, EL5.5sq	E51	E51			1SL-1 ~ 1L-12		
1L-8-2	EM-CET 22sq	E5.5sq, EL5.5sq	E51	E51			1SL-1 ~ 1L-13		
1L-8-3	EM-CET 22sq	E5.5sq, EL5.5sq	E51	E51			1SL-1 ~ 1L-14		
2P-8	EM-CET 38sq	E8sq, EL8sq	E63	E63	G54	○	QB ~ 1M-1		

工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。

2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。

凡 例	名 称	備 考	注 記
記 号			1) 図中特記なき配管配線は幹線・接地配管配線リスト参照。
☒	プルボックス	サイズ傍記	
⊗	位置ボックス	プレート共、WP傍記は防水形	2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合するPF管、露出部分は銅製電線管にて保護。
□	電灯分電盤	各盤結線図参照	
☒	動力分電盤	各盤結線図参照	
☒	電力量計 1φ3W 30A	樹脂製収納箱共	3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。種別は一覧表を参照。同等品以上とする。
☒	電力量計 1φ3W 120A	樹脂製収納箱共	
☒	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す	4) 図中プルボックス省略記号を下記に示す。※指定色
☒	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す	例 SS 222 WP-SUS 仕様：SUS ステンレス製 VE ビニル樹脂製 WP 屋外防水型 寸法：200×200×200 (2521~250×250×100) 151~150×150×100) 形式：SS露出形、MS半埋込形、FS埋込形
☒	天井内隠ぺい配管配線		サイズのみの表記は、S S露出形を示す。
☒	天井内隠ぺい配線		
☒	露出配管配線		
☒	床打込み配管配線		
☒	メタルモール配線	各適合サイズとする	
☒	立上り		
☒	引下げ		
☒	素通し又は立上げ引下げ		



種別・記号	
結線方式記号	
WM	電力量計
DT	双極形切換電磁接触器
V	電圧計
A	電流計
P	パイロットランプ
D n T r	ダウントランス
種別記号	
MCB	配線用遮断器
ELB	漏電遮断器
MB	電動機保護用配線用遮断器
MEB	電動機保護用漏電遮断器
ELR	漏電リレー
接点	
a	a 接点無電圧
b	b 接点無電圧

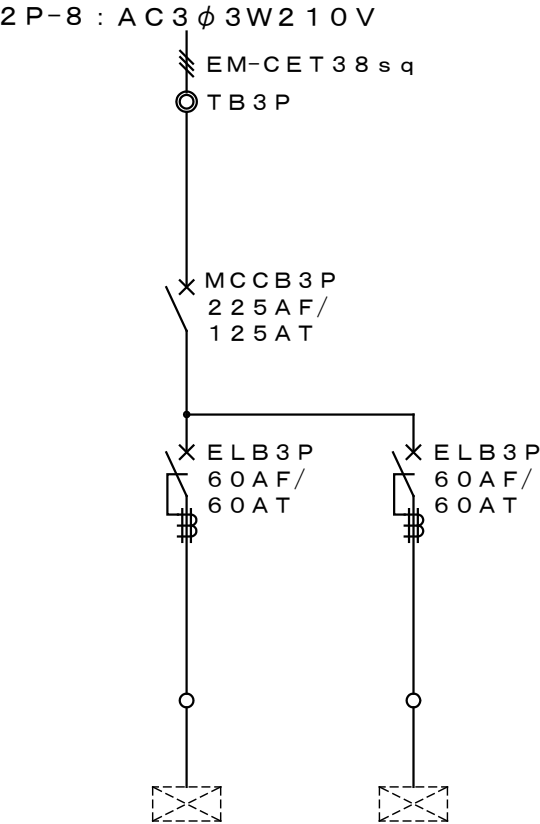
(1) キャビネット形式		
記 号	形	式
V	自立形	
W	壁掛形	

(2) 単位装置の記号 (イ) 始動方式		
記 号	方	式
L	直入	
Y	人-△方式	

(2) 単位装置の記号 (ロ) 操作・制御方式		
記 号	方	式
1	手	動
2-1	手動-遠方	
2-1a		
2-2	試験-遠方	
2-2a		
2-3	便所排気ファン	
3	手動-自動 ※2	
4-1		
4-2	試験-自動 ※2	
5	給水又は排水	
6	警報付給水又は排水	
7	消火ポンプ (遠方始動)	
8	消火ポンプ (連動始動)	
8-2	スプリンクラーポンプ	
8-3	排煙 ファン	
9	模式自動交互運転	
10	模式自動交互同時運転	
11-1	手動交互運転 (手動)	
11-2	手動交互運転 (試験-自動)	
12	湯沸室排気ファン (電磁弁)	
13-1	湯沸室排気ファン (ガス圧スイッチ)	
13-2	湯沸室排気ファン (水圧スイッチ)	
14-1	油ポンプ (単式)	
14-2	油ポンプ (複式)	
15-1	可変速運転 (バイパス回路なし)	
15-2	可変速運転 (バイパス回路付き)	
MCB、ELCBのトリップを制御盤に表示する場合は操作制御番号後にB 遠方監視用接点を設ける場合はAを付記する。		

(2) 単位装置の記号 (ハ) 操作・制御スイッチ		
記 号	形	式
B	押しボタンスイッチ	
I	連動スイッチ	
T1	タイムスイッチ	
V	真空スイッチ	
P	圧カスイッチ (ガス圧、水圧スイッチ等)	
Th	温度スイッチ	
Hu	湿度リミットスイッチ	
L1	リミットスイッチ	
Le	レベスイッチ	
F1	フロートスイッチ	
F2	フロートスイッチ (油用)	
G0	給水運転 (停止、始動) 又は排水運転 (始動、停止)	
G1	液 空転防止又は高桟水槽減水警報付き給水	
G2	面 満水警報付排水	
G3	継 満減水警報付き給水又は排水	
G4	電 受水槽空転防止付き満減水警報	
	器 及び高桟水槽満減水警報付き給水	
G5	警報用	
T0	外部信号 (インバータ制御用)	

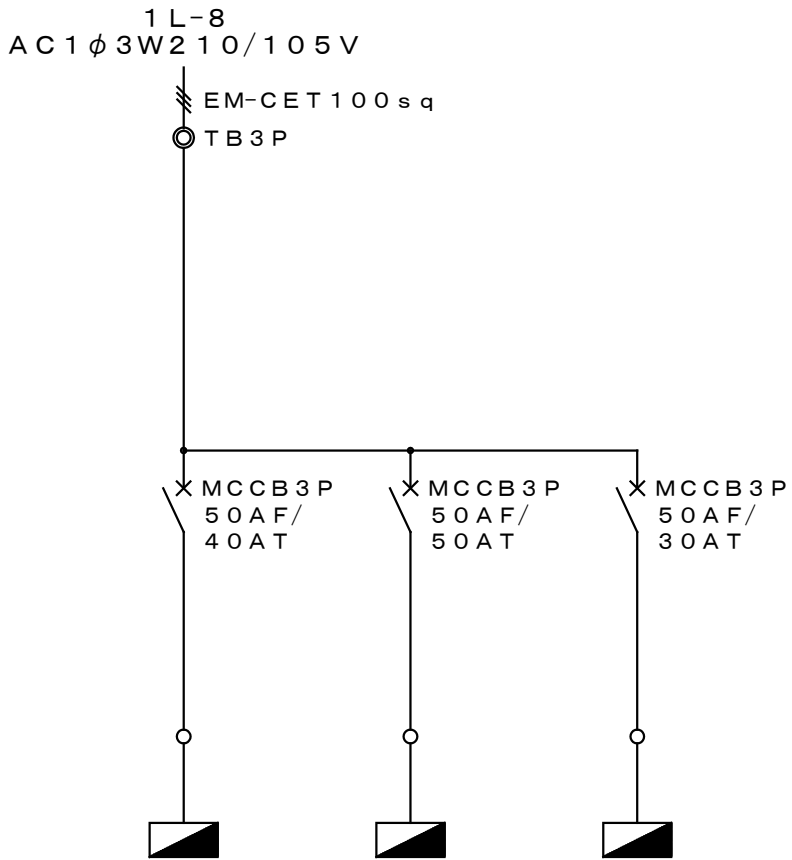
盤 名 称	1 M-1
キャビネット方式	W
種 別	常用回路
電 気 方 式	相 線 3 φ 3 W
	電 圧 2 0 0 V
負荷容量 (kW)	1 9 . 5 2
最大負荷 (kW)	9 . 7 6
端子定格電流	1 2 5 A
定格遮断電流	7 . 5 k A 以上
幹線番号	2 P-8
幹線入力方向	下方より
設置場所	1 階 屋外



現場 動力 制御 盤	回路番号	1	2	
	機器記号	MAC-1	MAC-2	
	負荷名称	空冷ヒートポンプ パッケージ エアコン (1HV)	空冷ヒートポンプ パッケージ エアコン (1HV)	
	電動機容量	9.76kW	9.76kW	
	始動方式	L	L	
	操作制御方式	—	—	
	制御操作スイッチ	—	—	
	系統及び連動	—	—	
	インターロック	—	—	
	配管配線	EM-CET14sq, E5.5sq (G42) Zn, WP (F2-50)	EM-CET14sq, E5.5sq (G42) Zn, WP (F2-50)	
	火災停止	—	—	
	運転停止	—	—	
	状態監視	—	—	

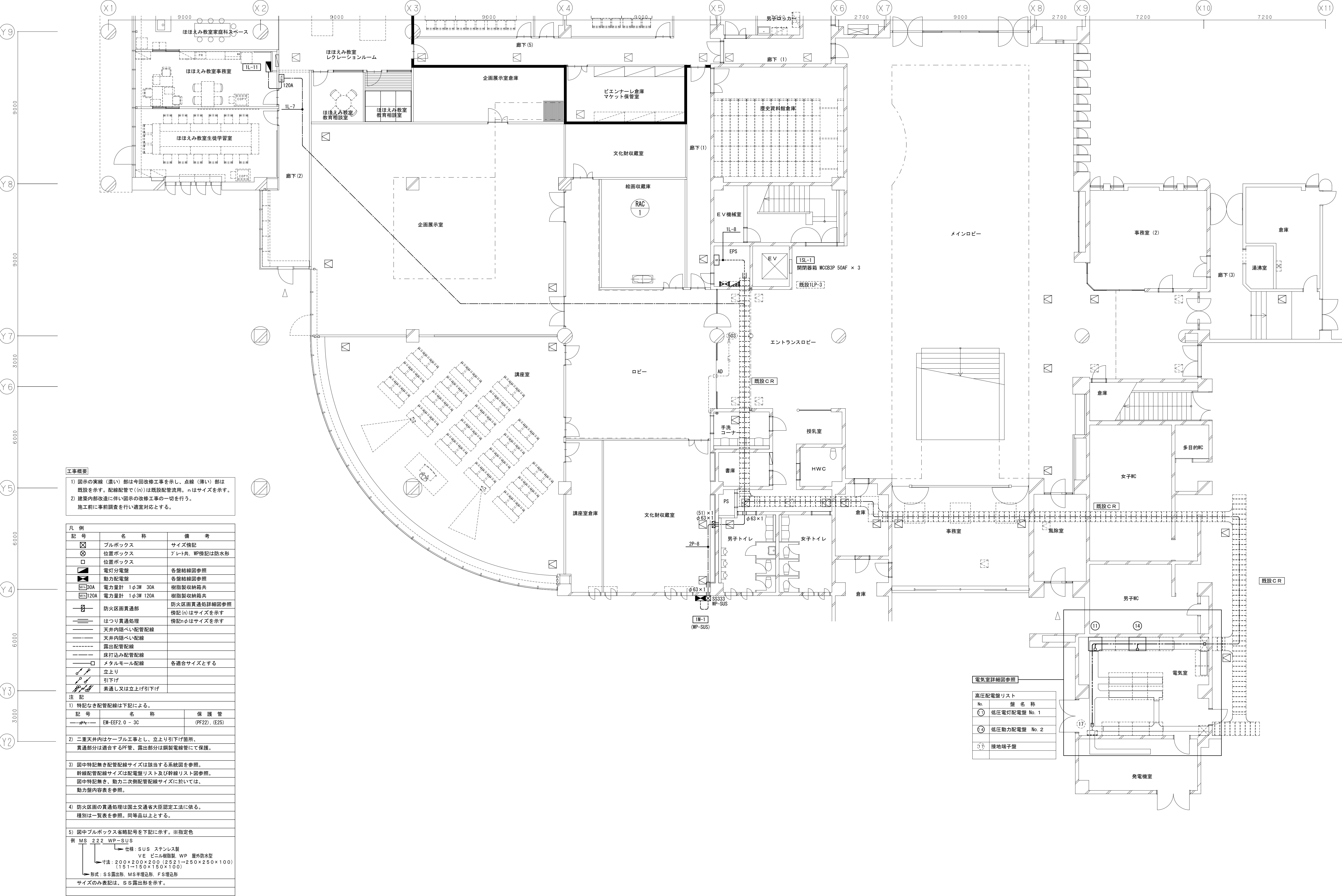
◎ ET (ED)
◎ ET (ED・ELB)

盤 名 称	1 S L-1
キャビネット方式	W
種 別	常用回路
電 気 方 式	相 線 1 φ 3 W
	電 圧 2 1 0 / 1 0 5 V
負荷容量 (kVA)	1 4 . 6 5
端子定格電流	1 2 5 A
定格遮断電流	7 . 5 k A 以上
幹線番号	1 L-8
幹線入力方向	上方より
設置場所	1 階 EPS



現場 電 灯 分 電 盤	幹線番号	1 L-8-1	1 L-8-2	1 L-8-3
	現地盤名称	1 L-1 2	1 L-1 3	1 L-1 4
	負荷名称	すくすく相談室 電灯・コンセント	る〜ぶる事務室 電灯・コンセント	ピエンナーレ事務局 電灯・コンセント
	負荷容量 (kVA)	4.23	6.51	3.92
	始動方式	—	—	—
	操作制御方式	—	—	—
	制御操作スイッチ	—	—	—
	系統及び連動	—	—	—
	インターロック	—	—	—
	配管配線	EM-CET22sq E5.5sq, EL5.5sq (E51)	EM-CET22sq E5.5sq, EL5.5sq (E51)	EM-CET22sq E5.5sq, EL5.5sq (E51)

◎ ET (ED)
◎ ET (ED・ELB)



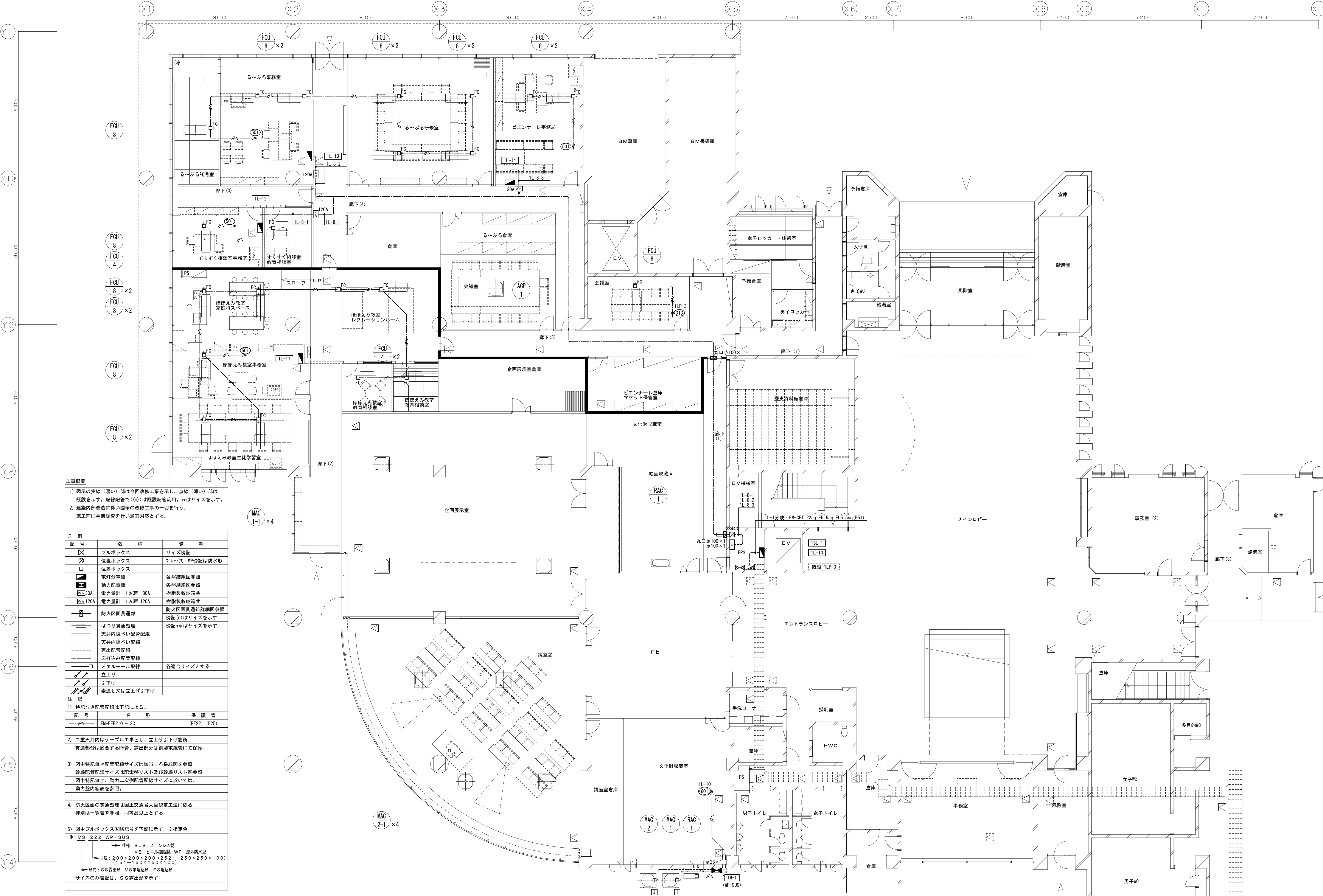
工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用。nはサイズを示す。
2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡 例	記 号	名 称	備 考
                		ブルボックス	サイズ傍記
		位置ボックス	プレート共、WP傍記は防水形
		位置ボックス	
		電灯分電盤	各盤結線図参照
		動力配電盤	各盤結線図参照
		電力量計 1φ3W 30A	樹脂製収納箱共
		電力量計 1φ3W 120A	樹脂製収納箱共
		防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記（n）はサイズを示す
		はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
		天井内隠ぺい配管配線	
		天井内隠ぺい配線	
		露出配管配線	
	床打込み配管配線		
	メタルモール配線	各適合サイズとする	
	立上り		
	引下げ		
	素通し又は立上げ引下げ		
注 記			
1) 特記なき配管配線は下記による。			
記 号	名 称		保 護 管
	EM-EFF2.0-3C		(PF22), (E25)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合するPF管、露出部分は鋼製電線管にて保護。			
3) 図中特記無き配管配線サイズは該当する系統図を参照。 幹線配管配線サイズは配電盤リスト及び幹線リスト図参照。 図中特記無き、動力二次側配管配線サイズに於いては、動力盤内容表を参照。			
4) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 種別は一覧表を参照。同等品以上とする。			
5) 図中ブルボックス省略記号を下記に示す。※指定色			
例	MS 222 WP-SUS		
	仕様：SUS ステンレス製 VE Eニル樹脂製、WP 屋外防水型 寸法：200×200×200 (2521→250×250×100) (151→150×150×100) 形式：S S露出形、MS半埋込形、F S埋込形		
サイズの表記は、S S露出形を示す。			

電気室詳細図参照

高圧配電盤リスト	
No.	盤 名 称
①	低圧電灯配電盤 No. 1
②	低圧動力配電盤 No. 2
①②	接地端子盤



工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用。nはサイズを示す。

2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
☑	フルボックス	サイズ傍記
⊗	位置ボックス	アレー共、WP傍記は防水形
□	位置ボックス	
■	電灯分電盤	各盤結線図参照
■	動力配電盤	各盤結線図参照
30A	電力量計 1φ3W 30A	樹脂製収納箱共
120A	電力量計 1φ3W 120A	樹脂製収納箱共
防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す	
はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す	
天井内隠ぺい配管配線		
天井内隠ぺい配線		
露出配管配線		
床打込み配管配線		
メタルモール配線	各適合サイズとする	
立上り		
引下げ		
素通し又は立上げ引下げ		

注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
EM-EF2.0-3C		(PF22), (E25)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合するPF管、露出部分は鋼製電線管にて保護。		
3) 図中特記無き配管配線サイズは該当する系統図を参照。 幹線配管配線サイズは配電盤リスト及び幹線リスト図参照。 図中特記無き、動力二次側配管配線サイズに於いては、動力盤内容表を参照。		
4) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 種別は一覧表を参照。同等品以上とする。		
5) 図中フルボックス省略記号を下記に示す。※指定色		
例 MS 222 WP-SUS	仕様: SUS ステンレス製 VE ビニル樹脂製, WP 屋外防水型 寸法: 200×200×200 (2521-250×250×100) (151-150×150×100) 形式: SS露出形, MS半埋込形, FS埋込形	
サイズのみ表記は、S SS露出形を示す。		

[illegible]

 UCHIDA TECHNO	作成日	2020/03	作図	御承認	御承認	御承認	工事名	図面名	図面番号
	縮尺	1: NS (A1) / 1: NS (A3)					行橋市図書館及び視聴覚センター跡地整備工事	改修 電灯分電盤 単線結線図 (1)	E- 11

凡 例

記 号	名 称 形 式
101, 201	常用回路 電灯 10m: AC 1φ100V, 20m: AC 1φ200V
301, 401	常用回路 コンセント 30m: AC 1φ100V, 40m: AC 1φ200V
601, 501	常用-非常回路 照明, コンセント 60m, 50m: AC-GAC 1φ100V
901	常用-非常-蓄電回路 非常照明 90m: DC 1φ100V
	分岐遮断器: MCCB2P1E20Aを示す JIS協約形
	分岐遮断器: MCCB2P2E20Aを示す JIS協約形
	分岐遮断器: 漏電付2P2E20A 感度電流15mAを示す
	分岐遮断器: 漏電付2P2E30A 感度電流15mAを示す
	電磁接触器 : s接点

注 記

1) 内部改造に伴い図示の電灯分電盤を新設する。
2) 非常照明回路に於いては名称を赤表記すること。
又トリップ防止キャップを取付の事。
3) ファンコイル電源制御は盤内電磁接触器取付迄を電気とする。
電磁接触器への発停制御配管配線及び試験調整に於いては別途中央監視設備 (機械) 工事とする。
4) 図中各盤の合計負荷容量は予備回路に500VAを見込んだ値。

2

電灯分電盤 単線結線図 1 L-1 0

屋内壁掛け型 銅板製 標準色

A1: NS
A3: NS

盤 名 称

1 L-1 0

電 気 式

種 別

AC回路

相 線

1 φ 3 W

電 圧

2 1 0 / 1 0 5 V

負荷容量 (kVA)

1 4 . 9 7

端子定格電流

1 0 0 A

定格遮断電流

-

幹線番号

1 L-1

幹線入力方向

上方より

設置場所

1 F E P S

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

301

廊下 (5)

20

○

400

303

廊下 (4)

20

○

400

305

会議室

20

○

400

307

文化財収蔵室

20

○

600

309

企画展示室

20

○

600

311

企画展示室

20

○

700

313

基幹, 情報用

20

○

1000

315

音響機器

20

○

500

317

プロジェクター

20

○

500

319

HUB

20

○

200

321

MDF-11

20

○

200

323

洗浄便座MWC

20

○

460

325

予 備

20

○

327

予 備

20

○

601

ルームエアコン

20

○

1500

100V 計

1500

200V 計

5940

小 計

7440

AC 1φ3W210/105V

MCCB3P

100AF

100AT

(アースバー)

ET (ED) ET (EDELB)

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

302

廊下 (1)

20

○

400

304

会議室

20

○

400

306

絵画収蔵庫

20

○

400

308

講読室

20

○

600

310

企画展示室

20

○

600

312

企画展示室

20

○

600

314

基幹, 情報用

20

○

1000

316

プロジェクター

20

○

500

318

アクセスポイント

20

○

50

320

HUB

20

○

200

322

機械警備

20

○

300

324

洗浄便座MWC

20

○

460

326

予 備

20

○

328

予 備

20

○

スペース

100V 計

5510

200V 計

小 計

5510

5

電灯分電盤 単線結線図 1 L-1 3

屋内壁掛け型 銅板製 標準色

A1: NS
A3: NS

盤 名 称

1 L-1 3

電 気 式

種 別

AC回路

相 線

1 φ 3 W

電 圧

2 1 0 / 1 0 5 V

負荷容量 (kVA)

6 . 5 0 2

端子定格電流

6 0 A

定格遮断電流

-

幹線番号

1 L-8-2

幹線入力方向

上方より

設置場所

る〜ぶる

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

101

非常照明

20

○

103

照 明

20

○

301

コンセント

20

○

303

コンセント

20

○

305

コピー機

20

○

307

HUB

20

○

309

予 備

20

○

501

ファンコイル

20

○

100V 計

200V 計

小 計

AC 1φ3W210/105V

MCCB3P

50AF

50AT

(アースバー)

ET (ED) ET (EDELB)

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

102

照 明

20

○

244

104

予 備

20

○

302

コンセント

20

○

304

コンセント

20

○

306

プリンター

20

○

308

イントラネットHUB

20

○

310

予 備

20

○

502

予 備

20

○

100V 計

244

200V 計

1230

小 計

1474

6

電灯分電盤 単線結線図 1 L-1 4

屋内壁掛け型 銅板製 標準色

A1: NS
A3: NS

盤 名 称

1 L-1 4

電 気 式

種 別

AC回路

相 線

1 φ 3 W

電 圧

2 1 0 / 1 0 5 V

負荷容量 (kVA)

3 . 9 1 3

端子定格電流

6 0 A

定格遮断電流

-

幹線番号

1 L-8-3

幹線入力方向

上方より

設置場所

ビエンナーレ

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

101

非常照明

20

○

301

コンセント

20

○

303

プリンター

20

○

305

HUB

20

○

501

ファンコイル

20

○

100V 計

200V 計

小 計

AC 1φ3W210/105V

MCCB3P

50AF

30AT

(アースバー)

ET (ED) ET (EDELB)

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

102

照 明

20

○

198

302

コンセント

20

○

304

コピー機

20

○

306

予 備

20

○

502

予 備

20

○

100V 計

198

200V 計

1700

小 計

1898

3

電灯分電盤 単線結線図 1 L-1 1

屋内壁掛け型 銅板製 標準色

A1: NS
A3: NS

盤 名 称

1 L-1 1

電 気 式

種 別

AC回路

相 線

1 φ 3 W

電 圧

2 1 0 / 1 0 5 V

負荷容量 (kVA)

1 9 . 9 5

端子定格電流

1 2 5 A

定格遮断電流

-

幹線番号

1 L-7

幹線入力方向

上方より

設置場所

ほほえみ教室

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

101

非常照明

20

○

103

家庭科他

20

○

301

事務室

20

○

303

家庭科スペース

20

○

305

教育相談室

20

○

307

廊下 (2) 他

20

○

309

コピー機

20

○

311

プリンター

20

○

313

排水ポンプ PU-1

20

○

315

HUB

20

○

317

予 備

20

○

401

1 H ヒーター

30

○

501

ファンコイル

20

○

100V 計

200V 計

小 計

AC 1φ3W210/105V

MCCB3P

225AF

125AT

(アースバー)

ET (ED) ET (EDELB)

回路記号

負荷名称

配線用遮断器定格電流 (A)

電圧

200V 100V

電灯

コンセント

空調

備考

102

事務室他

20

○

352

104

廊下 (2) 他

20

○

145

302

事務室

20

○

300

304

生徒学習室

20

○

400

306

教育相談室

20

○

300

308

冷蔵庫

20

○

500

310

コピー機

20

○

1500

312

電気温水器 WHF-1

20

○

1100

314

イントラネットHUB

20

○

130

316

予 備

20

○

318

予 備

20

○

402

予 備

20

○

502

予 備

20

○

100V 計

497

200V 計

4230

小 計

4727

1

凡 例

A1: NS
A3: NS

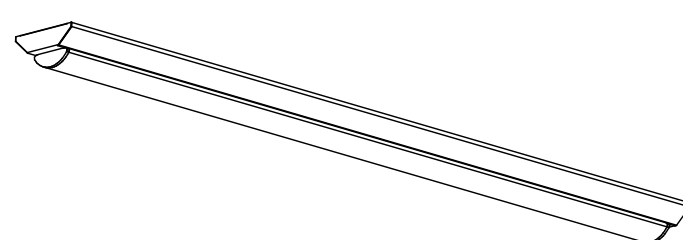
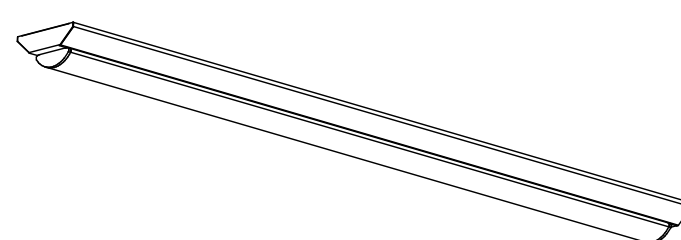
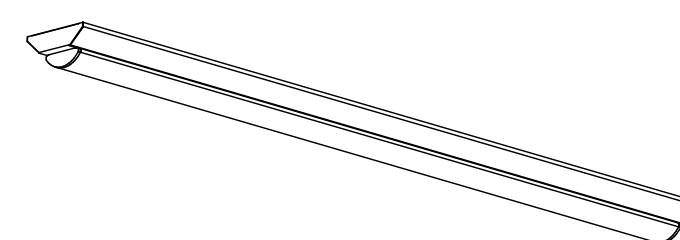
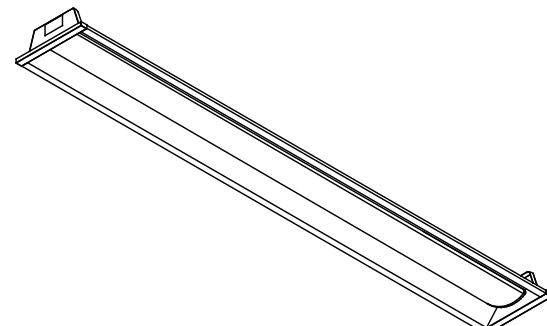
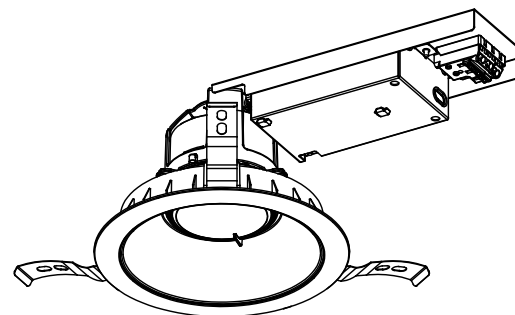
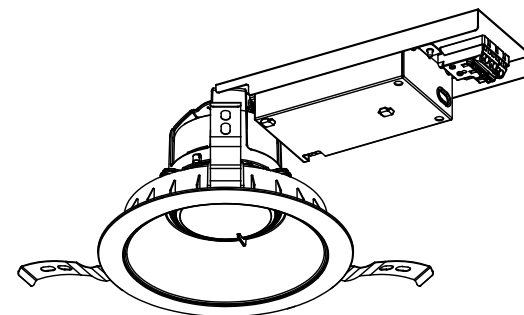
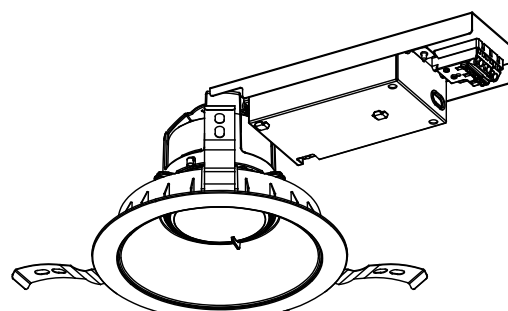
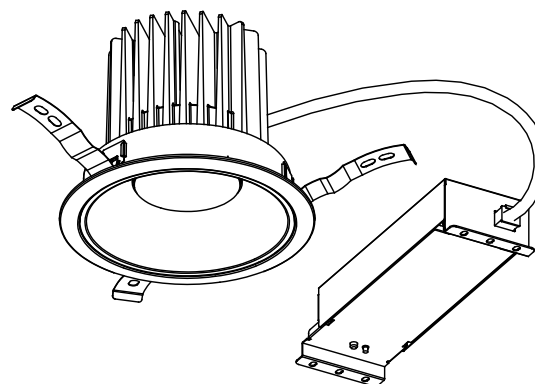
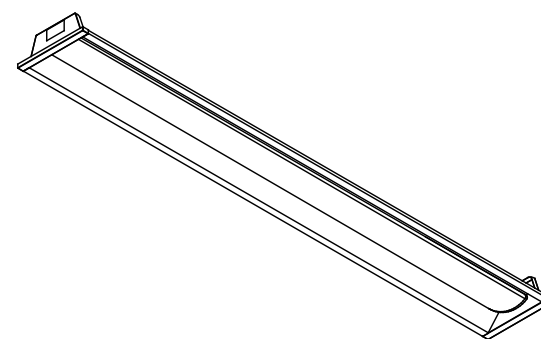
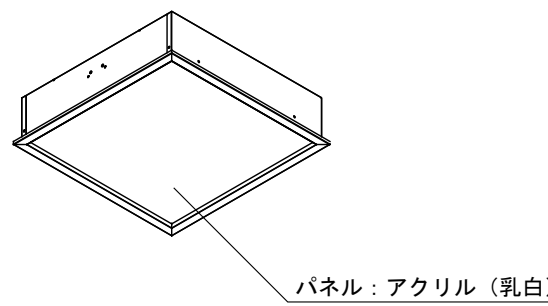
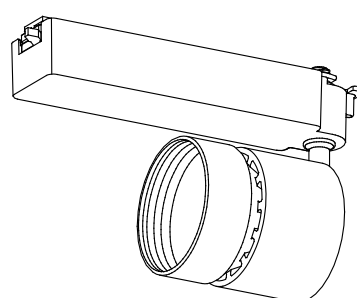
2

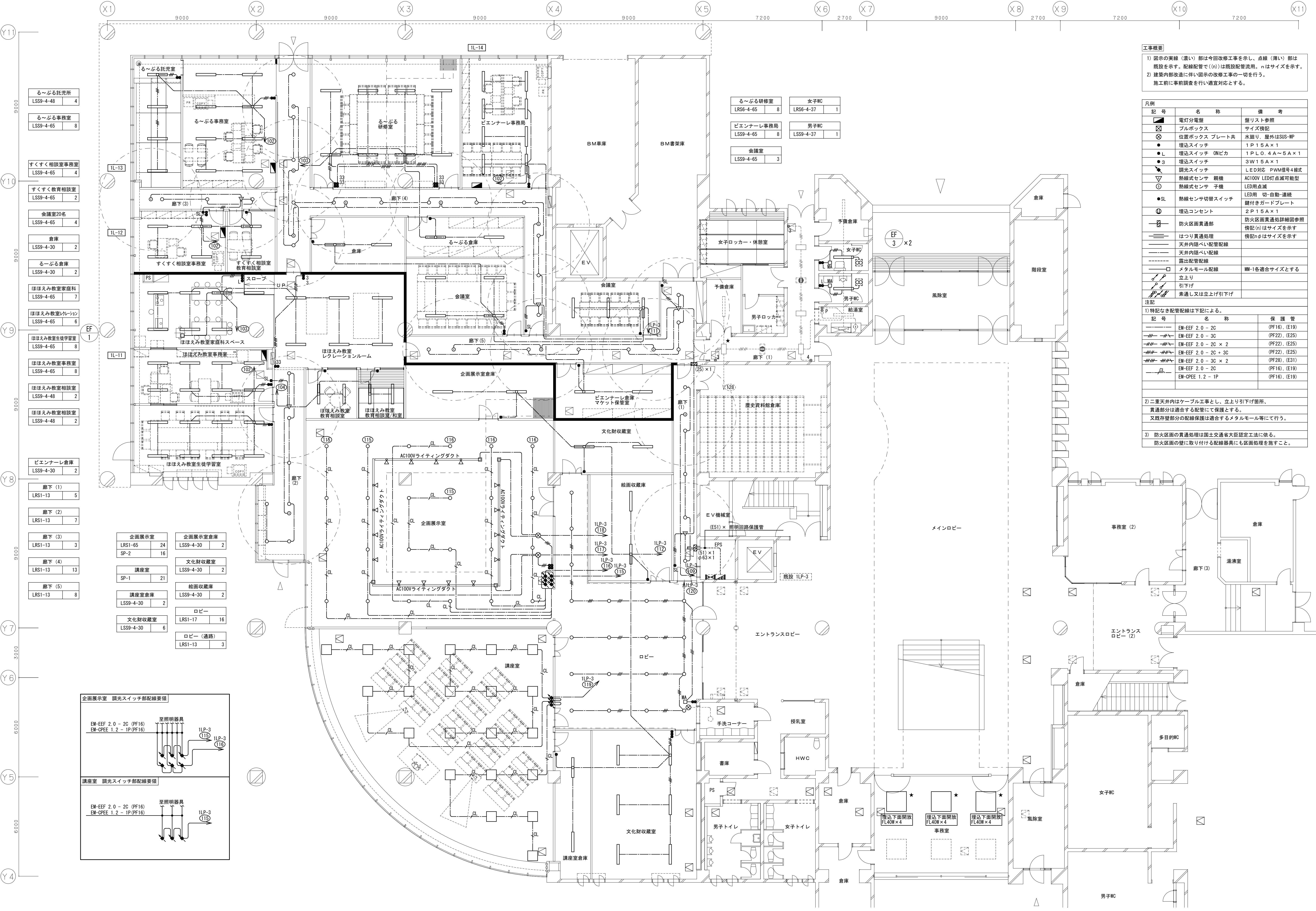
電灯分電盤 単線結線図 1 L-1 0

屋内壁掛け型 銅板製 標準色

A1: NS
A3: NS

注記）図は参考形状を示しメーカー指定を行う物ではない。但し同等以上の性能を有すること。

直付形 W120		直付形 W120		直付形 W120		埋込形下面開放 W150		LEDダウンライト		LEDダウンライト	
託児所・教育相談室		事務室・会議室他		倉庫		研修室		廊下		前室・AVロビー	
											
型番	直付 LSS9-4-48	型番	直付 LSS9-4-65	型番	直付 LSS9-4-30	型番	埋込 LRS6-4-65	型番	LRS1-13	型番	LRS1-17
器具寸法	W120mm, L1250mm, H53mm	器具寸法	W120mm, L1250mm, H53mm	器具寸法	W120mm, L1250mm, H53mm	器具寸法	W174mm, L1257mm, H57mm 開口穴：150mm×1235mm	器具寸法	埋込穴φ150, H106 mm 枠：プラスチック（ホワイト調）	器具寸法	埋込穴φ150, H106 mm 枠：プラスチック（ホワイト調）
ランプ仕様	LED 5200 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 6900 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 3200 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 6600 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 1480 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 1870 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83
	光源寿命：40000時間（光束維持率90%）以上		光源寿命：40000時間（光束維持率90%）以上		光源寿命：40000時間（光束維持率85%）以上		光源寿命：40000時間（光束維持率85%）以上				
電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力32.5W以上、入力電力16.8VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力43.0W以上、入力電力22VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力19.5W以上、入力電力10.3VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力43.0W以上、入力電力22VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力10.6W以上、入力電力10.9VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力13.7W以上、入力電力13.9VA以上
備考		備考		備考		備考		備考		備考	
	LEDダウンライト		LEDダウンライト		埋込形下面開放 W150		LEDスクエア埋込形 FHP32形×4灯相当		LEDスポットライト 中角タイプ ライティングレール用		
体験学習コーナー		企画展示室		女子・男子WC		講座室		企画展示室			
											
型番	LRS1-22	型番	LRS1-65	型番	埋込 LRS6-4-37	型番	SP-1	型番	SP-2	型番	
器具寸法	埋込穴φ150, H106 mm 以上 枠：プラスチック（ホワイト調）	器具寸法	埋込穴φ200, H177 mm 以上 枠：銅板（色：ホワイト調）	器具寸法	W174mm, L1257mm, H57mm 開口穴：150mm×1235mm	器具寸法	W□470mm, D117mm 開口穴450□	器具寸法	φ89mm, L228mm, H144mm 以上	器具寸法	
ランプ仕様	LED 2430 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 7650 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 3800 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 5600 lm以上 昼白色（5000K）、Ra83	ランプ仕様	LED 1870 lm以上 白色（4000K）、Ra85	ランプ仕様	
	光源寿命：40000時間（光束維持率85%）以上		光源寿命：40000時間（光束維持率85%）以上 電源ユニット内蔵		光源寿命：40000時間（光束維持率90%）以上		光源寿命：40000時間（光束維持率85%）以上		AC100V 消費電力：20.9W以上、入力電力21.1VA		
電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力17.5W以上、入力電力17.7VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力548.2W以上、入力電力67VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V、消費電力24.8W以上、入力電力12.9VA以上	電源電圧・容量	AC100～242V 消費電力：44.5W以上 44.8VA以上	電源電圧・容量	光源寿命：40000時間（光束維持率85%）以上	電源電圧・容量	
備考		備考	調光方式PWM信号、4線式 調光約5～100%	備考		備考	調光方式PWM信号、4線式 調光約5～100%	備考		備考	
型番		型番		型番		型番		型番		型番	
器具寸法		器具寸法		器具寸法		器具寸法		器具寸法		器具寸法	
ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様	
電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量	
備考		備考		備考		備考		備考		備考	
										記事	
										1. 本設備の照明器具は原則として標準品とし、寸法形状に付いては多少の差異は差し支えない。記載寸法は全て参考値とする。	
										2. LED色温度に於いては、図示は現段階での目安とする。 各機器ごとの色温度設定は上記範囲内で着工後の最終器具確認・選定時に発注者へ確認同意の元最終決定する事とする。	
										3. 使用する電源は(60)Hz、100～200Vとする。	
										4. 照明器具はLEDランプ、電源ユニット、埋込ボックス等必要機器を見込む。	
										5. 着工御速やかに仕様書・照明器具配置計画図（器具形状画像掲載等）・照度計算、分布図の提出を行い発注者及び監督員の承認を得ること。	
型番		型番		型番		型番		型番			
器具寸法		器具寸法		器具寸法		器具寸法		器具寸法			
ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様		ランプ仕様			
電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量		電源電圧・容量			
備考		備考		備考		備考		備考			



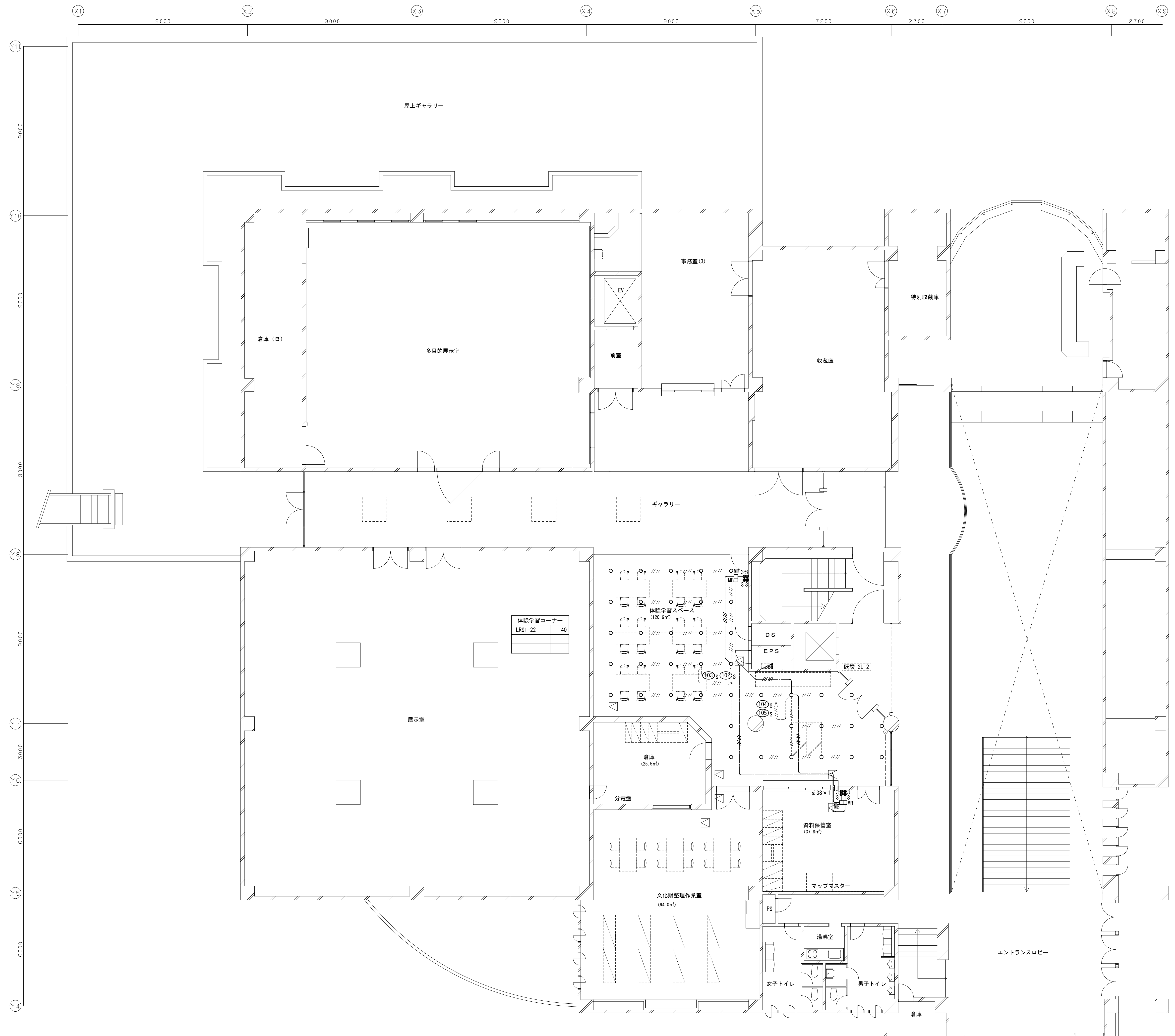
工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で((n))は既設配管流用、nはサイズを示す。

2) 建築内部改修に伴い図示の改修工事の一切を行う。

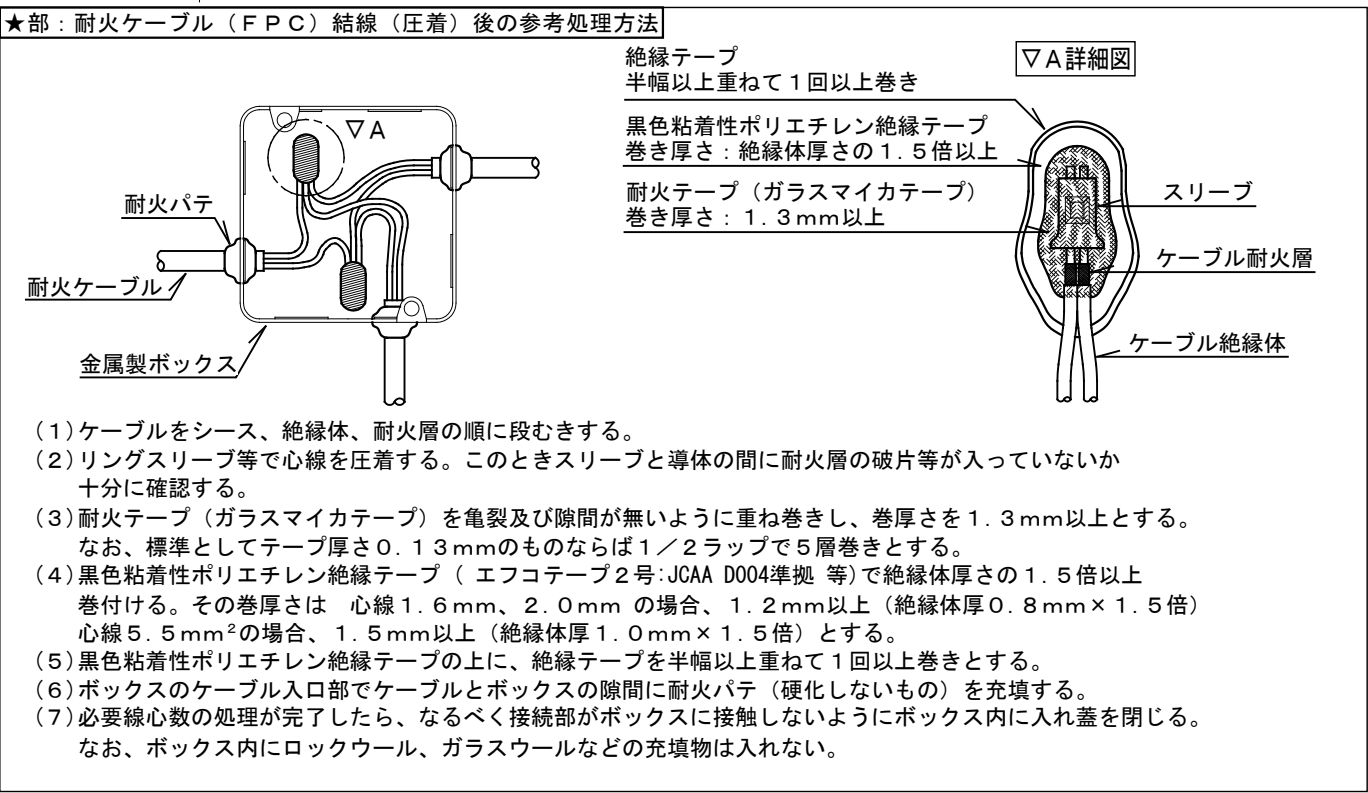
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡例	記号	名称	備考
■	電灯分電盤	盤リスト参照	
□	プルボックス	サイズ傍記	
⊗	位置ボックスプレート共	水廻り、屋外はSUS-HP	
●	埋込スイッチ	1P15A×1	
●L	埋込スイッチ ONピカ	1P15A×1	
●3	埋込スイッチ	3W15A×1	
▽	調光スイッチ	LED対応 PWM信号4線式	
▽	熱線式センサ 親機	AC100V LED灯点滅可能型	
○	熱線式センサ 子機	LED用点滅	
●SL	熱線センサ切替スイッチ	LED用 切-自動-連続	
①	埋込コンセント	2P15A×1	
—	防火区画貫通部	防火区画貫通部詳細参照	
—	はつり貫通処理	傍記(n)はサイズを示す	
—	天井内隠ぺい配管配線	傍記nはサイズを示す	
—	露出配管配線		
□	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする	
↑	立上り		
↓	引下げ		
↑↓	素通し又は上げ引下げ		
注記			
1) 特記なき配管配線は下記による。			
—	記号	名称	保護管
—	EM-EFF 2.0 - 2C		(PF16), (E19)
—	EM-EFF 2.0 - 3C		(PF22), (E25)
—	EM-EFF 2.0 - 3C × 2		(PF22), (E25)
—	EM-EFF 2.0 - 2C × 3C		(PF22), (E25)
—	EM-EFF 2.0 - 3C × 2		(PF28), (E31)
—	EM-EFF 2.0 - 2C		(PF16), (E19)
—	EM-CPEE 1.2 - 1P		(PF16), (E19)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。			
又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。			
3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。			
防火区画の壁に取り付ける配線器具にも区画処理を施すこと。			



注記) 図は参考形状を示しメーカー指定を行う物ではない。但し同等以上の性能を有すること。

9 E	L E D埋込非常照明	1 3 E	L E D埋込非常照明	6 . 3 e	L E D電源別置形非常灯																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
-----	-------------	-------	-------------	---------	---------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--



工事概要

- 1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で((n))は既設配管流用。nはサイズを示す。
- 2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

記 号	名 称	備 考
	電灯分電盤	分電盤内容表参照
	ブルボックス	サイズ表記
	位置ボックス	加へフット、NP表記は防水形
● 9E	非常照明 K1-LS11-1	照明器具一覧表参照
● 13E	非常照明 K1-LS11-2	照明器具一覧表参照
● 6.3e	非常照明 K0-RS11-D10	照明器具一覧表参照
	通線口露導灯	照明器具一覧表参照
	通路導灯	照明器具一覧表参照
	長尺記号を示す	照明器具一覧表参照
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
	天井内隠ひ配管配線	
	天井内隠ひ配線	
	露出配管配線	
	床打込み配管配線	
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	立上げ	
	引下げ	
	共通し又は立上げ引下げ	

図中非常照明の包括図は下記に依る。



注 記
 1) 特記なき配管配線は下記に依る。

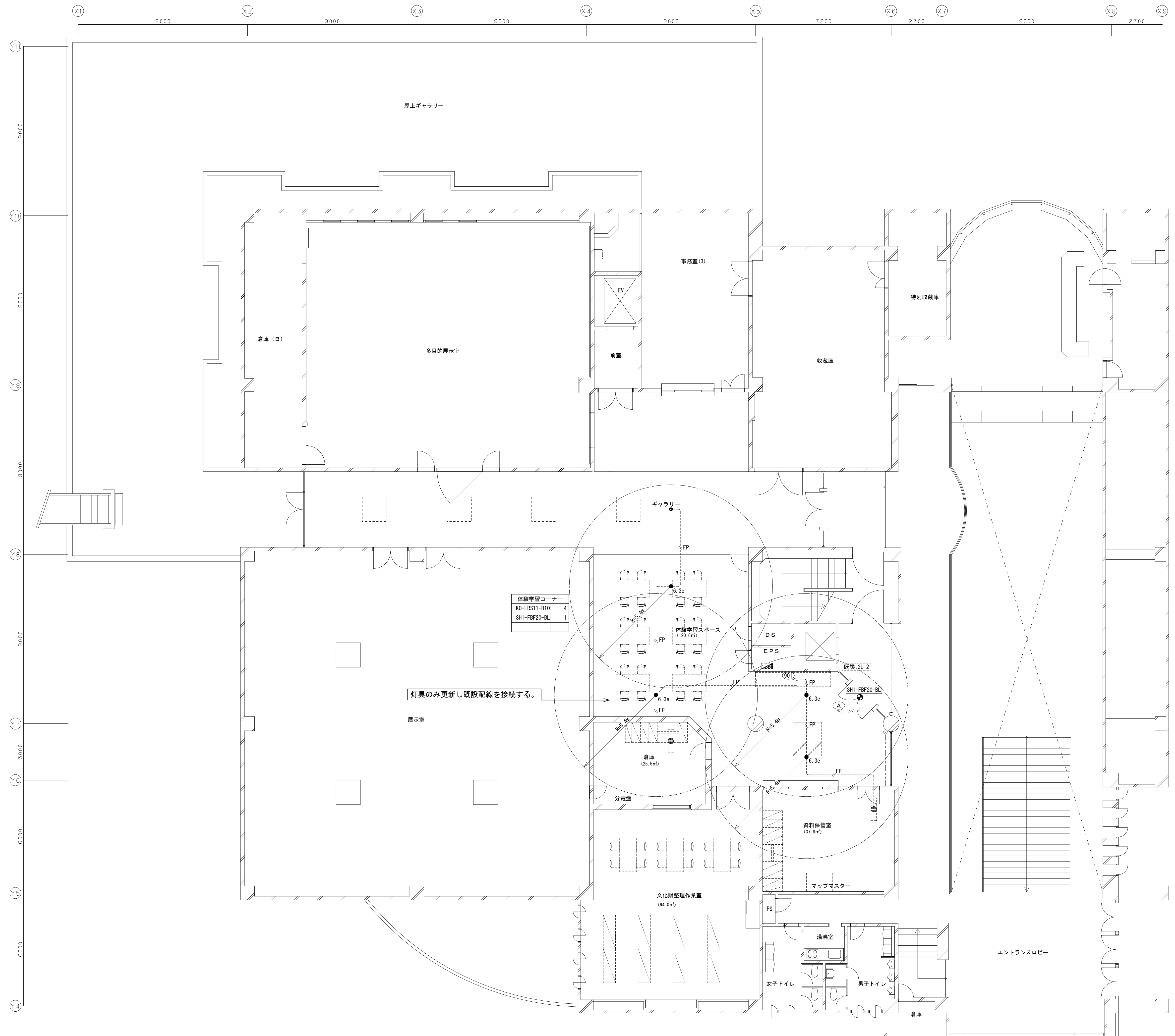
記 号	名 称	保 護 管
	EM-EEF 2.0 - 20C	(PF16), (E19)
	EM-FP 2.0 - 20C	(PF22), (E25)

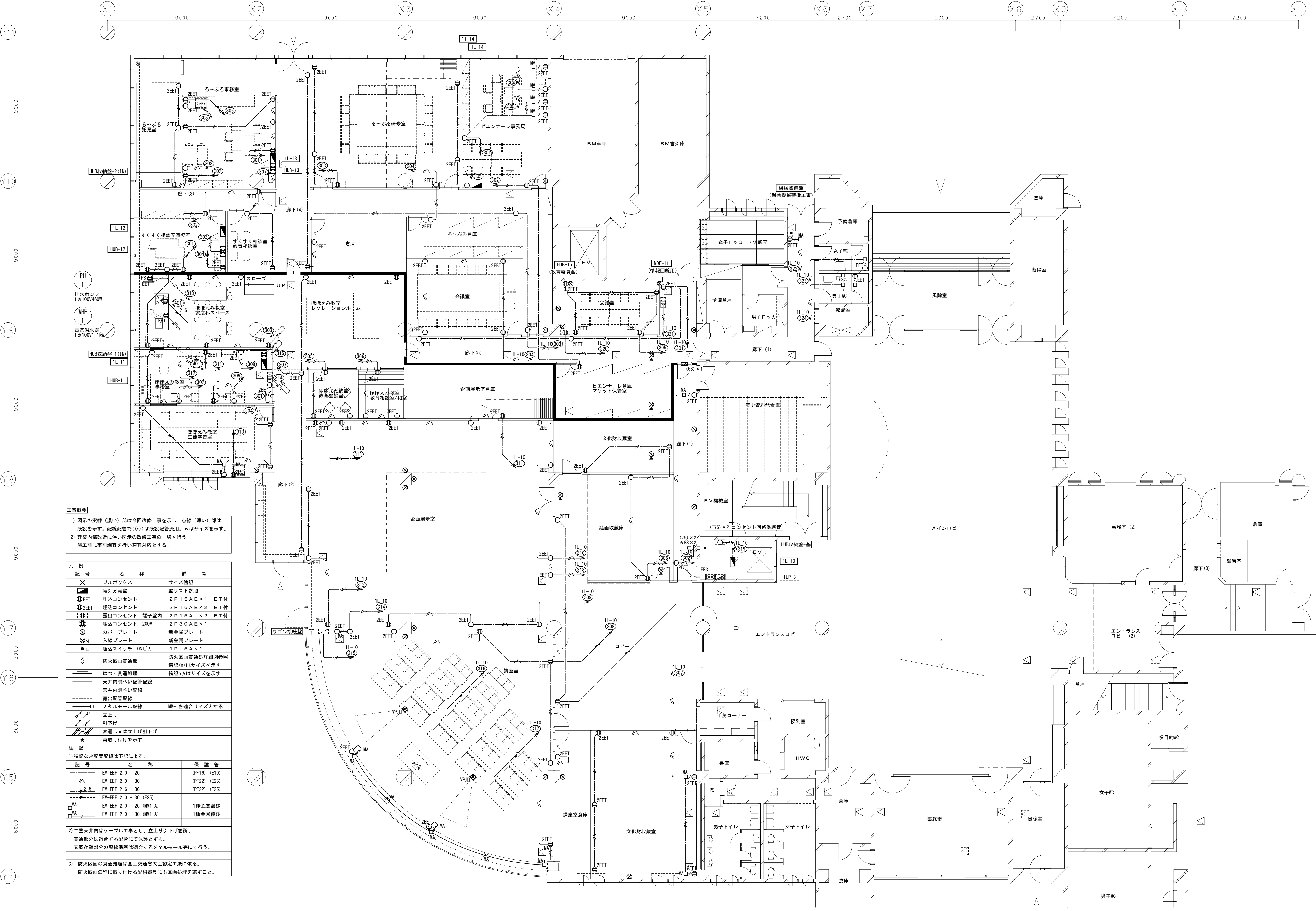
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上げ引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。
 又は既存部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。

3) 1. 図中ブルボックス省略記号を下記に示す。
 例 S S 2 2 2 WP-SUS
 └─仕様: SUS ステンレス製
 V E ビニル樹脂製 WP 屋外防水型
 寸法: 200×200×200 (2521×250×150×100)
 (181×150×150×100)
 形式: S S 連込形, M S 半連込形, F S 連込形

2) 仕様の特記無き物については、鋼板製ラミネート付を
 を示す。

4) 防火区画の貫通処理は国土交通大臣認定工法に依る。
 一覽表参照。





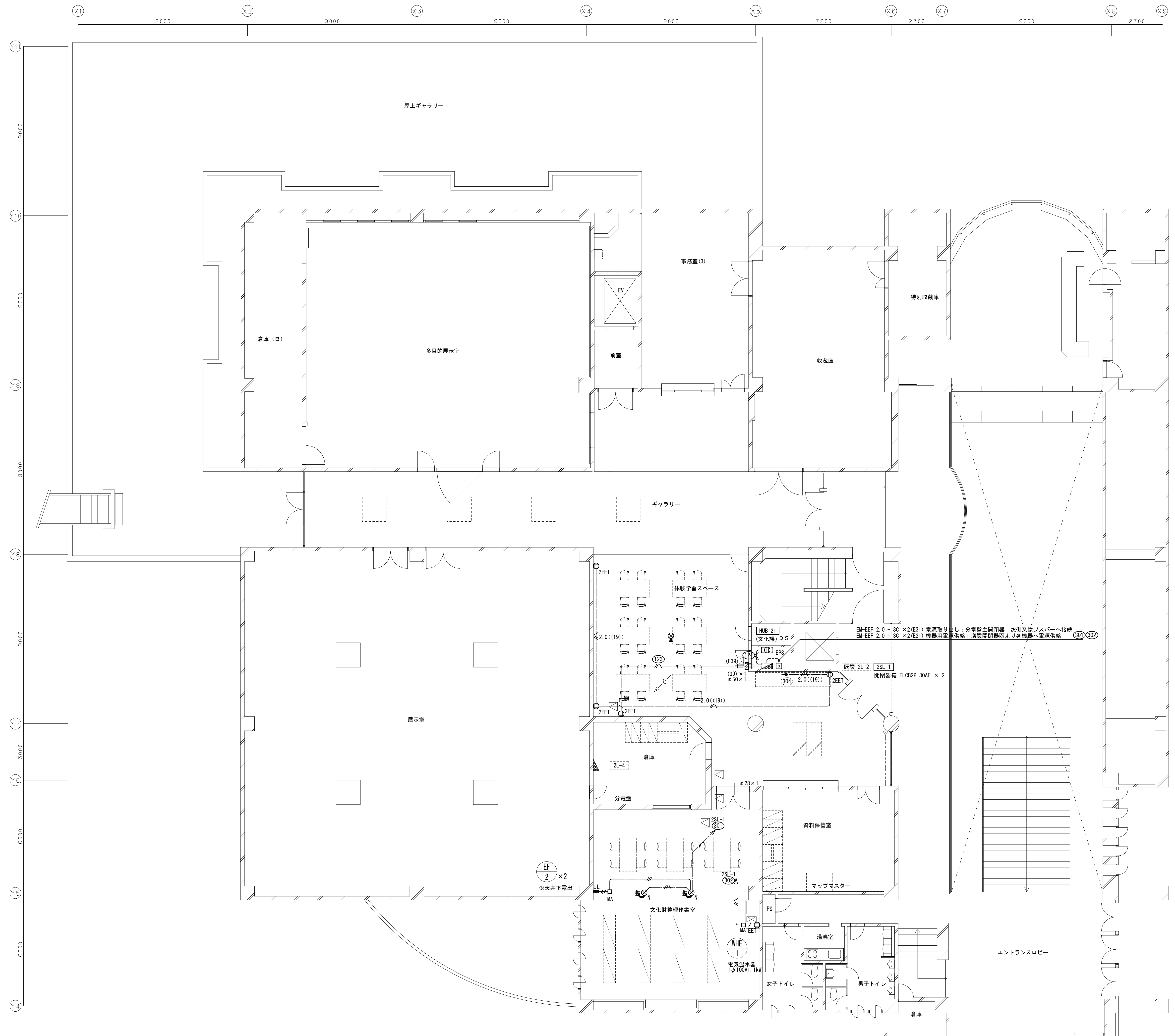
工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で(n)は既設配管流用、nはサイズを示す。

2) 建築内部改修に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡 例	記 号	名 称	備 考
フルボックス	□	フルボックス	サイズ傍記
電灯分電盤	□	電灯分電盤	盤リスト参照
増設コンセント	①EET	増設コンセント	2P15A×1 EET付
増設コンセント	②2EET	増設コンセント	2P15A×2 EET付
露出コンセント	③	露出コンセント	端子盤内 2P15A ×2 EET付
埋込コンセント	④	埋込コンセント	200V 2P30A×1
カバープレート	⊗	カバープレート	新金属プレート
入線プレート	⊗N	入線プレート	新金属プレート
埋込スイッチ	●L	埋込スイッチ	ONピカ 1P15A×1
防火区画貫通部	■	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
はつり貫通処理	≡	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
天井内隠ぺい配管配線	—	天井内隠ぺい配管配線	
天井内隠ぺい配線	---	天井内隠ぺい配線	
露出配管配線	----	露出配管配線	
メタルモール配線	□	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
立上り	↑	立上り	
引下げ	↓	引下げ	
素通し又は立上げ引下げ	↑↓	素通し又は立上げ引下げ	
★	★	★	再取り付けを示す

注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
EM-EET 2.0 - 2C	EM-EET 2.0 - 2C	(PF16), (E19)
EM-EET 2.0 - 3C	EM-EET 2.0 - 3C	(PF22), (E25)
EM-EET 2.6 - 3C	EM-EET 2.6 - 3C	(PF22), (E25)
EM-EET 2.0 - 3C (E25)	EM-EET 2.0 - 3C (E25)	
EM-EET 2.0 - 2C (MM1-A)	EM-EET 2.0 - 2C (MM1-A)	1種金属線び
EM-EET 2.0 - 3C (MM1-A)	EM-EET 2.0 - 3C (MM1-A)	1種金属線び
2) 三重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。 又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。		
3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 防火区画の壁に埋り付ける配線器具にも区画処理を施すこと。		



工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用。nはサイズを示す。

2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

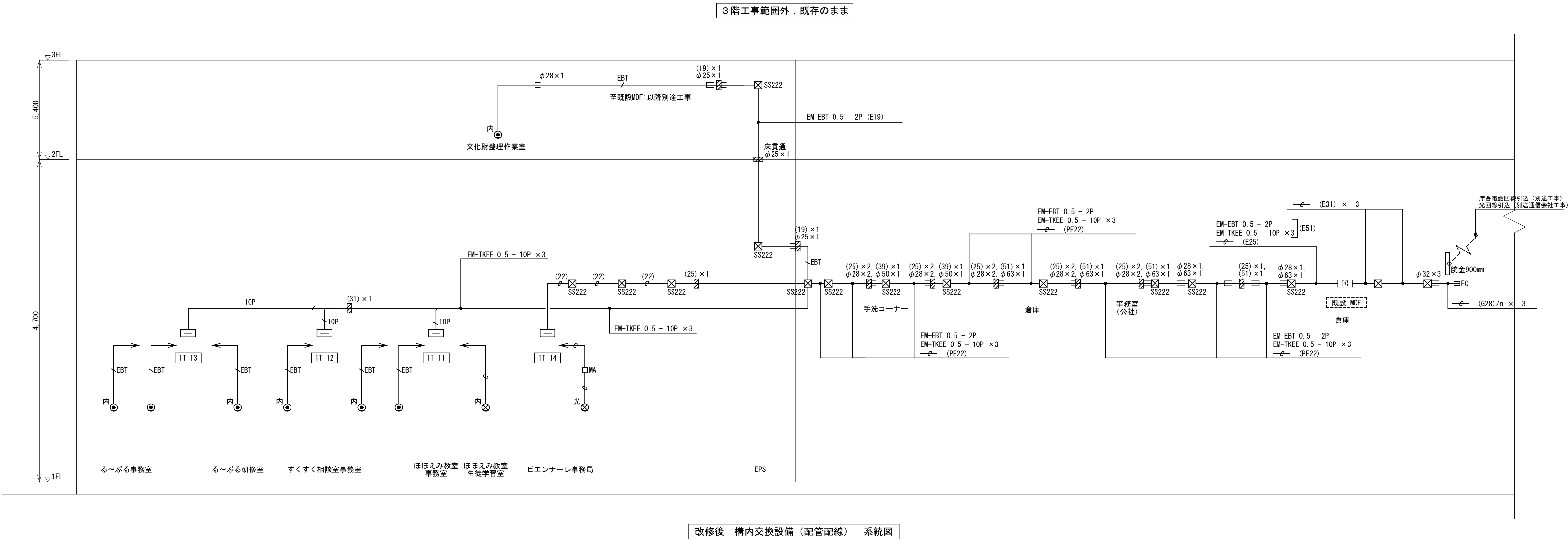
3) 構内交換設備に於いては、既設MDF以降の配管配線及び配線器具取付までを本工事とし、通信機器取付、試験調整は別途工事とする。通信機器取付、試験調整は別途工事とする。工事区分表参照。
壁面のモジュラジャックより所定の機器迄の配線も別途工事とする。

凡 例

記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	端子壁	系統図内端子壁リスト参照
	電話用アウトレット	外線用 RJ11×1 6極4心
	電話用アウトレット	内線用 RJ11×1 6極4心
	カバープレート	金属プレート
	フロアプレート	金属プレート
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	立上げ又引下げ	
	再取り付けを示す	再使用品
配線器具プレートは金属製とする。		
注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	EM-EBT 0.5 - 2P	(PF16), (E19)
	EM-TKEE 0.5 - 10P	(PF22), (E25)
	φ (PF16) 呼び線1.2mmを挿入	(E19), (G16) Zn
	φ (PF22) 呼び線1.2mmを挿入	(E25), (G22) Zn
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立より引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。 又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。		
3) 防火区面の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 一覧表参照。同等品以上とする。		

端子壁リスト（使用回線リスト）			
端子壁名	電話	回線種別	使用室又は管理者
既設 MDF			
IT-11	1 0 P	外 線	ほほえみ教室事務室
		庁舎内線	ほほえみ教室事務室
IT-12	1 0 P	庁舎内線	すくすく相談室事務室
		外 線	る〜ぶる事務室
IT-13	1 0 P	庁舎内線	る〜ぶる事務室
		光回線	ビエンナレ事務局
IT-14	1 0 P	外 線	文化課（2階）
		庁舎内線	文化課（2階）

構内交換設備 工事区分表	
引込手続き・申請	別途工事
外線引込み配線工事	別途各通信会社工事
保安器、光成端箱	別途各通信会社工事
端末機器・付属配線	別途各通信会社工事
接続・成端・導通試験	別途各通信会社工事
外線引込み用配管工事	電気工事
既設MDF〜各端子壁間の配管配線工事	電気工事
二次側配管配線工事	電気工事
端子壁・位置ボックス	電気工事
区画（耐火）貫通処理	電気工事



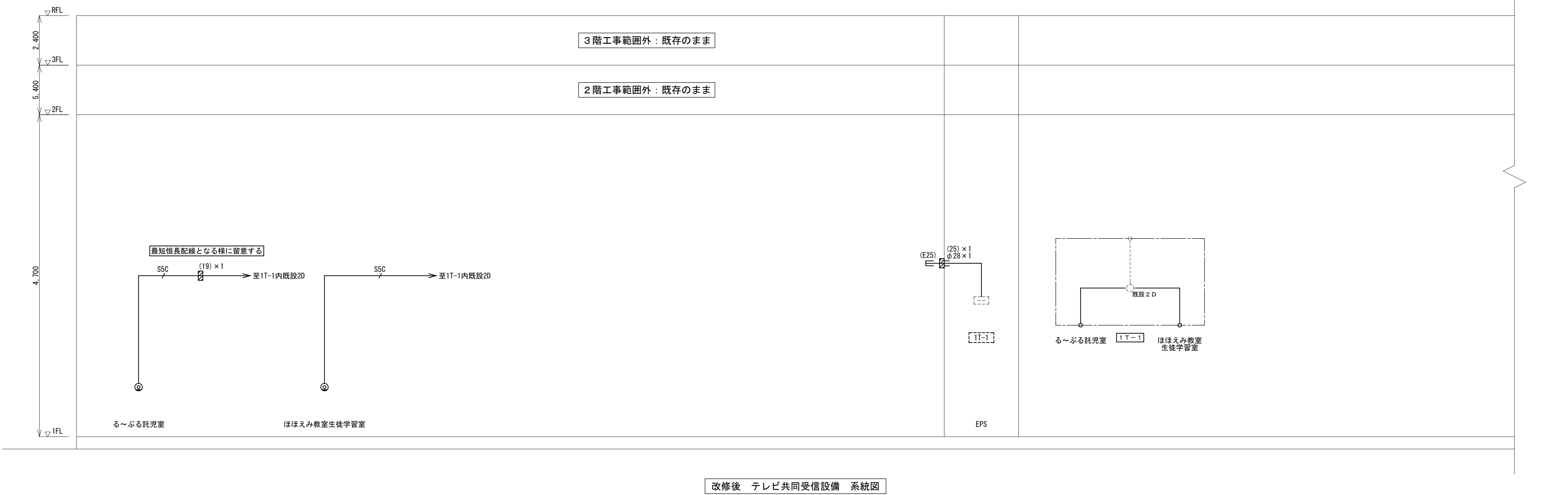
工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用。nはサイズを示す。

2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡 例

記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	端子壁	テレビ機器結線図参照
	直列ユニット	端末
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	立上げ又引下げ	
	再取り付けを示す	再使用品
配線器具プレートは金属製とする。		
注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	EM-S-SC-FB	(PF16), (E19)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立より引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。 又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。		
3) 防火区面の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 一覧表参照。同等品以上とする。		



工事概要

- 1) 図示の実際の（濃い）部は今回改修工事表示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線図で(n)は既設配管流用、はサイズを示す。
- 2) 建築物の改修に伴う工事の改修工事の一切を示す。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。
- 3) 情報通信網構築に際しては、工事区分表に依る。
壁面のケーブルジョイント所定機器との配線も別途工事とする。
- 4) 基幹、幹、分岐系情報通信機器に於けるいは、位置ボックス配付及び空配管立を本工事とし、配線、通信機器取付、試験調整等は別途工事。
※収納箱、周へ取付け、電源供給は本工事とする。
- 5) 基幹、幹、分岐系の位置ボックス配付位置は各別列工事施工前に施工前に事前確認の上最終決定とする。

凡 例	記 号	名 称	備 考
		ブルボックス	サイズ表記
		HUB収容筐	放熱スリット
		基幹情報用アウトレット	金属プレート
	 IN	インタラネット用情報アウトレット	金属プレート
		一般用情報用7ケーブル	R45×1 8極0.9 CAT6
		アクセスポイント	既設 W i f i 用
		カバープレート	金属プレート
		防火区画直通部	防火区画直通部詳細図参照 表記 (n) はサイズを示す
		はつり貫通処理	表記φはサイズを示す
		天井内進べい配管配線	
		天井内進べい配線	
		露出配管配線	
		メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	基	基幹専用を示す	別途工事 (行政)
	IN	インタラネット系用を示す	別途工事 (N T T)
	★	再取り付けを示す	再使用品

配線製鋼プレートは金属製とする。

注 記

1)特記なき配管配線は下記による。

記 号	名
小 5	

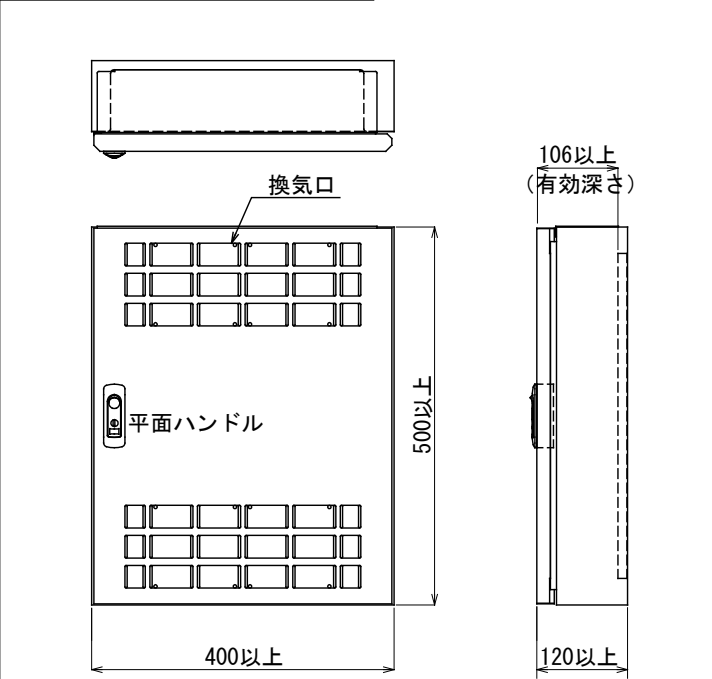
— <u>UTP</u>	EM-UTP 0.5 - 4P CAT6	(PF16), (E19)
— <u>(22)</u>	(PF16) 呼び線1.2mmを挿入	(E19), (G16) Zn
— <u>(28)</u>	(PF22) 呼び線1.2mmを挿入	(E25), (G22) Zn
— <u>(E25)</u>	(PF28) 呼び線1.2mmを挿入	(E25), (G22) Zn
— <u>(E31)</u>	(E25) 呼び線1.2mmを挿入	
— <u>(E31)</u>	(E31) 呼び線1.2mmを挿入	

2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、
貫通部分は適合する配管にて保護とする。
又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。

3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。
一覧表参照。同等品以上とする。

端子盤リスト				
端子盤名	通信スペース 木板			
MDF-11	300×300 ×3絶分			

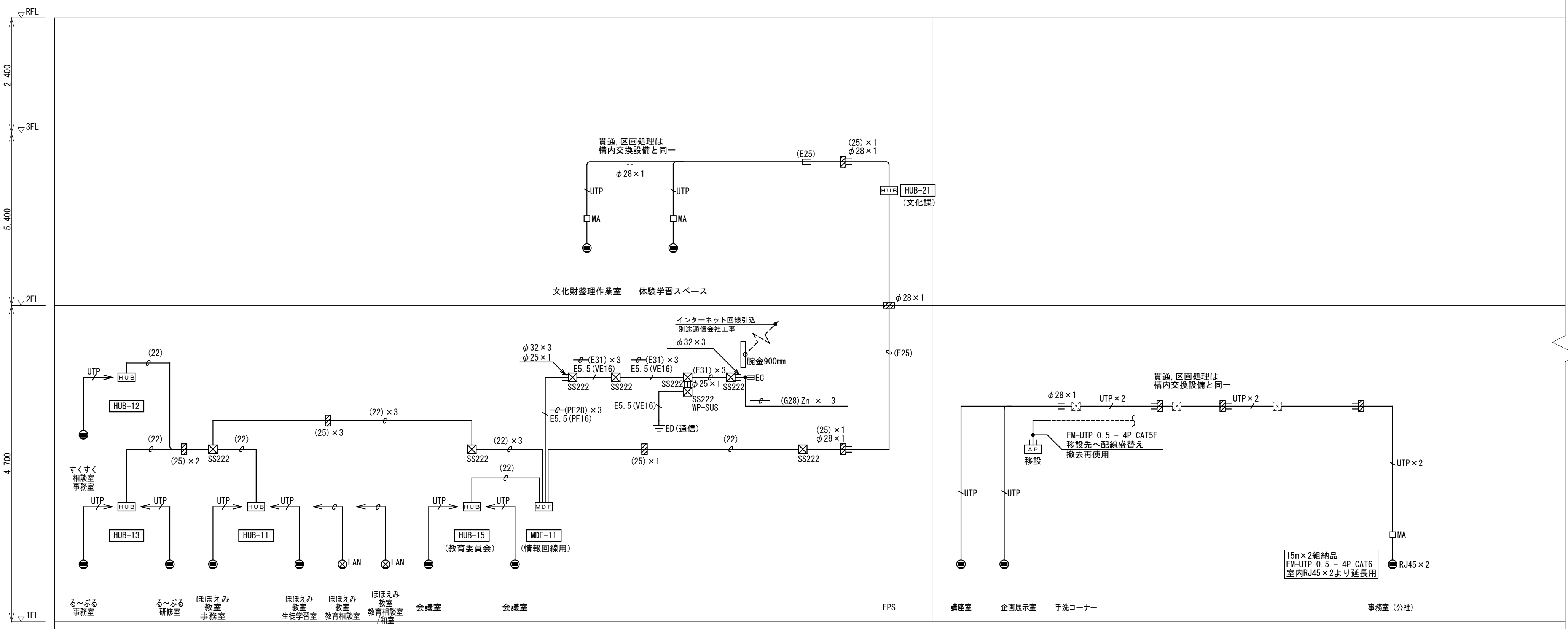
HUB收納盤 参考図 S=NoScale



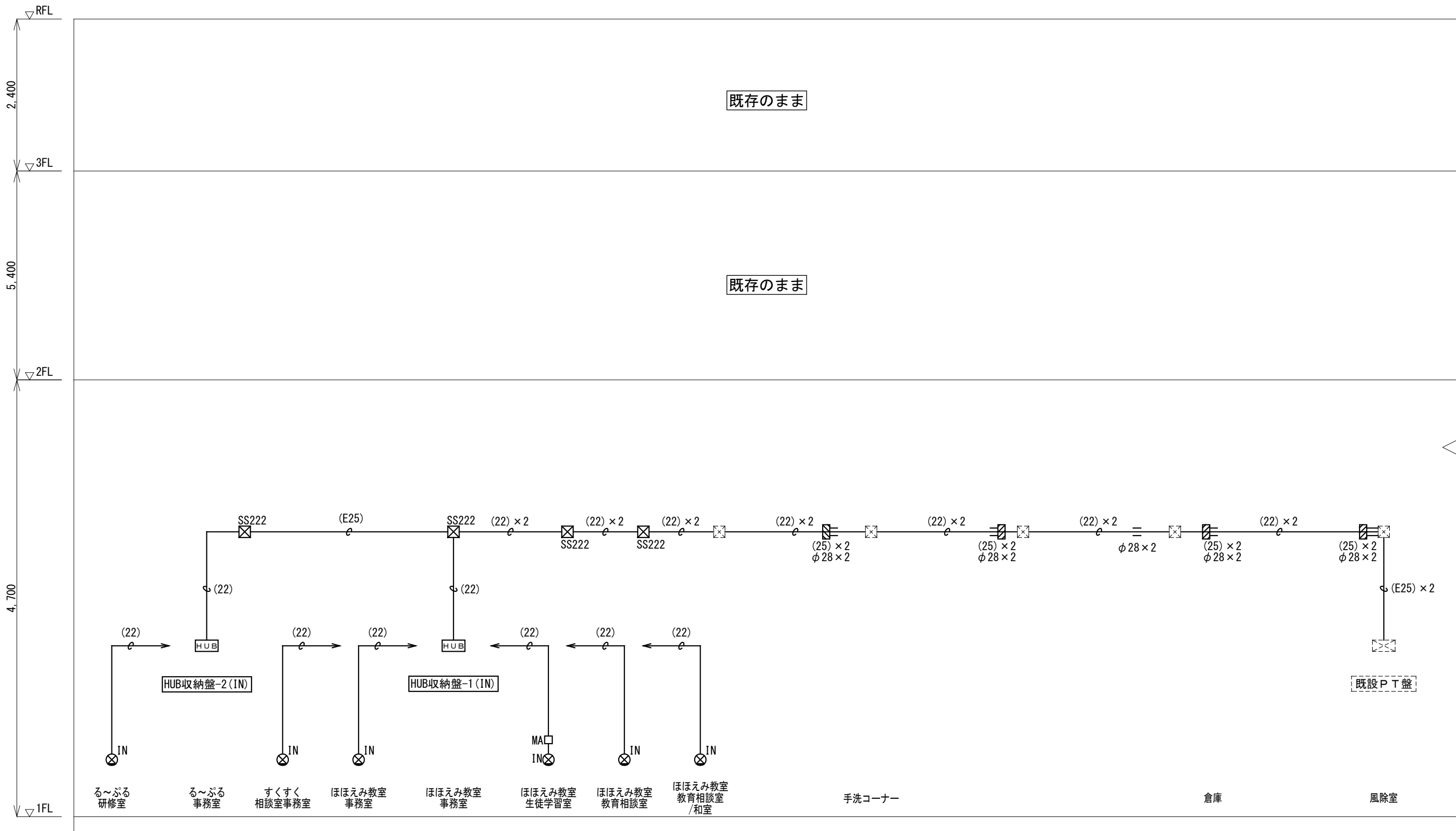
特記事項
図は機器収納上の参考としメーカー指定を行うものではない。
但し同等以上の寸法及び性能を有する事。

情報通信網設備（一般系）	工事区分表
引込手続き、申請	別途工事
外線引込み配線工事	別途各通信会社工事
光成線箱	別途各通信会社工事
メディアコンピュータ	別途各通信会社工事
無線ルータ、ミナレ	別途各通信会社工事
接続、成線、導通試験	別途各通信会社工事
外線引込み用配管工事	電気工事
2次配管配線工事	電気工事
端子盤、位置ボックス	電気工事
区画（耐火）貫通処理	電気工事

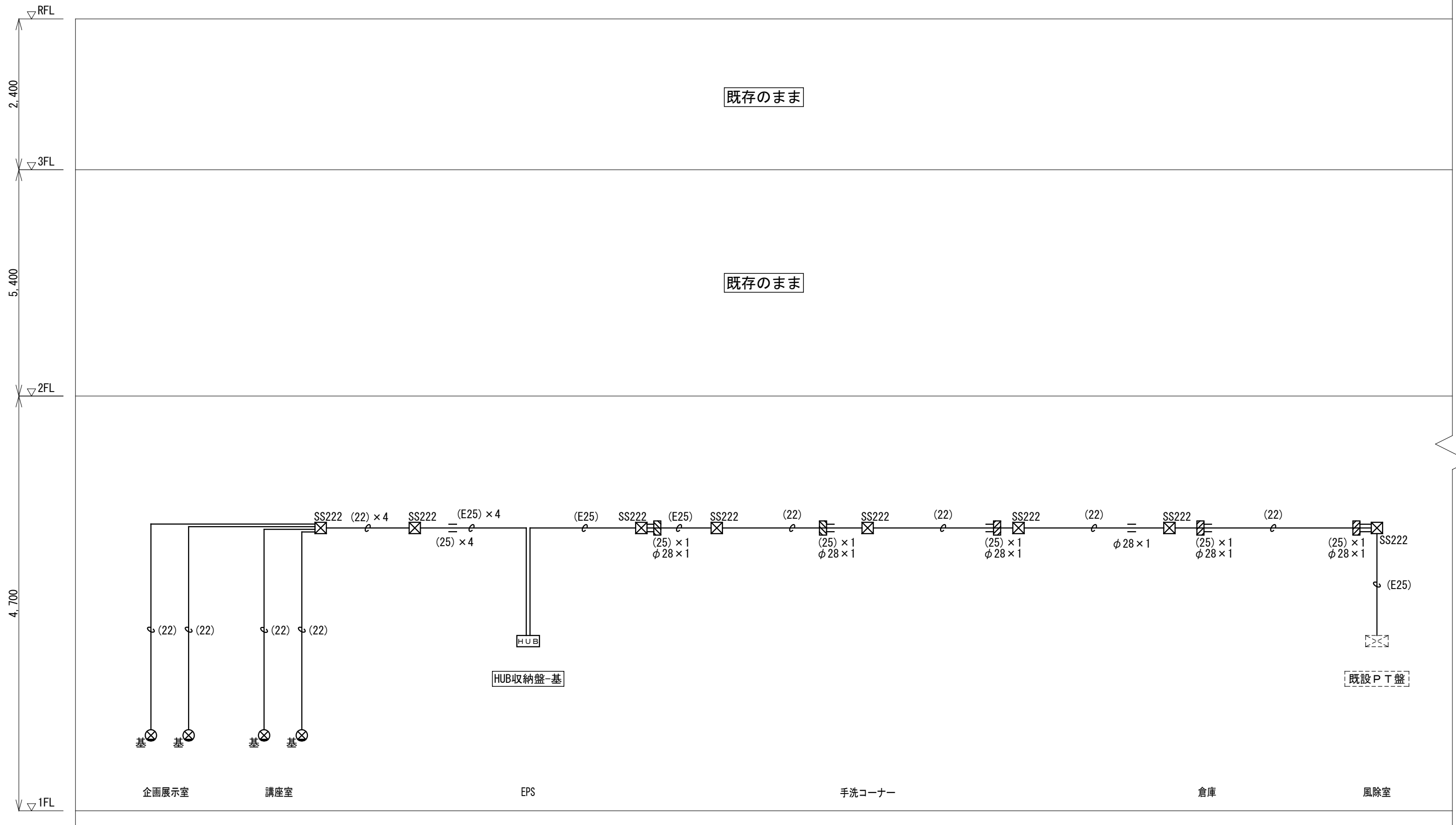
スイッチングHUB 仕様		
スイッチングHUB (8ポート) PoE+対応		
ポート数	10/100/1000BASE-T ×10	
	SFP ×2 (UTPと選択可能)	
給電機能	30W (ポート1～8) 最大給電165W以上	
機 能	レイヤー2冗長機能、ループ検出機能	
スイッチングHUB 数量表		
収納箱名称	SWHUB数量	使用箇所又は管理者
HUB収納箱-1(1N)	別送工事	ほろえみ教室事務室
HUB収納箱-2(1N)	別送工事	るべる事務室
HUB収納箱-基	別送工事	企画展示室、理産室
HUB-11	1	ほろえみ教室事務室
HUB-12	1	ずくすく相談室事務室
HUB-13	1	るべる事務室
HUB-15	1	教育委員会 (会議室)
HUB-21	1	文化課 (2階)



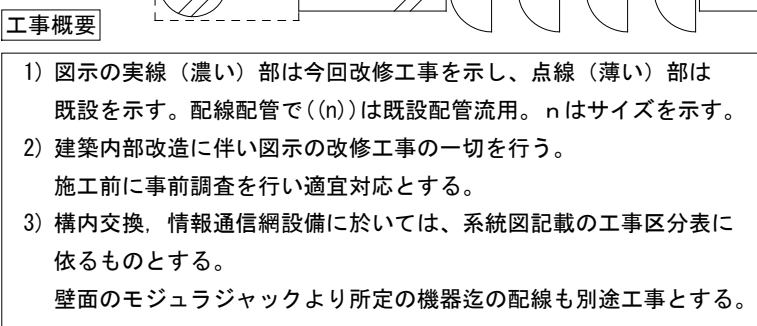
改修後 情報通信網設備 系統図 (一般系)



改修後 情報通信網設備 系統図 (イントラネット系)

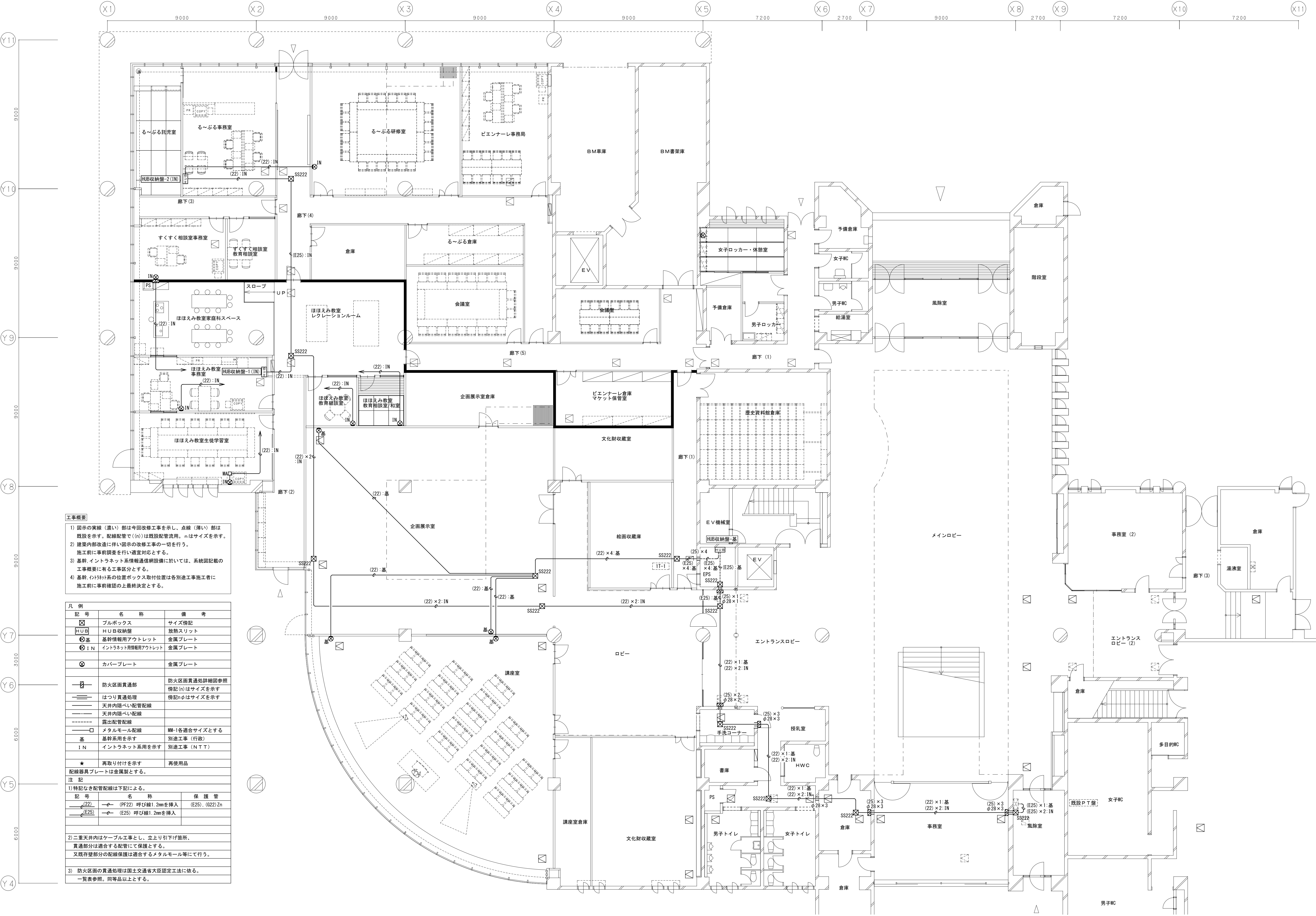


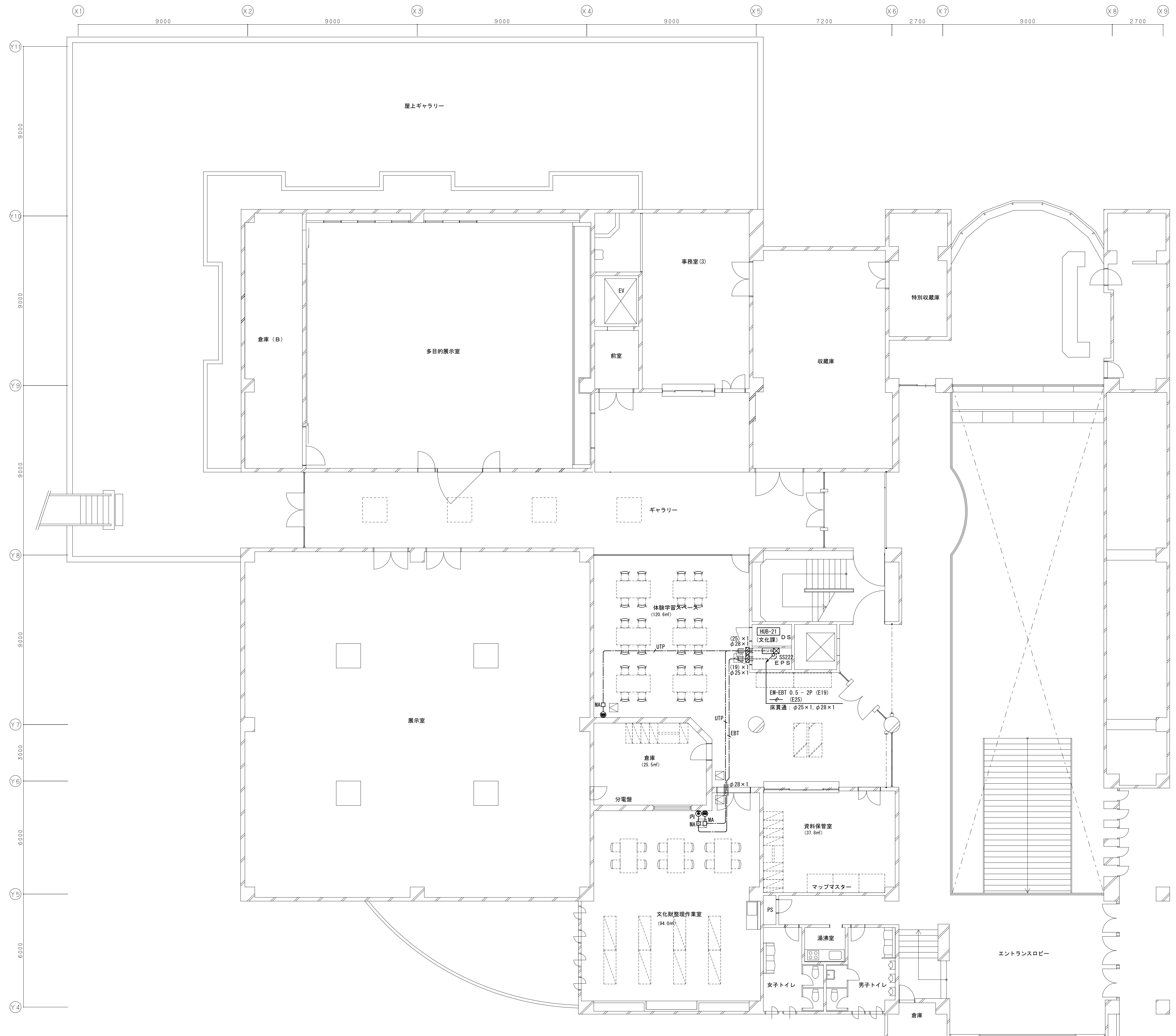
改修後 情報通信網設備 系統図 (基幹系)



UT UCHIDA TECHNO

図面番号
E- 23



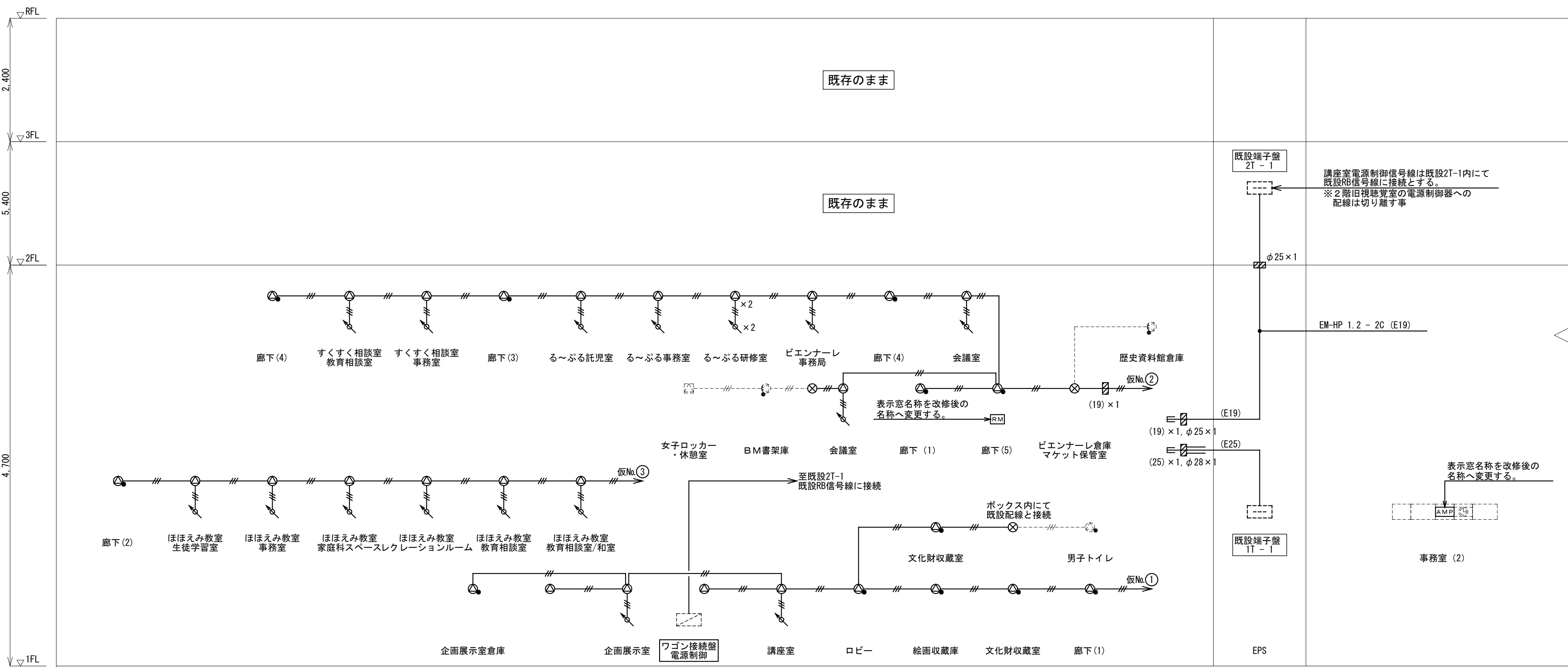


工事概要

- 1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用。nはサイズを示す。
- 2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。
- 3) 非常放送系統Noは改修工事に伴う仮Noとする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	端子盤	既設
	非常業務兼用アンプ	既設 製造年月日：2017年
	非常業務兼用リモコン	既設
	天井埋込スピーカ	3W L級 SC6-HI-3V0-M
	天井埋込スピーカ	3W L級 ATT付 SC6-HI-3V3-M
	アッテネータ	3W V-3S
	カバープレート	新金属P
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	立上り	
	引下げ	
	素通し又は立上げ引下げ	

注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	EM-HP 1.2 - 2C	(PF16) (E19)
	EM-HP 1.2 - 3C	(PF16) (E19)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。 又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。		
3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 一覧表参照。同等品以上とする。		



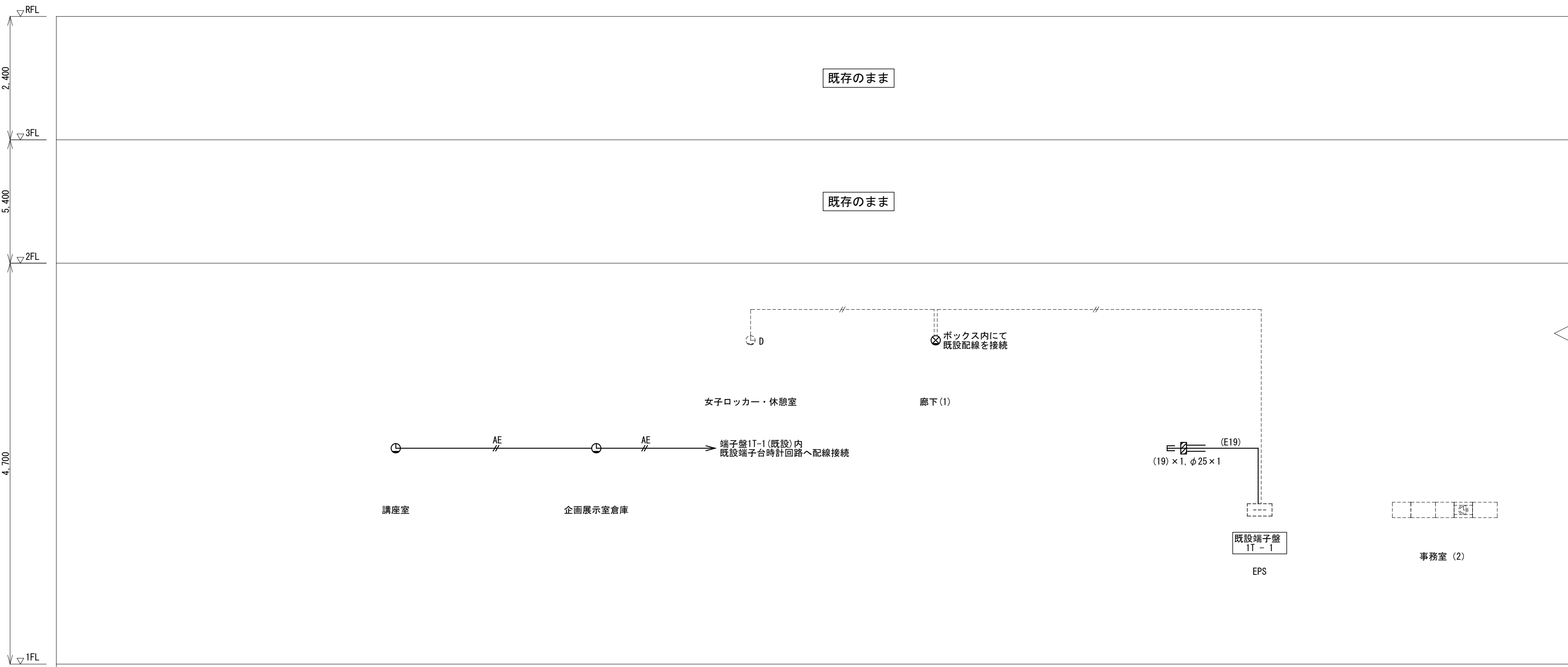
改修後 拡声（非常・業務放送）設備 系統図

工事概要

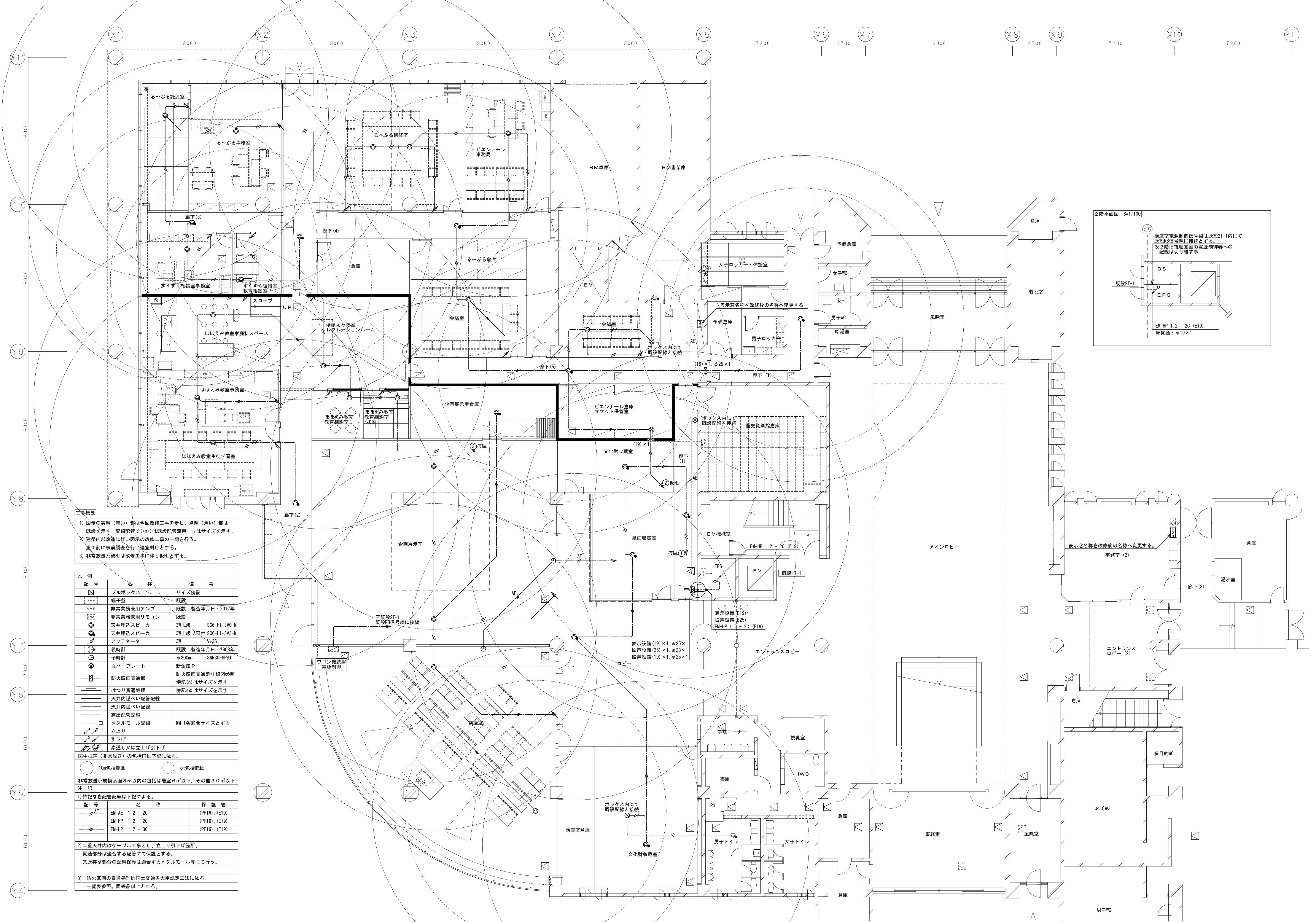
- 1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用。nはサイズを示す。
- 2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	端子盤	既設
	電時計	既設 製造年月日：2008年
	子時計	φ300mm SWR30-GPB1
	カバープレート	新金属P
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	立上り	
	引下げ	
	素通し又は立上げ引下げ	

注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	EM-AE 1.2 - 2C	(PF16) (E19)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。 又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。		
3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 一覧表参照。同等品以上とする。		



改修後 表示（電気時計）設備 系統図



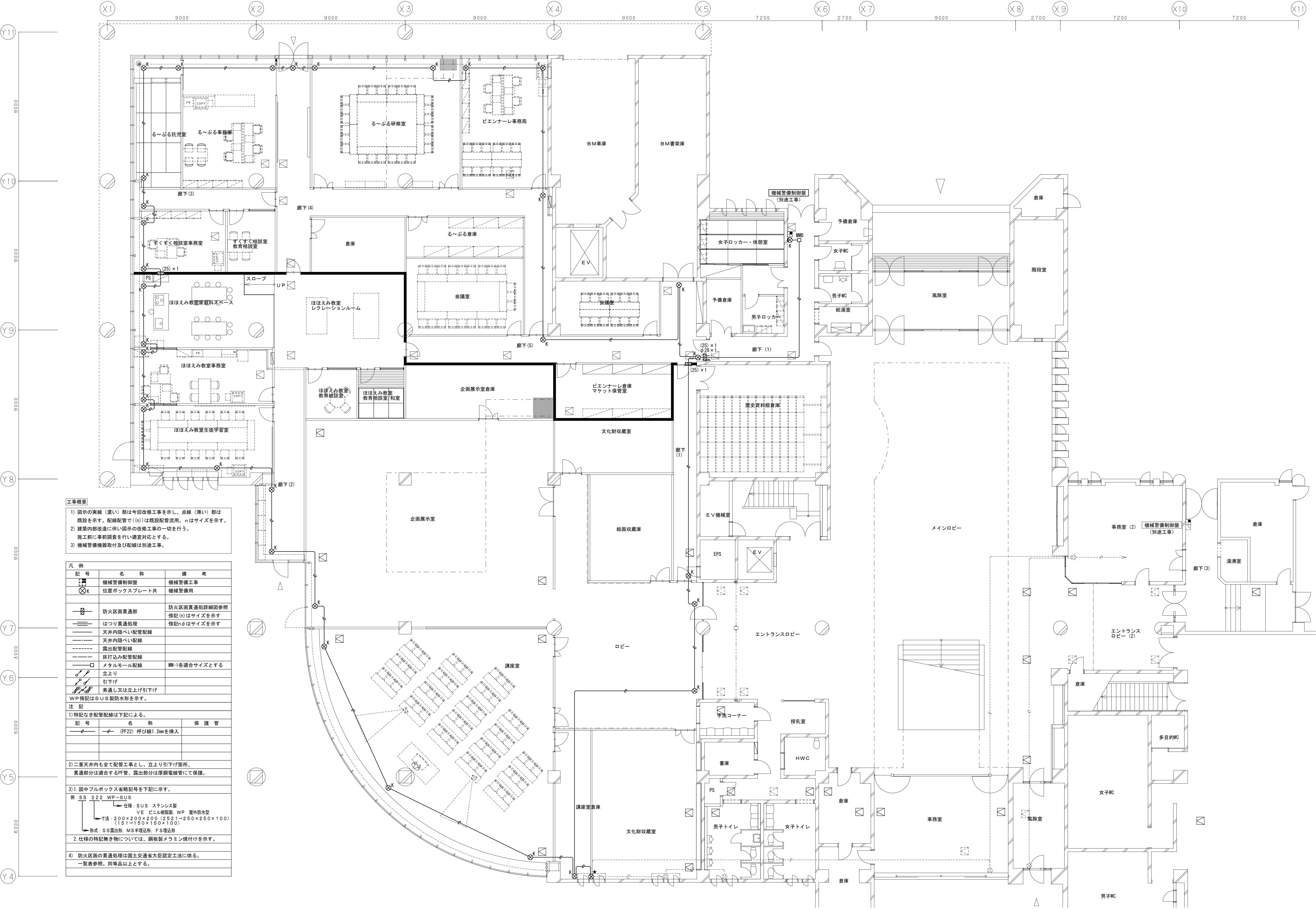
工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用、nはサイズを示す。

2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事の一切を行う。施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

3) 非常放送系統Naは改修工事に伴う仮Naとする。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	フルボックス	サイズ傍記
	端子盤	既設
	非常業務兼用アンプ	既設 製造年月日：2017年
	非常業務兼用リモコン	既設
	天井埋込スピーカ	3W L級 SC6-HI-3V3-M
	天井埋込スピーカ	3W L級 AT付 SC6-HI-3V3-M
	アッテネータ	3W Y-3S
	親時計	既設 製造年月日：2008年
	子時計	φ300mm SWR30-0PB1
	カバープレート	新金属P
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照
	はつり貫通処理	傍記(n)はサイズを示す
	天井内隠ぺい配管配線	傍記nφはサイズを示す
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
	立上り	
	引下げ	
	索通し又は立上げ引下げ	
図中拡声（非常放送）の包括円は下記に依る。		
	10m包括範囲	
	8m包括範囲	
非常放送小規模区画 8 m 以内の包括は居室 6 m 以下、その他 3 0 m 以下		
注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
	記 号	名 称
	EM-AE 1.2 - 2C	保護管 (PF16), (E19)
	EM-HP 1.2 - 2C	(PF16), (E19)
	EM-HP 1.2 - 3C	(PF16), (E19)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。		
3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。一覧表参照。同等品以上とする。		

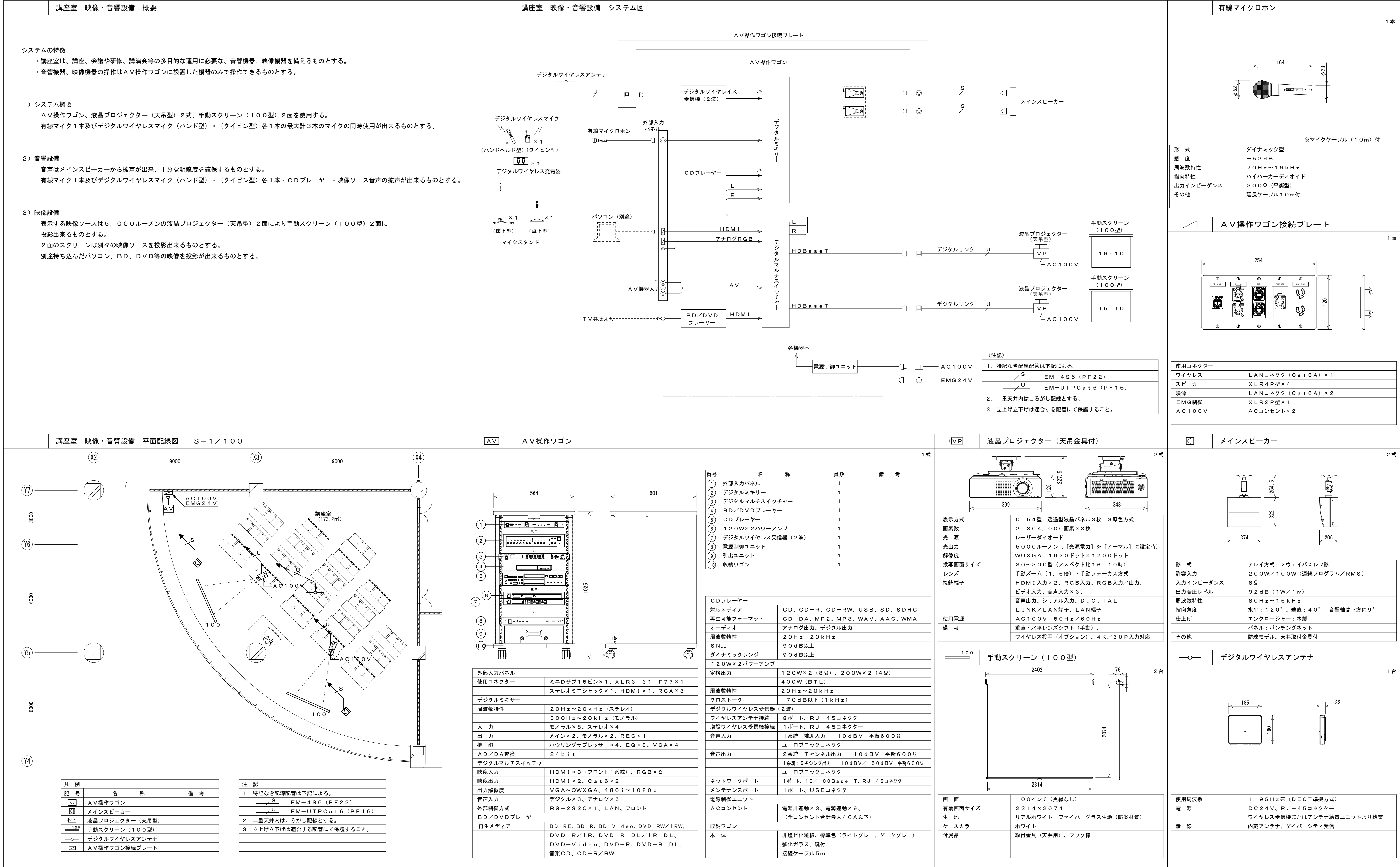


工事概要

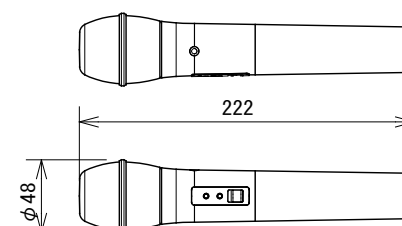
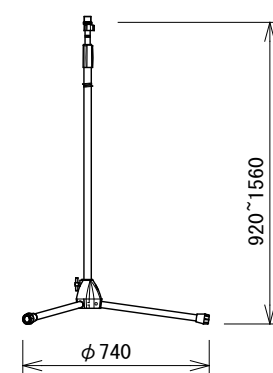
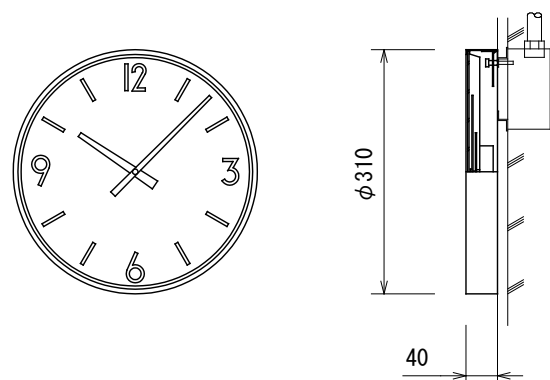
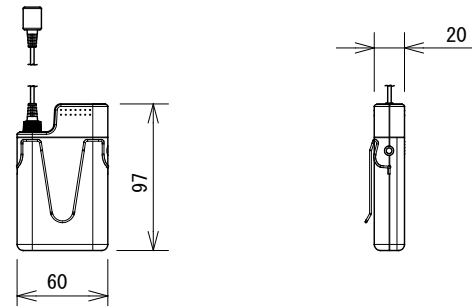
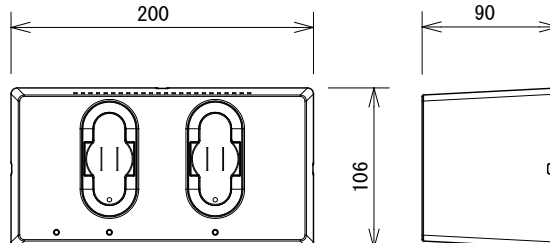
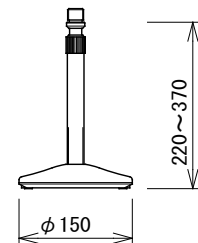
1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用、nはサイズを示す。
2) 建築内部改修に伴い図示の改修工事の一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。
3) 機械警備機器取付及び配線は別途工事。

凡 例	記 号	名 称	備 考
		機械警備制御盤	機械警備工事
		位置ボックスプレート共	機械警備用
		防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細図参照 傍記(n)はサイズを示す
		はつり貫通処理	傍記(n)はサイズを示す
		天井内隠ぺい配管配線	傍記nφはサイズを示す
		露出配管配線	
		床打込み配管配線	
		メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする
		立上り	
		引下げ	
		素通し又は立上げ引下げ	
WP傍記はSUS製防水形を示す。			
注 記			
1) 特記なき配管配線は下記による。			
	記 号	名 称	保 護 管
		— (PF22) 呼び線1.2mmを挿入	
2) 二重天井内も全て配管工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する所管、露出部分は厚鋼電線管にて保護。			
3) 1. 図中ブルボックス省略記号を下記に示す。			
例 SS 222 WP-SUS			
仕様：SUS ステンレス製 VE ビニル樹脂製、WP 屋外防水型 寸法：200×200×200 (2521—250×250×100) (151—150×150×100) 形式：SS露出形、MS半埋込形、FS埋込形			
2. 仕様の特記無き物については、鋼板製メラミン焼付けを示す。			
4) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。 — 一覧表参照、同等品以上とする。			

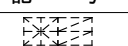
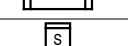
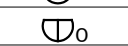
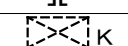
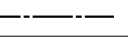
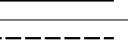
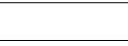
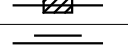
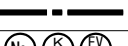
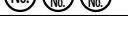
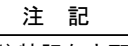
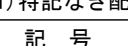
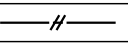
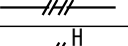
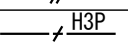
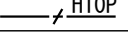
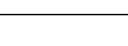
注記）図は参考形状を示しメーカー指定を行う物ではない。但し同等以上の性能を有すること。

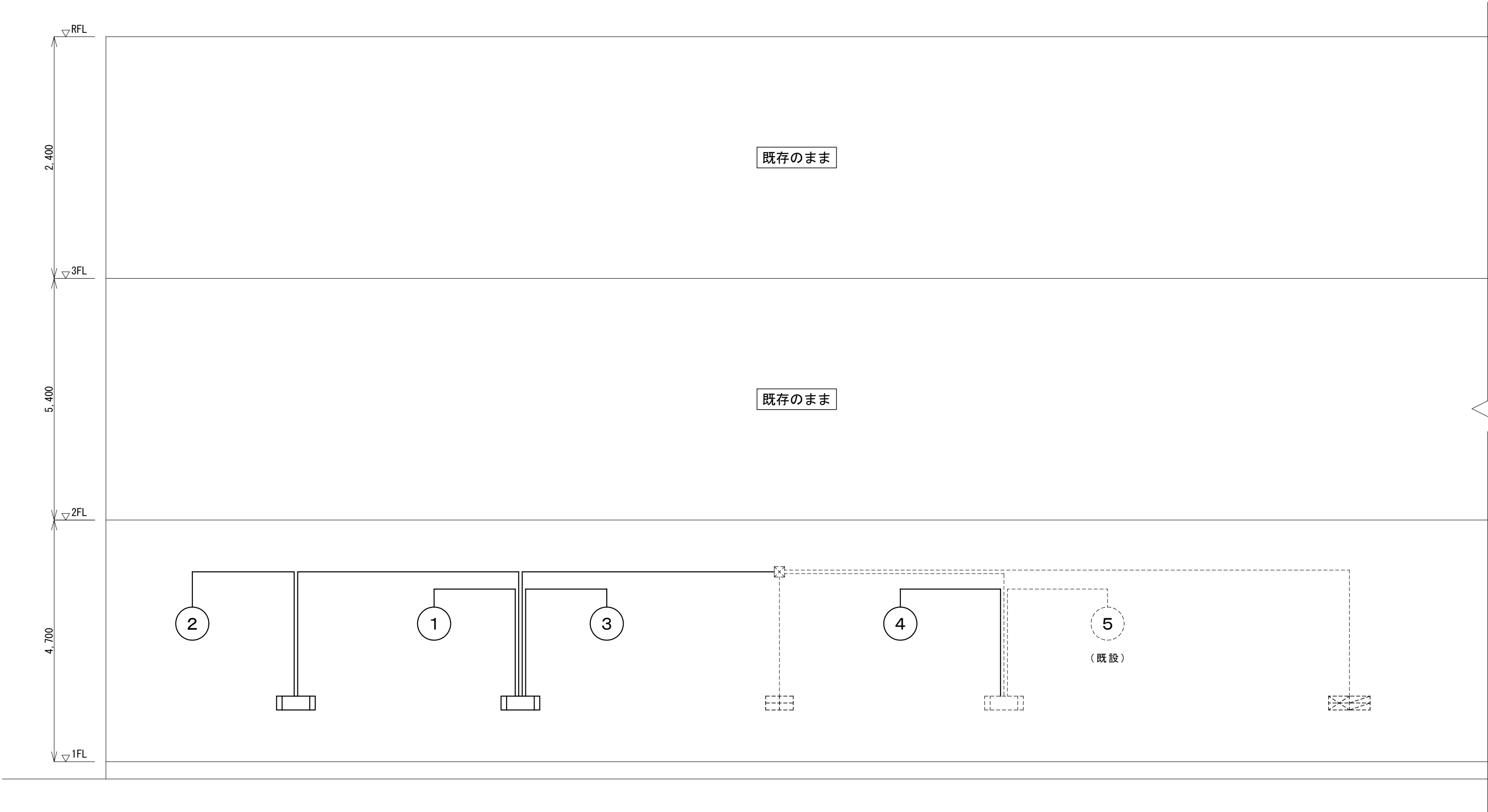


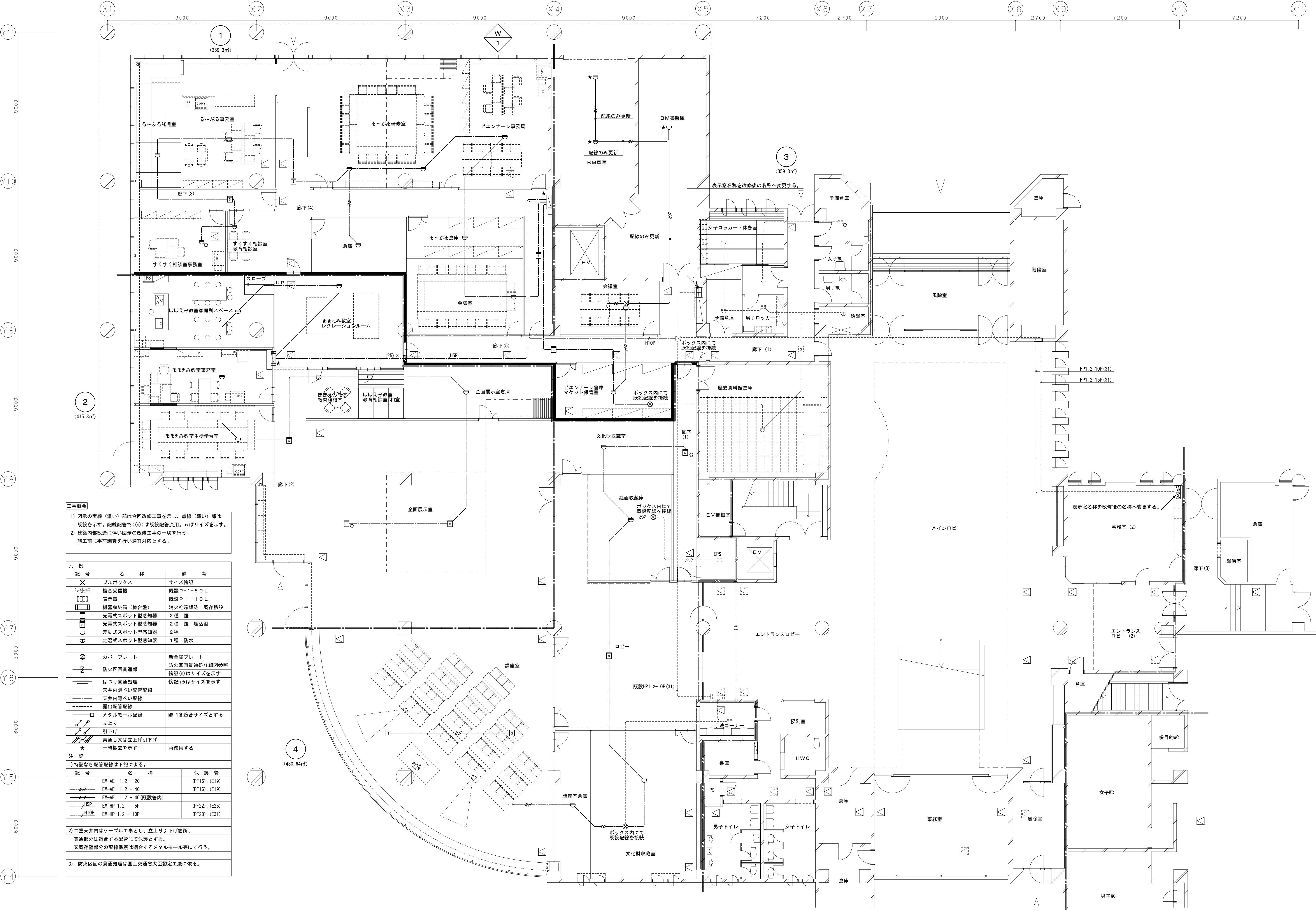
注記）図は参考形状を示しメーカー指定を行う物ではない。但し同等以上の性能を有すること。

デジタルワイヤレスマイクロホン（ハンドヘルド型）		マイクスタンド（床上型）		🕒	φ300壁掛型子時計	SWR30-GPB1																																
1本		1台																																				
						<table><tr><td>ケース</td><td>鋼板製 クリーム色</td></tr><tr><td>文字板</td><td>アルミニウム 白色</td></tr><tr><td>文 字</td><td>黒色印刷</td></tr><tr><td>指 針</td><td>アルミニウム 黒色</td></tr><tr><td>ガラス</td><td>透明 2t</td></tr><tr><td>機 体</td><td>DC24V 有極30秒遅針</td></tr></table>	ケース	鋼板製 クリーム色	文字板	アルミニウム 白色	文 字	黒色印刷	指 針	アルミニウム 黒色	ガラス	透明 2t	機 体	DC24V 有極30秒遅針																				
ケース	鋼板製 クリーム色																																					
文字板	アルミニウム 白色																																					
文 字	黒色印刷																																					
指 針	アルミニウム 黒色																																					
ガラス	透明 2t																																					
機 体	DC24V 有極30秒遅針																																					
<table><tr><td>使用周波数</td><td>1．9GHz帯（DECT準拠方式）</td></tr><tr><td>使用マイク</td><td>単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン</td></tr><tr><td>周波数特性</td><td>100Hz～15KHz</td></tr><tr><td>外部入力</td><td>1系統：ラインイン－14dBV</td></tr><tr><td></td><td>φ3．5mmステレオミニジャック（モノラルミックス）</td></tr><tr><td>使用電池</td><td>単3形アルカリ乾電池LR6×1個</td></tr><tr><td></td><td>または、単3形充電式ニッケル水素電池×1個</td></tr><tr><td>電池寿命</td><td>約8時間（25℃連続使用時）</td></tr></table>		使用周波数	1．9GHz帯（DECT準拠方式）	使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン	周波数特性	100Hz～15KHz	外部入力	1系統：ラインイン－14dBV		φ3．5mmステレオミニジャック（モノラルミックス）	使用電池	単3形アルカリ乾電池LR6×1個		または、単3形充電式ニッケル水素電池×1個	電池寿命	約8時間（25℃連続使用時）	<table><tr><td>スタンドねじ</td><td>3／8－16UNC</td></tr><tr><td></td><td>PF1／2×14（交換ねじ使用時）</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>		スタンドねじ	3／8－16UNC		PF1／2×14（交換ねじ使用時）															
使用周波数	1．9GHz帯（DECT準拠方式）																																					
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン																																					
周波数特性	100Hz～15KHz																																					
外部入力	1系統：ラインイン－14dBV																																					
	φ3．5mmステレオミニジャック（モノラルミックス）																																					
使用電池	単3形アルカリ乾電池LR6×1個																																					
	または、単3形充電式ニッケル水素電池×1個																																					
電池寿命	約8時間（25℃連続使用時）																																					
スタンドねじ	3／8－16UNC																																					
	PF1／2×14（交換ねじ使用時）																																					
WX-ST200		WN-FS140																																				
デジタルワイヤレスマイクロホン（タイピン型）																																						
1台																																						
																																						
<table><tr><td>使用周波数</td><td>1．9GHz帯（DECT準拠方式）</td></tr><tr><td>使用マイク</td><td>単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン</td></tr><tr><td>周波数特性</td><td>100Hz～15KHz</td></tr><tr><td>外部入力</td><td>1系統：ラインイン－14dBV</td></tr><tr><td></td><td>φ3．5mmステレオミニジャック（モノラルミックス）</td></tr><tr><td>使用電池</td><td>単3形アルカリ乾電池LR6×1個</td></tr><tr><td></td><td>または、単3形充電式ニッケル水素電池×1個</td></tr><tr><td>電池寿命</td><td>約8時間（25℃連続使用時）</td></tr></table>		使用周波数	1．9GHz帯（DECT準拠方式）	使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン	周波数特性	100Hz～15KHz	外部入力	1系統：ラインイン－14dBV		φ3．5mmステレオミニジャック（モノラルミックス）	使用電池	単3形アルカリ乾電池LR6×1個		または、単3形充電式ニッケル水素電池×1個	電池寿命	約8時間（25℃連続使用時）																					
使用周波数	1．9GHz帯（DECT準拠方式）																																					
使用マイク	単一指向性エレクトレット・コンデンサーマイクロホン																																					
周波数特性	100Hz～15KHz																																					
外部入力	1系統：ラインイン－14dBV																																					
	φ3．5mmステレオミニジャック（モノラルミックス）																																					
使用電池	単3形アルカリ乾電池LR6×1個																																					
	または、単3形充電式ニッケル水素電池×1個																																					
電池寿命	約8時間（25℃連続使用時）																																					
WX-ST400																																						
デジタルワイヤレス充電器																																						
1台																																						
																																						
<table><tr><td>電 源</td><td>AC100V 50Hz/60Hz</td></tr><tr><td></td><td>付属品専用ACアダプタ使用</td></tr><tr><td>充電口数</td><td>2口</td></tr><tr><td>充電方式</td><td>非接触（無接点）充電</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>		電 源	AC100V 50Hz/60Hz		付属品専用ACアダプタ使用	充電口数	2口	充電方式	非接触（無接点）充電																													
電 源	AC100V 50Hz/60Hz																																					
	付属品専用ACアダプタ使用																																					
充電口数	2口																																					
充電方式	非接触（無接点）充電																																					
WX-SZ200																																						
マイクスタンド（卓上型）																																						
1台																																						
																																						
<table><tr><td>スタンドねじ</td><td>PF1／2×14</td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td></td></tr></table>		スタンドねじ	PF1／2×14																																			
スタンドねじ	PF1／2×14																																					
WN-DS120																																						

特 記	
1. 今回工事概要について	
1) 今回工事は既存エリアの建築改修（間仕切り変更等）に伴う火災報知設備の改修工事とする。	
2) 今回工事に伴い、既設感知器の撤去又は一時撤去移設及び新設を行う。	
3) 今回工事に伴い、防煙ダンパ（空調工事）増設及び連動用感知器増設を行う。	
2. 改修に伴う既設及び増設又は更新端末機器について下記の項目を行う。	
《感知器》	
1) 今回工事エリアの既設感知器の撤去又は一時撤去移設及び新設を行う。	
2) 感知器数量の増減は図示に依る。改修エリア内は既設感知器撤去後に新設とする。	
改修範囲外は配線盛替え又は再接続に伴う一時撤去後再取付とする。	
3. 改修に伴う複合P型受信機及び表示機について	
1) 今回工事エリアの監視、制御は既設複合P型受信機にて行う。	
またこれらに伴い下記の項目を行う。	
2) 既設幹線への盛替えケーブル接続後の複合盤試験調整の一切。	
3) 既設複合盤及び表示器の警戒区域名称の変更。改修範囲内の表示器名称変更も含む。	
4. 図面中の表現は下記とする。	
・実 線 ： 新設又は更新	
・細線、破線 ： 既 設	
・ ★ ： 一時取り外し再取付け及び再結線	
5. 今回工事に伴い、既設の配線経路に変更が発生する箇所においては	
現地調査後に必要な箇所への配管配線を行う。	

凡 例		
記 号	名 称	記 事
	複 合 受 信 機	既設P型1級 6〇回線 製造年月日：1989年
	表 示 器	既設P型1級 1〇回線
	機 器 収 容 箱	移設 屋内消火栓箱組込型  収容
	光電式スポット型感知器	2種
	差動式スポット型感知器	2種
	定温式スポット型感知器	特種 60℃
	定温式スポット型感知器	1種 75℃
	定温式スポット型感知器	特種 60℃ 防水型
	定温式スポット型感知器	1種 70℃ 防水型
	終 端 抵 抗	10KΩ
	機械警備制御盤	別途機械警備工事
	ケ ー ブ ル 配 線	天井隠蔽配線（コログシ）
	配 管 配 線	天井隠蔽配管配線
	配 管 配 線	露出配管配線
	防火区画貫通部（はつり貫通共）	国土交通省大臣認定工法に依る 傍記はサイズを示す
	はつり貫通処理	傍記はサイズを示す
	警 戒 区 域 境 界 線	
	警 戒 区 域 番 号	
注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	EM-AE 1.2 - 2C	(PF16), (E19)
	EM-AE 1.2 - 4C	(PF16), (E19)
	EM-HP 1.2 - 2C	(PF16), (E19)
	EM-HP 1.2 - 3P	(PF22), (E25)
	EM-HP 1.2 - 10P	(PF28), (E31)
EM-AE：警報用エコマテリアルケーブル		
EM-HP：耐熱エコマテリアルケーブル		
2) 二重天井内はケーブルコログシ工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護。		
3) 図中★印は一時取り外し再取付け機器及び配線を示す。		
4) 図中E22部傍記は下記に依る。		
(n) は防火区画処理を示し、nはサイズを示す。		
nφは、はつり工事示し、nは配管用貫通口サイズを示す。		



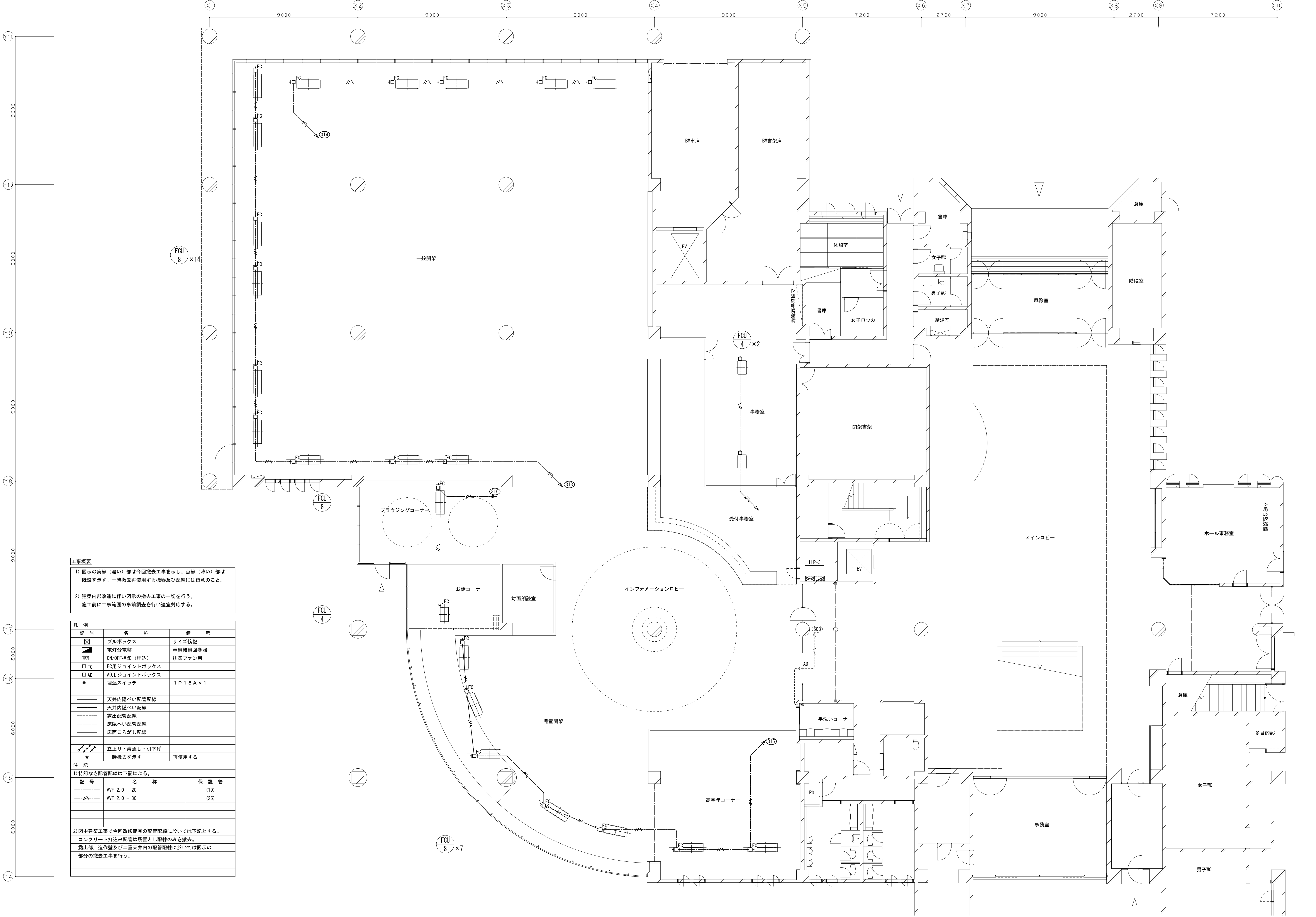


工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回改修工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。配線配管で（n）は既設配管流用、nはサイズを示す。

2) 建築内部改造に伴い図示の改修工事を一切を行う。
施工前に事前調査を行い適宜対応とする。

凡 例	記 号	名 称	備 考
	フルボックス	サイズ傍記	
	複合受信機	既設P-1-6 O L	
	表示器	既設P-1-1 O L	
	機器収納箱（総合盤）	消火栓箱組込 既存移設	
	光電式スポット型感知器	2種 煙	
	光電式スポット型感知器	2種 煙 埋込型	
	差動式スポット型感知器	2種	
	定温式スポット型感知器	1種 防水	
	カバープレート	新金属プレート	
	防火区画貫通部	防火区画貫通処詳細参照 傍記（n）はサイズを示す	
	はつり貫通処理	傍記nφはサイズを示す	
	天井内隠ぺい配管配線		
	天井内隠ぺい配線		
	露出配管配線		
	メタルモール配線	MM-1各適合サイズとする	
	立上り		
	引下げ		
	兼通し又は立上げ引下げ		
	一時撤去を示す	再使用する	
注 記			
1) 特記なき配管配線は下記による。			
	記 号	名 称	保 護 管
EM-AE 1.2 - 20			(PF16), (E19)
EM-AE 1.2 - 40			(PF16), (E19)
EM-AE 1.2 - 40 (既設管内)			
EM-HP 1.2 - 5P			(PF22), (E25)
EM-HP 1.2 - 10P			(PF28), (E31)
2) 二重天井内はケーブル工事とし、立上り引下げ箇所、貫通部分は適合する配管にて保護とする。 又既存壁部分の配線保護は適合するメタルモール等にて行う。			
3) 防火区画の貫通処理は国土交通省大臣認定工法に依る。			

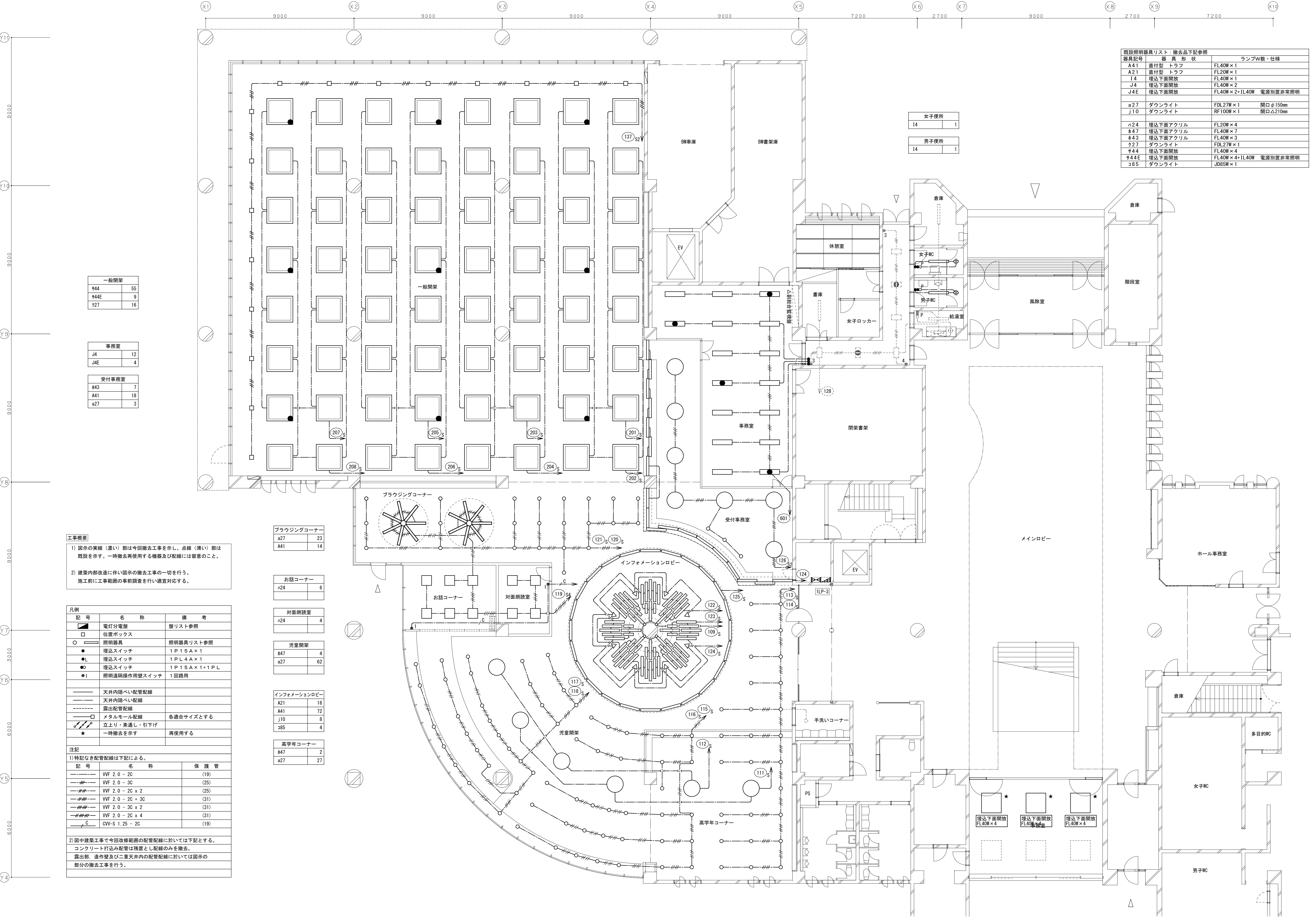


工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回撤去工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。一時撤去再使用する機器及び配線には留意のこと。

2) 建築内部改造に伴い図示の撤去工事を一切を行う。
施工前に工事範囲の事前調査を行い適宜対応する。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	電灯分電盤	単線結線図参照
	ON/OFF押釦（埋込）	排気ファン用
	FC用ジョイントボックス	
	AD用ジョイントボックス	
	埋込スイッチ	1P15A×1
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	床隠ぺい配管配線	
	床面ころがし配線	
	立上り・素通し・引下げ	
	一時撤去を示す	再使用する
注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
	記 号	保 護 管
	VVF 2.0 - 2C	(19)
	VVF 2.0 - 3C	(25)
2) 図中建築工事で今回改修範囲の配管配線に於いては下記とする。		
コンクリート打込み配管は残置とし配線のみを撤去。		
露出部、造作壁及び二重天井内の配管配線に於いては図示の部分の撤去工を行う。		



既設照明器具リスト：撤去品下記参照		
器具記号	器具形状	ランプW数・仕様
A41	直付型 トラフ	FL40W×1
A21	直付型 トラフ	FL20W×1
I4	埋込下面開放	FL40W×1
J4	埋込下面開放	FL40W×2
J4E	埋込下面開放	FL40W×2+1L40W 電源別置非常照明
a27	ダウンライト	FDL27W×1 開口φ150mm
j10	ダウンライト	RF100W×1 開口△210mm
n24	埋込下面アクリル	FL20W×4
n47	埋込下面アクリル	FL40W×7
n43	埋込下面アクリル	FL40W×3
k27	ダウンライト	FDL27W×1
サ44	埋込下面開放	FL40W×4
サ44E	埋込下面開放	FL40W×4+1L40W 電源別置非常照明
コ85	ダウンライト	JD85W×1

一般開架	
サ44	55
サ44E	9
コ27	16

事務室	
J4	12
J4E	4

受付事務室	
サ43	7
A41	18
a27	3

- 工事概要
- 1) 図示の実線（濃い）部は今回撤去工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。一時撤去再使用する機器及び配線には留意のこと。
- 2) 建築内部改造に伴い図示の撤去工事を一切を行う。
施工前に工事範囲の事前調査を行い適宜対応する。

凡例	記号	名称	備考
■	電灯分電盤	盤リスト参照	
□	位置ボックス		
○	照明器具	照明器具リスト参照	
●	埋込スイッチ	1P15A×1	
●L	埋込スイッチ	1P15A×1	
●O	埋込スイッチ	1P15A×1+1P15A	
●I	照明遠隔操作用壁スイッチ	1回路用	
---	天井内隠ぺい配管配線		
---	天井内隠ぺい配線		
---	露出配管配線		
□	メタルモール配線	各適合サイズとする	
↑	立上り・素通し・引下げ		
★	一時撤去を示す	再使用する	

注記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記号	名称	保護管
---	VVF 2.0 - 2C	(19)
---	VVF 2.0 - 3C	(25)
---	VVF 2.0 - 2C x 2	(25)
---	VVF 2.0 - 2C + 3C	(31)
---	VVF 2.0 - 3C x 2	(31)
---	VVF 2.0 - 2C x 4	(31)
---	CVV-S 1.25 - 2C	(19)
2) 図中建築工事で今回改修範囲の配管配線に於いては下記とする。 コンクリート打込み配管は残置とし配線のみを撤去。 露出部、造作壁及び二重天井内の配管配線に於いては図示の部分の撤去工を行う。		

ブラウジングコーナー	
a27	23
A41	14

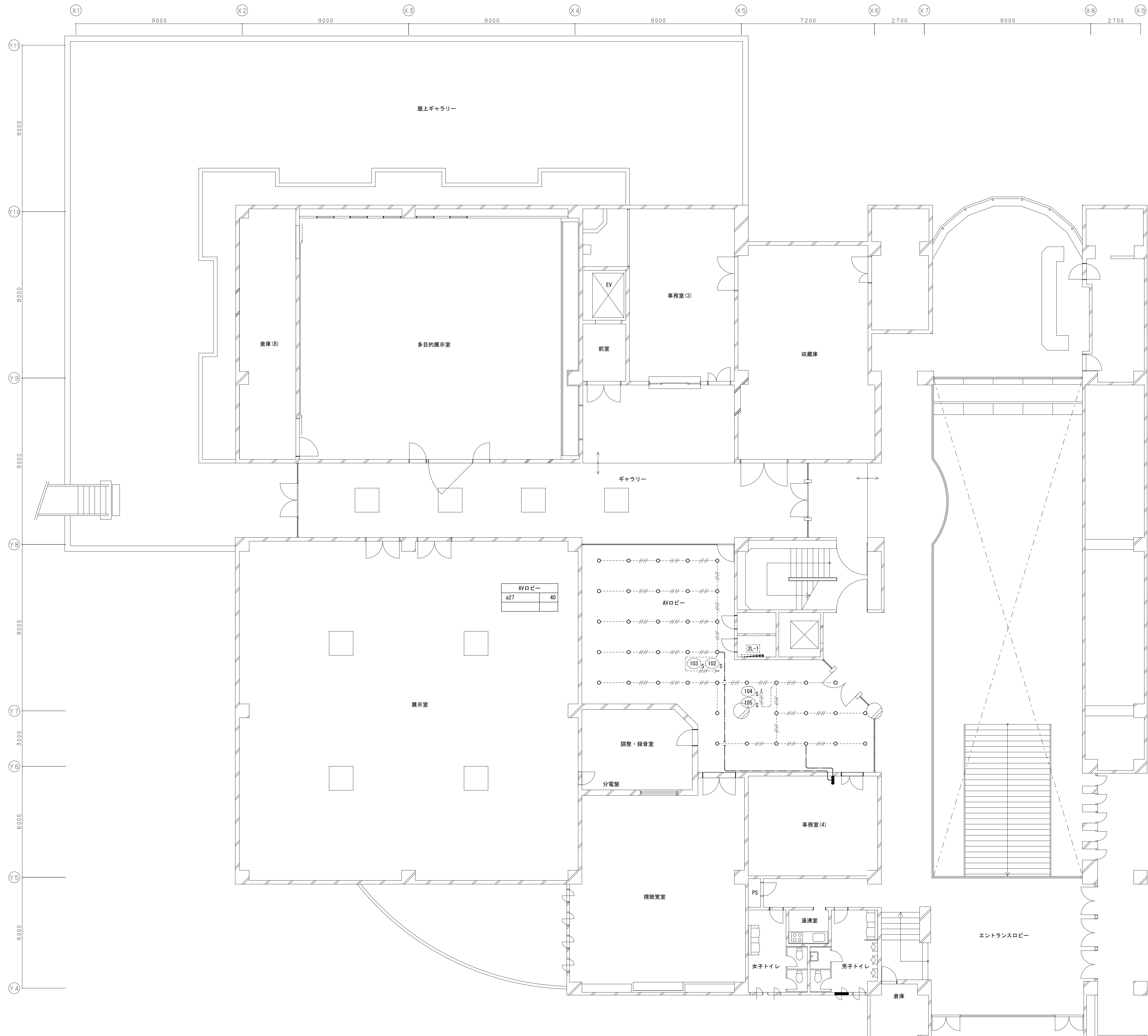
お話コーナー	
n24	6

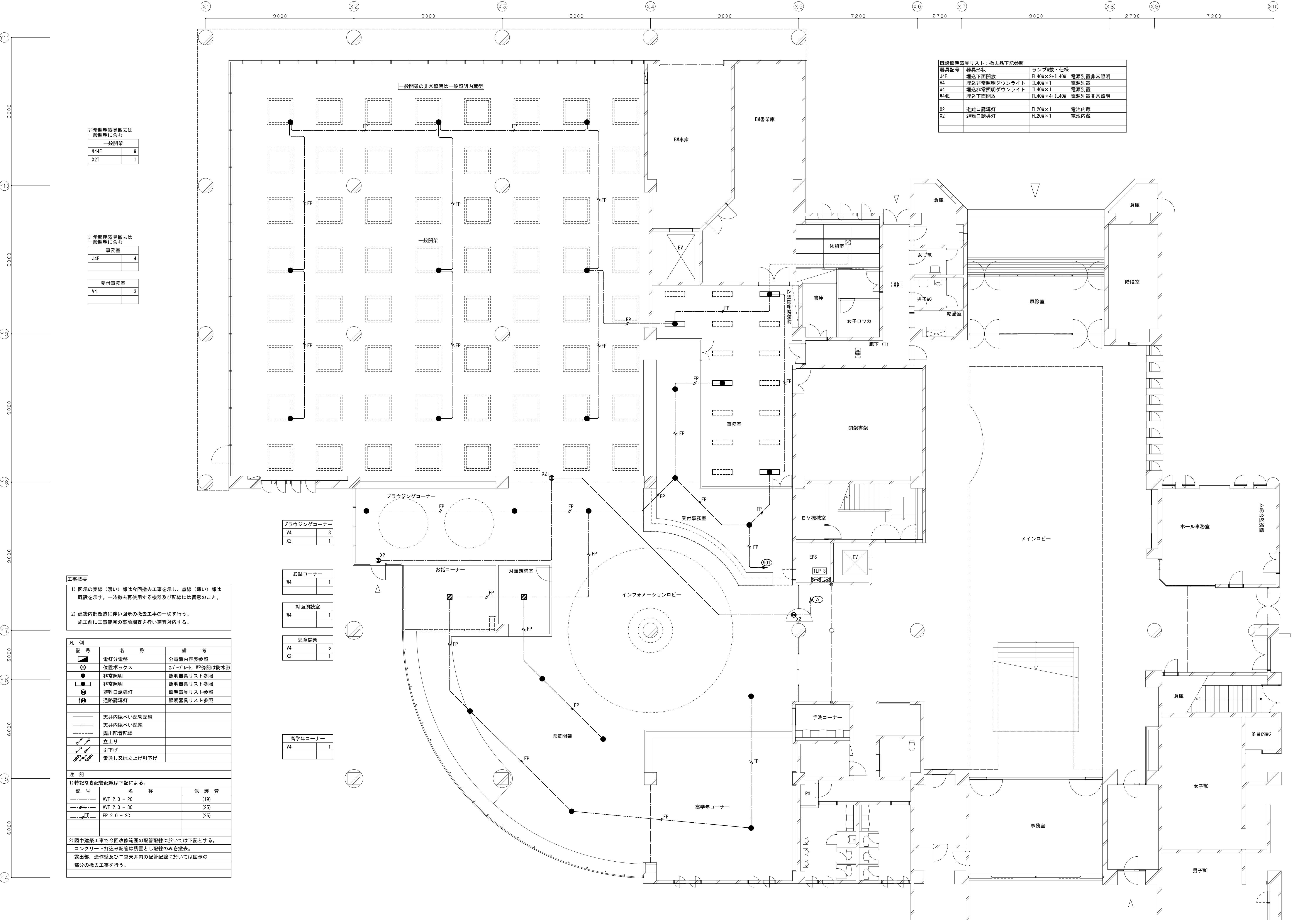
対面朗読室	
n24	4

児童開架	
サ47	4
a27	62

インフォメーションロビー	
A21	16
A41	72
j10	8
コ85	4

高学年コーナー	
サ47	2
a27	27





既設照明器具リスト：撤去品下記参照		
器具記号	器具形状	ランプW数・仕様
J4E	埋込下面開放	FL40W×2+1L40W 電源別置非常照明
V4	埋込非常照明ダウンライト	1L40W×1 電源別置
W4	埋込非常照明ダウンライト	1L40W×1 電源別置
#44E	埋込下面開放	FL40W×4+1L40W 電源別置非常照明
X2	避難口誘導灯	FL20W×1 電池内蔵
X2T	避難口誘導灯	FL20W×1 電池内蔵

非常照明器具撤去は一般照明に含む		
一般開架		
#44E		9
X2T		1

非常照明器具撤去は一般照明に含む		
事務室		
J4E		4

受付事務室		
V4		3

- 工事概要**
- 1) 図示の実線（濃い）部は今回撤去工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。一時撤去再使用する機器及び配線には留意のこと。
 - 2) 建築内部改造に伴い図示の撤去工事を一切を行う。
施工前に工事範囲の事前調査を行い適宜対応する。

凡 例	記 号	名 称	備 考
	■	電灯分電盤	分電盤内容表参照
	⊗	位置ボックス	かゝプレート、WP傍記は防水形
	●	非常照明	照明器具リスト参照
	■	非常照明	照明器具リスト参照
	⊕	避難口誘導灯	照明器具リスト参照
	↑	通路誘導灯	照明器具リスト参照
	—	天井内隠ぺい配管配線	
	—	天井内隠ぺい配線	
	---	露出配管配線	
	↑	立上り	
	↓	引下げ	
	↑↓	素通し又は立上げ引下げ	

注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
---	VVF 2.0 - 2C	(19)
---	VVF 2.0 - 3C	(25)
---	FP 2.0 - 2C	(25)
2) 図中建築工事で今回改修範囲の配管配線に於いては下記とする。 コンクリート打込み配管は残置とし配線のみを撤去。 露出部、造作壁及び二重天井内の配管配線に於いては図示の部分の撤去工事をを行う。		

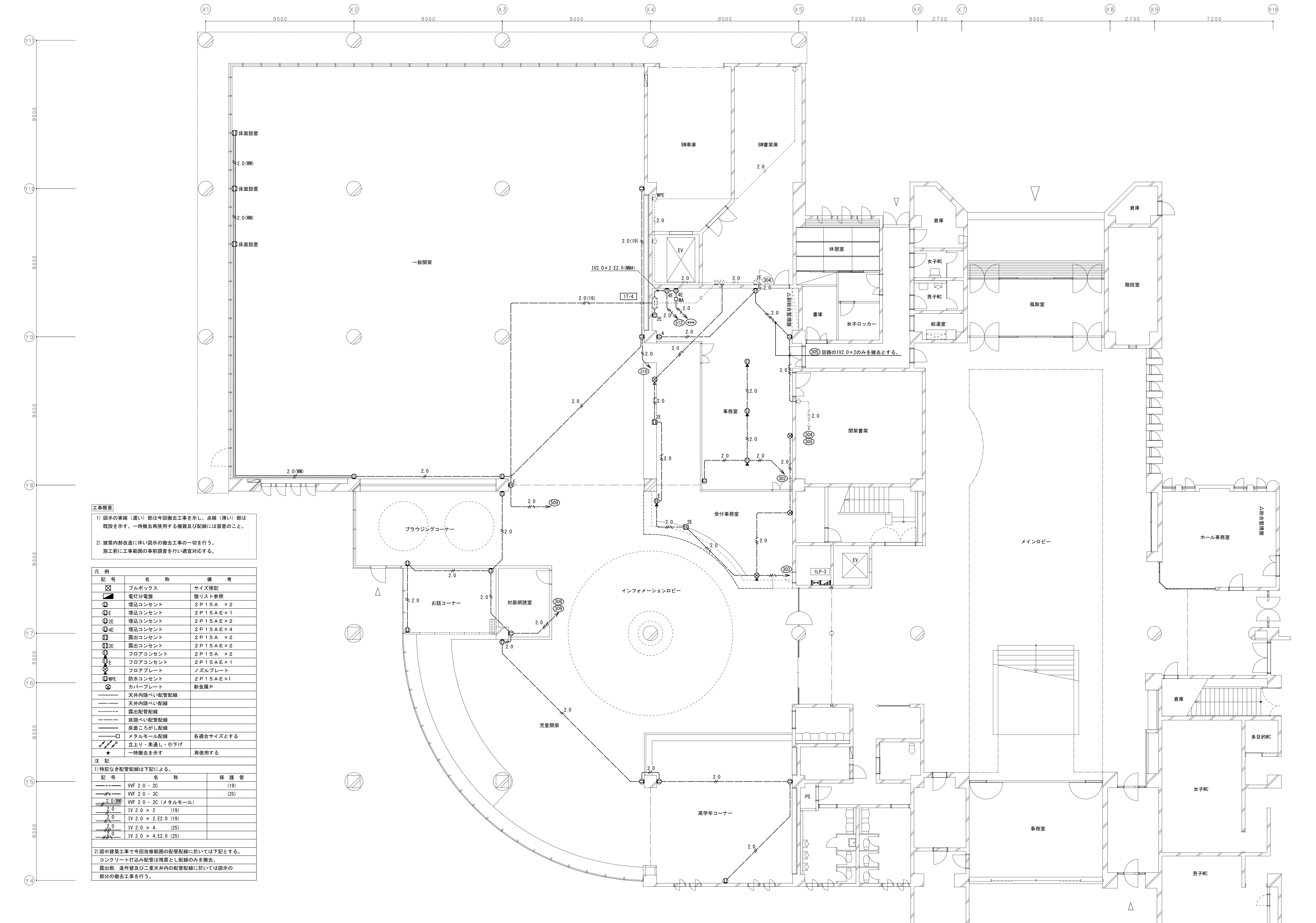
ブラウジングコーナー		
V4		3
X2		1

お話コーナー		
W4		1

対面朗読室		
W4		1

児童開架		
V4		5
X2		1

高学年コーナー		
V4		1

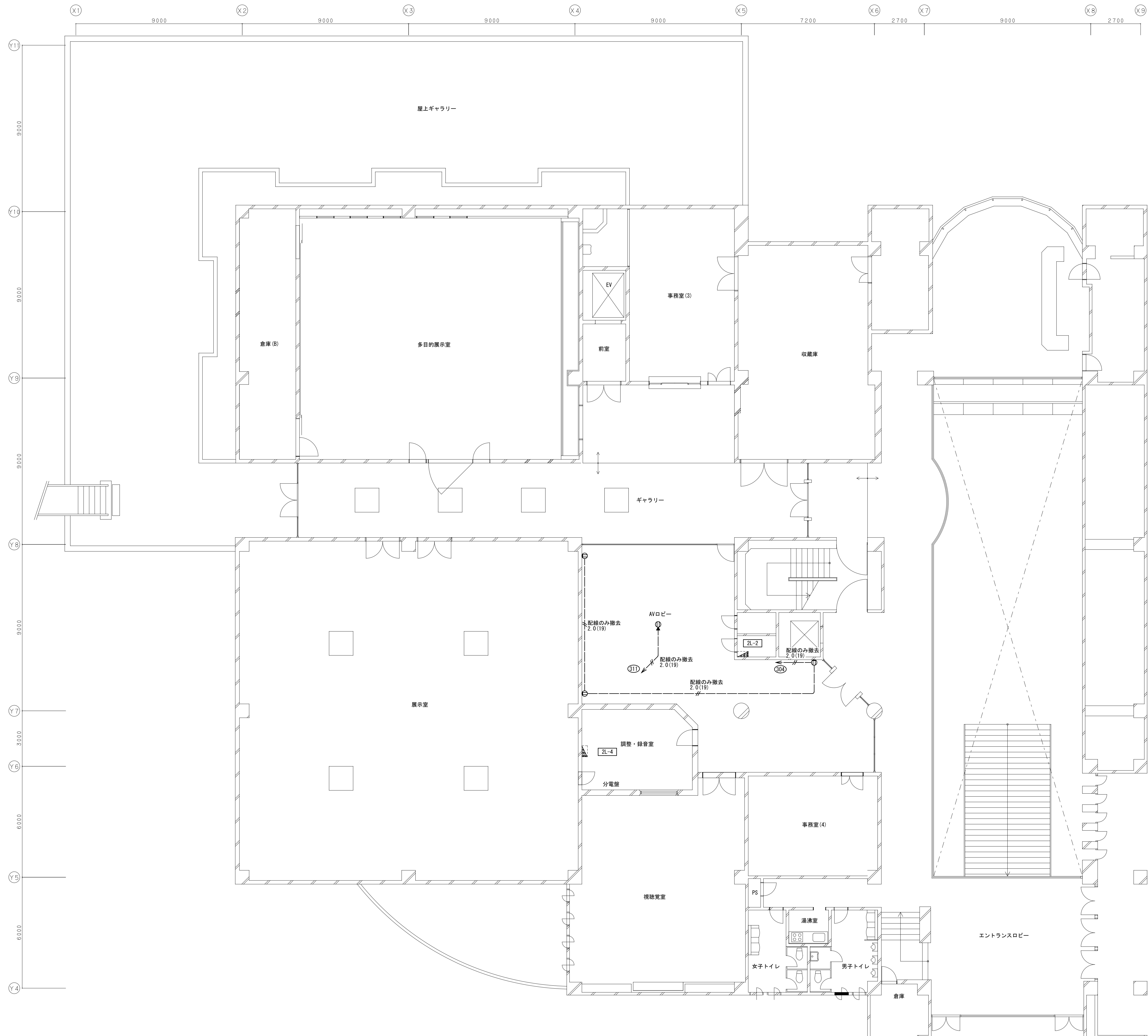


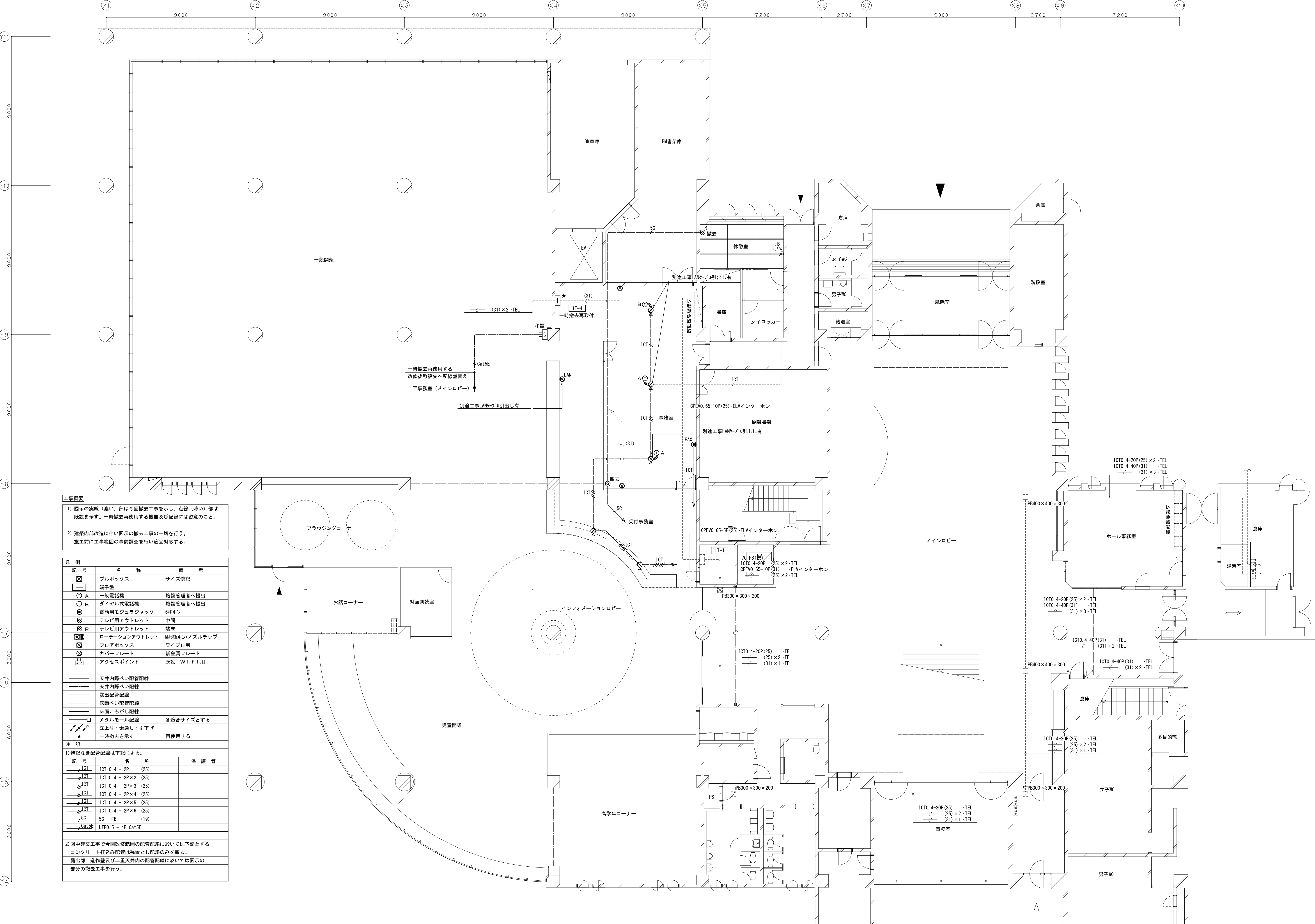
工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回撤去工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。一時撤去再使用する機器及び配線には留置のこと。

2) 建築内部改造に伴い図示の撤去工事を一切を行う。
施工前に工事範囲の事前調査を行い適宜対応する。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	電灯分電盤	壁リスト参照
	埋込コンセント	2 P 1 5 A × 2
	埋込コンセント	2 P 1 5 A E × 1
	埋込コンセント	2 P 1 5 A E × 2
	埋込コンセント	2 P 1 5 A E × 4
	露出コンセント	2 P 1 5 A × 2
	露出コンセント	2 P 1 5 A E × 2
	フロアコンセント	2 P 1 5 A × 2
	フロアコンセント	2 P 1 5 A E × 1
	フロアプレート	ノズルプレート
	防水コンセント	2 P 1 5 A E × 1
	カバープレート	新金属P
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	床隠ぺい配管配線	
	床面こしがし配線	
	メタルモール配線	各適合サイズとする
	立上り・素通し・引下げ	
	★	一時撤去を示す 再使用する
注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	VVF 2.0 - 2C	(19)
	VVF 2.0 - 3C	(25)
	VVF 2.0 - 2C (メタルモール)	
	IV 2.0 × 2 (19)	
	IV 2.0 × 2 E2.0 (19)	
	IV 2.0 × 4 (25)	
	IV 2.0 × 4 E2.0 (25)	
2) 図中建築工事で今回改修範囲の配管配線に於いては下記とする。 コンクリート打込み配管は残置とし配線のみを撤去。 露出部、造作壁及び二重天井内の配管配線に於いては図示の部分の撤去工事を行う。		



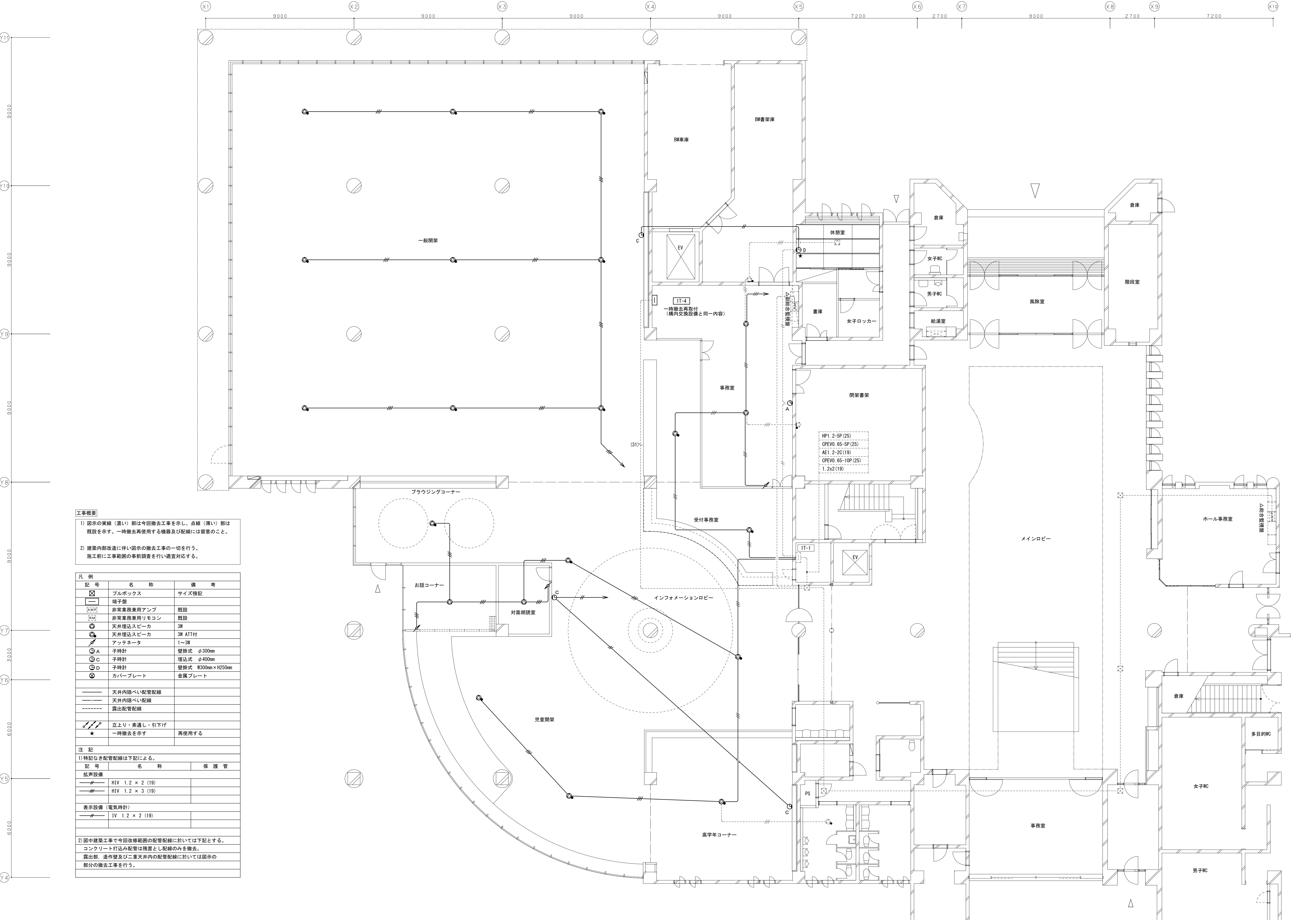


工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回撤去工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。一時撤去再使用する機器及び配線には留意のこと。

2) 建築内部改造に伴い図示の撤去工事を一切を行う。
施工前に工事範囲の事前調査を行い適宜対応する。

凡 例	記 号	名 称	備 考
	☒	ブルボックス	サイズ傍記
	—	端子盤	
	○ A	一般電話機	施設管理者へ提出
	○ B	ダイヤル式電話機	施設管理者へ提出
	⊙	電話用モジュラジャック	6極4心
	⊙	テレビ用アウトレット	中間
	⊙ R	テレビ用アウトレット	端末
	⊙	ローテーションアウトレット	MJ6極4心・ノズルチップ
	☒	フロアボックス	ワイプロ用
	☒	カバープレート	新金属プレート
	△	アクセスポイント	既設 W i f i 用
	—	天井内隠ぺい配管配線	
	—	天井内隠ぺい配線	
	—	露出配管配線	
	—	床隠ぺい配管配線	
	—	床面こがし配線	
	□	メタルモール配線	各適合サイズとする
	—	立上り・索通し・引下げ	
	★	一時撤去を示す	再使用する
注 記			
1) 特記なき配管配線は下記による。			
	記 号	名 称	保 護 管
	— ICT	ICT 0.4 - 2P (25)	
	— ICT	ICT 0.4 - 2P × 2 (25)	
	— ICT	ICT 0.4 - 2P × 3 (25)	
	— ICT	ICT 0.4 - 2P × 4 (25)	
	— ICT	ICT 0.4 - 2P × 5 (25)	
	— ICT	ICT 0.4 - 2P × 6 (25)	
	— SC	SC - FB (19)	
	— Cat5E	UTP0.5 - 4P Cat5E	
2) 図中建築工事で今回改修範囲の配管配線に於いては下記とする。 コンクリート打込み配管は残置とし配線のみを撤去。 露出部、造作壁及び二重天井内の配管配線に於いては図示の 部分の撤去工を行う。			



工事概要

1) 図示の実線（濃い）部は今回撤去工事を示し、点線（薄い）部は既設を示す。一時撤去再使用する機器及び配線には留意のこと。

2) 建築内部改造に伴い図示の撤去工事の一切を行う。
施工前に工事範囲の事前調査を行い適宜対応する。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	ブルボックス	サイズ傍記
	端子盤	
	非常業務兼用アンプ	既設
	非常業務兼用リモコン	既設
	天井埋込スピーカ	3W
	天井埋込スピーカ	3W ATT付
	アッテネータ	1～3W
	子時計	壁掛式 φ300mm
	子時計	埋込式 φ400mm
	子時計	壁掛式 W300mm×H250mm
	カバープレート	金属プレート
	天井内隠ぺい配管配線	
	天井内隠ぺい配線	
	露出配管配線	
	立上り・素通し・引下げ	
	一時撤去を示す	再使用する

注 記		
1) 特記なき配管配線は下記による。		
記 号	名 称	保 護 管
	拡声設備	
	HIV 1.2 × 2 (19)	
	HIV 1.2 × 3 (19)	
表示設備（電気時計）		
	IV 1.2 × 2 (19)	
2) 図中建築工事で今回改修範囲の配管配線に於いては下記とする。 コンクリート打込み配管は残置とし配線のみを撤去。 露出部、造作壁及び二重天井内の配管配線に於いては図示の部分の撤去工事を行う。		

